

# 広島県 薬剤師会誌

2016

隔月発行

7

No.264



## 『ASTCアジアトライアスロン選手権2016/廿日市』 におけるアンチ・ドーピング活動について

ヒヤリ・ハットエビデンス情報 広島県モバイルDI室・事例報告⑮



公益社団法人  
広島県薬剤師会

# 第36回 広島県薬剤師会学術大会

## 演 題 募 集

テーマ：「地域の要へ～今 薬剤師に求められる自覚～」

会 期：平成28年11月20日（日）10：00～17：00（予定）

会 場：学校法人福山大学 宮地 茂記念館

〒720-0061 福山市丸之内1-2-40

主 催：公益社団法人広島県薬剤師会

〒730-8601 広島市中区富士見町11番42号 広島県薬剤師会館内

TEL：082-246-4317(代) FAX：082-249-4589

ホームページ：http://www.hiroyaku.or.jp

参加費：予約 **2,000円** 当日 **3,000円** 学生（社会人を除く）は**無料**

\* 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定対象研修会の予定です。

## ～ 会 員 発 表 の 募 集 ～

### 1. 発表の形式について

- 1) 口答発表：1演題10分（発表8分・質疑2分）の予定
- 2) ポスター発表

### 2. 発表の内容について

- 1) 薬局・病院等における薬剤師の日常業務と今後のあり方
- 2) 保健・医療・福祉分野での地域との関わり
- 3) 患者への情報提供活動や情報収集
- 4) 医薬品に関する調査・研究
- 5) 学生実習の受け入れ
- 6) 災害時の対応
- 7) その他、日常業務に参考となるもの

### 3. 申込期間：平成28年8月26日（金）まで **発表要旨は9月16日（金）必着**

### 4. 申込方法：

- 1) 発表演題名（タイトルに施設名を入れることは、ご遠慮ください。）
  - 2) 発表者氏名（共同発表者がいる場合には発表者に○印を付けてください。）
  - 3) 所属（支部名、団体名など）
  - 4) 連絡先住所（自宅又は勤務先）、電話番号、メールアドレス
- 以上を記入の上、お申し込み下さい。

### 5. 問い合わせ先

〒730-8601 広島市中区富士見町11番42号 広島県薬剤師会館  
公益社団法人広島県薬剤師会  
第36回広島県薬剤師会学術大会実行委員会  
TEL：082-246-4317(代) FAX：082-249-4589  
E-mail：yakujimu@hiroyaku.or.jp

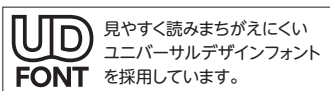
\* 採否については、大会実行委員会にて決定し、ご連絡いたします。



# 広島県薬剤師会誌目次

No.264

平成27年度ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会	2
『ASTCアジアトライアスロン選手権2016/廿日市』におけるアンチ・ドーピング活動について	4
日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議	5
「ピンクリボンdeカープ2016」参加報告	6
平成28年度第1回広島県緩和ケア推進会議	7
核戦争防止国際医師会議（IPPNW）日本支部理事会、広島県支部総会、日本支部総会	8
第60回広島県病院薬剤師会総会	10
平成28年度社会保険医療担当者（薬局）指導打合せ	11
子育て応援団すこやか2016	13
「がん検診へ行こうよ」 inマツダスタジアム2016	15
平成28年度医療事故調査制度研修会－事故調査の実務－	16
平成28年度試験検査センター連絡協議会報告	17
日本薬剤師会代議員中国ブロック会議	18
新薬剤師研修会2016	19
<b>福利厚生</b> 指定店一覧／広島県立美術館「団体割引会員」について	20
県薬だより 県薬より各地域・職域薬剤師会への発簡 常務理事会議事要旨 県薬日誌 行事予定	23
行政だより	38
諸団体だより	46
研修だより	50
広島県モバイルDI室・事例報告⑮	60
薬事情報センターのページ	62
お薬相談電話事例集No.100	66
安全性情報 No.332・333	67
検査センターだより	68
薬剤師の休日	69
薬局紹介④	70
書籍等の紹介／告知板	71
保険薬局ニュース	色紙
薬剤師連盟のページ	色紙
総会資料	巻末



## 表紙写真 シラン（ラン科）

湿気のある日当たりのよい斜面に自生します。根茎は球状に肥大し多糖類を含む粘液質で満たされます。漢方では白芨（白及）と呼び止血や滋潤を目的とし肺結核や硅肺の治療薬として用いられました。デンプンを含むため滋養の効果もあります。

写真解説：吉本 悟先生（安芸支部） 撮影場所：広島市

# 平成27年度 ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会



常務理事 重森 友幸

日 時：平成28年3月22日（火）16:00～17:00

場 所：広島県健康福祉センター

広島県薬剤師会前田泰則会長の代理で出席しました。

ひろしま健康づくり県民運動推進会衣笠祥雄会長の挨拶に続いて広島県から健康福祉局長笠松淳也氏からは本推進会議の役割と参加されている各団体へのねぎらいの挨拶がありました。本推進会議の活動によって県民の健康づくりの機運が盛り上がっていること、今後より一層の協力をいただきたいとの挨拶でありました。

## 議題

(1) 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について事務局から説明されました。

### 1. 平成28年度事業計画(案)

1) 民間主導の健康運動の推進として(予算額：300千円)

- ①新規協賛会員の募集
- ②協賛団体、協賛会員、健康大使との連携
- ③総会の開催(年2回開催)
- ④協賛会員事業説明会を年1回開催
- ⑤事務局の運営

2) 人材の育成 生活習慣病・健康推進イベント(770千円)

- ①地域における県民主導健康イベントや健康関連講演会などの開催協力
  - ・市町、特別協賛会員が行う健康推進イベントに講師派遣など開催協力
  - ・地域における運動推進員、食育推進員などの活動に講師派遣(年2団体)
- ②健康大使の活動支援
  - ・健康づくりに関する活動費の助成(6団体2個人)

3) 実行組織の連携事業(600千円)

キーワード「健康寿命の延伸」のもとに適度な運動、バランスの取れた食生活、禁煙・受動喫煙防止、がん検診の受診率向上、こころの健康を推進する。

- ③運動の推進
  - ・前年度ホームページ上で公開中の「ひろしまウォーキングBook」の活動推進。掲載されたコースについて実際に歩きホームページ上で紹介する。
- ④食育推進
  - ・広島県栄養士会協力の四季のレシピ(バランス食、減塩)及びレシピカードの作成を継続。ホームページ上で公開

・ひろしま県の味料理集のホームページでの公開

- ⑤受動喫煙防止、禁煙をすすめる。禁煙支援ネットワークとの連携事業として禁煙教室、研修会などに協賛
- ⑥がん検診受診率向上イベントに参画する。「がん検診へいこうよ」推進会議の事業協力。がん検診の普及啓発の講演活動に協力する。
- ⑦実行組織との連携でゲートキーパー育成、自殺対策のための関係職種の研修会に共催または後援する。広島県精神保健福祉協会と相談、調整。

4) 広報活動事業(496千円)

- ホームページによる情報発信「お役立ち情報の発信」
- ・県や市町の健康関連イベント情報
- ・構成団体、協賛会員が行う県民参加できるイベント情報
- ・広島県、広島がんネット、広島健康ネット、構成団体ホームページにリンク
- ・県民に広く「県民運動」を周知させるための広報用グッズの購入

2. 平成28年度ひろしま健康づくり県民運動推進会議収支予算(案)

合計：2166千円

以上、平成28年度の事業計画案および収支予算案は満場一致で承認されました。

(2) 構成団体からの事業・活動の紹介

1) 全国健康保健協会広島支部

全国健康保健協会広島支部支部長、実行組織「がん検診へ行こうよ」推進会議会長の向井一誠氏からは、協会けんぽの保険事業「ヘルスケア通信簿」について、説明がなされました。これは、3年間の検診結果や実際の医療費を基に、会社の健康に関する特徴や分析結果を協会けんぽ広島支部全体との比較、また業種別等で比較し、「ヘルスケア通信簿」として提案し、従業員の健康と会社の健康経営の取組として進めている事業。

会社の医療費(加入者1人あたりの月平均医療費の前年との比較、業種平均、及び全国平均との比較。疾病別の医療費、検診受診率の順位、特定保健指導実施、糖尿病リスクを持つ人、高血圧を持つ人、



脂質異常を持つ人、喫煙、ジェネリック医薬品使用の比率及び全体の中の順位などを記した通信簿。

## 2) 公益社団法人広島県看護協会

重点事項として

2016年1月～3月にかけて中国新聞に掲載された訪問看護、復職支援出前授業について説明がされました。

1. 在宅医療の推進 24時間365日広島県看護協会では訪問看護を行っています。
  - ・日常生活・リハビリの支援
  - ・難病などの支援
  - ・認知症や精神疾患の支援
  - ・見取りの支援
2. 看護職の人材確保と定着推進について説明がされました。  
広島県ナースセンターでは広島県の委託を受けて、無料職業紹介、相談業務、看護職員の確保などの事業がなされている。
3. 幼稚園などで手洗いの方法、聴診器、看護技術の体験、赤ちゃんの誕生する話などの授業

## 3) 公益社団法人広島栄養士会

「健康な食事」健康な心身の維持増進に必要とされる栄養バランスを基本とする食生活が無理なく持続している状態であり、「健康な食事」を達成するためには、食材、調理の工夫、嗜好や食事感の形成、食の場面の選択することで実現する。いわゆる食育の重要性

第3次食育推進基本計画骨子（案）平成28年～32年

- ・若い世代、健全な食生活を心がける人が少なく、食に関する知識も無い。他の世代より朝食欠食率は高く、やせも高率で、栄養バランスに配慮した食生活を送る人が少ない。
- ・子供の相対的貧困率も上昇傾向や、食をめぐる家族や生活の状況が変化してきている。ことから以下の対策が重要となる。
  - (1)若い世代を中心とした食育の推進
  - (2)多様な暮らしに対応した食育の推進
  - (3)健康寿命の延伸につながる食育の推進
  - (4)食の循環や環境を意識した食育の推進
  - (5)食文化の継承に向けた食育の推進

## 4) 広島県

広島県健康福祉局 地域包括ケア・高齢者支援課  
健康づくり県民運動の推進  
「健康ひろしま21」の進捗状況について現時点でのまとめが発表がありました。

健康寿命（健康ひろしま21計画策定時）

男性：70.22歳（全国30位）  
女性：72.49歳（全国46位）

## 平成25年調査

男性：70.93歳（全国33位）  
女性：72.84歳（全国46位）

健康ひろしま21の進捗状況について計画策定時と直近の数値の比較が示されました。たばこ、がんについては概ね改善傾向、循環器疾患で心筋梗塞は男女ともに悪化傾向。

重点課題として、

1) メタボリックシンドローム及び予備軍の増加  
目標の25%に対して平成25年は6%の増加（全国値は3.5%減少）

2) 糖尿病患者数の増加

また検診に関して、特定健康診査実施率は全国平均47.6%に対して広島県41.4%で全国37位  
市町村国保特定健康診査実施率は全国平均34.3%に対して22.1%で5年連続全国最下位

## 特定健康診査の受診にかかるアンケート結果 （広島市9によると特定健康診査の認知度）

よく知っている	22.3%
少しは知っている	31.1%
名前だけは聞いた	14.1%
知らない	32.4%

## 特定健康診査未受診の理由

心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	22.3%
受けようと思っていたが忘れた	19.0%
検診の受け方が分からないから	15.4%
知らない	32.4%

## ひろしま健康づくり県民運動が目指すもの、「ひろしま健民」の増加

### ◎自らの健康を考える「ひろしま健民」

- ウォーキング人口の増加など運動習慣の向上・定着
- 朝食摂取者の増加、ヘルシーメニュー利用者の増加など食育の推進
- 健康づくりの関心増大に伴う健診（がん）検診受診率の向上
- 自分の健康状態を理解することによる「賢い受診」

### ◎企業・職場で活躍する「ひろしま健民」

- 特定保健指導対象者への健康づくり実践機会の提供
- メンタル・ヘルスの徹底
- 受動喫煙防止

### ◎地域を支える「ひろしま健民」

- 元気な高齢者の社会参画の推進
- 健康を支える地域の医療体制を守る取組への参加

## お詫び

平成28年5月1日発行の本誌2016 Vol.41 No.3 P.33に誤って、同内容の1年前の原稿を掲載しておりました。ここに訂正してお詫び申し上げます。

# 『ASTCアジアトライアスロン選手権2016/廿日市』における アンチ・ドーピング活動について



アンチ・ドーピング活動推進委員 菊一 滋

日 時：平成28年1月19日（火）～4月30日（土）

場 所：安芸グランドホテルおよび大会会場周辺

今回、平成28年4月29日～5月1日まで廿日市市の木材港周辺を会場とするASTC（アジアトライアスロン連盟）アジアトライアスロン選手権が開催されましたが、競技前の選手が服薬時にドーピング対象成分の可否について相談できる体制を構築したいとの要請を事務局から受け、1月から準備を始めました。

この大会は、この夏に開かれるリオデジャネイロ夏季五輪でのアジア代表枠が勝利国に与えられる大会で、今大会に参加する選手もアジアのトップクラスが集う緊張感の高い国際大会でした。



JADA（日本アンチ・ドーピング機構）と日本薬剤師会の協力の下、ドーピング防止規則に関する正確な情報・知識を持つ薬剤師として、スポーツ・ファーマシスト認定制度が2009年に開始され、現在7,000名弱（2016年4月現在）がいる中、これまでは国体での活動を中心に行ってききましたが、国際大会での活動実績は他県にもなく、今大会での活動がおそらく初めてでしたので、参考のできる情報も少なく、準備も苦勞の連続でした。というのは、国際大会であるが故に、日本語だけでの対応では難しいということ。その他にも、各国の国民性なども加味して準備をしていく必要があったからです。

そこで、これまで国際大会での活動実績もある本大会のメディカルチームのドクターとも連携を取らせていただき、県薬剤師会ドーピング防止推進委員会を中心に計画を検討しては練り直しを繰り返しながら準備を進めていきました。

また、広島県薬剤師会誌と広島県病院薬剤師会誌にボランティアスタッフ募集の記事を掲載したところ24名の応募があり、これらの皆様にも大会期間中を中心に多大なるご協力をいただき、最終的な詰めを進めていきました。



大会2週間前の4月10日には、大会会場及び宿泊会場周辺の薬局・薬店の従事者を対象とした事前講習会を廿日市市総合健康福祉センター（あいプラザ）で開催し、ドーピングとは具体的にはどういったものか、2016年における使用可能薬などについてお話しさせていただきました。とくに、一般用薬でもドーピング違反になることを周知し、分からないことがあれば、大会期間中を通して広島県薬剤師会で対応することも伝達しました。

4月25日からは広島県薬剤師会での電話対応がスタートし、選手が宿泊先に入ってくる27日午後からは宿泊先である安芸グランドホテルでのブース設置、24時間の対面対応もスタートしました。実際に活動が始まると、検討を重ねたはずの準備だけでは予想できなかった状況も発生しましたが、最終的には現場力で切り抜け、結果的にドーピング陽性はゼロという結果で、ホッと胸をなで下ろしました。

ただ、課題がなかった訳ではなく、この経験を次に繋げる必要があると思いますし、今後も志のあるスポーツ・ファーマシストの認定者が恒常的に活動できる場を確保することなどがこれからの課題として挙げられると思います。

ご協力いただきましたみなさまには心からのお礼をこの場を借りてさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

## 日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議



常務理事 谷川 正之

日 時：平成28年4月17日（日）13:00～16:30

場 所：東京・日薬

4月14日に発生した熊本地震への対応で、日本薬剤師会のほとんどの役員が熊本入りされているなか、日本薬剤師会生田出太郎副会長が東京に残って会議に出席された。

会議は定刻に始まり、薬学教育委員会榊原明美委員が日本薬剤師会大原整理事に変わって司会を務められた。

広島県からは、薬学教育委員会松村智子委員、薬局実務実習担当役員として広島県薬剤師会村上信行副会長と私が参加した。

生田副会長の開会挨拶から始まり、改訂モデル・コアカリキュラムに基づいた薬学実務実習に関する事前調査報告について、全国8地区の調査結果はほぼ同様の傾向を示しており、Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期を薬局実習、Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期を病院実習とし、薬局実習を先に実施することで新コアカリに準じた実習が可能であると思われることなどを説明された。

続いて、「平成31年からの改訂コアカリキュラムに基づく実務実習の実施に向けて」は、小佐野博史委員が日本薬剤師会永田泰造常務理事に変わって、

- 1) これからの薬学実務実習のロードマップ
- 2) 学習成果基盤型教育（OBE）とは
- 3) 現行コアカリと改訂コアカリの対比
- 4) 改訂コアカリを見据えた対応
- 5) 評価と方略

について説明された。

次に、『「薬局薬剤師のための薬学生実務実習指導の手引き」の改訂について・改訂版の考え方、内容紹介、利用の方法等』については、日本薬剤師会薬学教育委員会山田純一委員長より

- 1) パフォーマンスの考え方について
- 2) 改訂版作成の目的と構成

3) 利用方法について

など説明された。

休憩をはさんで、「方略を見直した試行的実習の実施について」は、三宅圭一副委員長が、平成31年からスタートする改訂コアカリキュラムにおける薬局実務実習について、円滑な導入を行うために、日本薬剤師会が作成する「（仮称）薬局薬剤師のための実務実習指導の手引き改訂版（案）」に基づいて学習成果基盤型教育（Outcome based Education（OBE））における評価方法を用いて、トライアル的に実習を行うことを目的とし、平成28年度第Ⅱ期に実習生を受け入れる薬局から任意に選定し行うことなど説明された。

続いて行われた質疑応答では、

- ・トライアルのスケジュール・実施する数について
- ・地区調整機構と大学との調整がどの程度進んでいるのか
- ・大学間で対応のばらつきは解消できないか
- ・費用の問題

などについて行われた。

オブザーバーとして参加されていた薬学実務実習に関する連絡会議副座長吉富博則先生（福山大学）より、都道府県薬剤師会の意欲ある取り組みに対し感謝を述べられ、トライアルに関して大学側に要求があれば大学を巻き込んで取り組んでもらいたいと述べられた。

最後に、文部科学省高等教育局医学教育課前島一実薬学教育専門官から、実務実習への取り組みが前向きであることを評価され、事前学習で学んだことを実務実習で実践させてほしいことなど、また厚生労働省医薬・生活衛生局総務課田宮憲一医薬情報室長から、かかりつけ薬剤師の評価や健康サポート薬局で薬剤師の能力を発揮してほしいことなどの挨拶があり、その後閉会となった。



## 「ピンクリボンdeカープ2016」 参加報告



常務理事 井上 映子

日 時：平成28年5月8日（日）8:30～16:00（対横浜DeNAベイスターズ戦）

場 所：MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島

母の日に行われた今年のピンクリボンdeカープでは、「早期発見、早期治療」をスローガンに、患者会の皆様、行政、各専門職団体、大学生の方など、多職種、多世代で乳がん検診受診の啓発活動を行いました。チケット1,000枚分のお客様の動員と、ボランティア229名の参加でした。

薬剤師会では、がん検診サポート薬剤師からボランティアを募集し、専門知識を活かした相談を受けるコーナーを設けました。そこからメインの自己検診体験コーナー、マンモグラフィ展示コーナーへ誘導することも重要です。

10:00の開門と同時に、かば広場でヤクザイくんと一緒にチラシとティッシュを配りながらがん検診サポート薬剤師の相談受付開始です。

チラシの内容は、薬剤師が乳がんの早期発見、早期治療を呼びかけることで、多くの方に検診に行っていただき、次の段階、治療の過程で患者さんに何が出来るかを盛り込んだものとしました。チラシを配りながら、「がん検診サポートもしています！」と呼びかけると足を止めて話を聞いてくださる方がいらっしゃいました。

“がん検診、受けたいんだけど、まだ年齢が達しない。どうしたら？” “妻にパンフレットを持って帰りたい” “化学療法中です！仕事も出ています”と、検診に興味のある方、既に検診を毎年受けている方、罹患中の方、と様々でした。

薬剤師は化学療法による副作用を軽減することに対し、服薬指導をする機会が多いと思われます。今後は、副作用予防や治療のために処方提案をすることも望まれます。なかなかそこまで話しができなかったため、チラシに思いを込めました。寛容な心で読んでいただければ幸いです。

外国人（たぶん欧米人）の方に“日本人は乳がん少ないんでしょう？”と聞かれたので、日本人でも増加していること、理由は妊娠が遅く、閉経も遅くなっていることと答えると、“本当!?”と大変興味を持たれていました。

小さい子供さんが乳がんについて聞いてきて女の子の方が“お乳を触りたい!”と自己検診コーナーの方へ向かって行きました。その子の頭には、好奇心と共に、ママを守らなければ!という気持ちも生まれたのだらうと思います。将来、この日のことを思い出して検診を受けてくださればうれしいです。

**乳がん治療は  
早期発ケン! 早期治療!**

このマークのある  
「薬局」で  
がん検診の  
相談ができます

初期乳がんでは手術と化学療法の組み合わせで、  
**5年生存率は 80%以上**

**乳がん治療の3ステップ**

<p><b>1</b></p> <p><b>乳がん検診</b> マンモグラフィ 自己検診 エコー</p>	<p><b>2</b></p> <p><b>がん治療</b> ステージで選ぶ 特徴で選ぶ</p>	<p><b>3</b></p> <p><b>副作用軽減</b> 薬剤師に相談を!</p>
--	--	--

chemotherapy regimen:  
AC, EC, FEC, CAF, DTX,  
wPTX, HER, TCH, CMF, TC,  
TAM, TAM+LHRHa,  
ANA, LET, EXE, T-DM1,  
Cape+LAP, wPTX+BV,  
S-1, Cap, Eribin, nab-PTX,  
FUL, EXE-EVE, MPA

By 広島県がん検診サポート薬剤師



## 平成28年度 第1回広島県緩和ケア推進会議



常務理事 青野 拓郎

日 時：平成28年5月11日（水）19:00～21:00

場 所：県庁・本館

事務局の佐々木真哉健康福祉局がん対策課課長の司会により会議が始まり、委員でもある金光義雅健康福祉局医療・がん対策部長が開会挨拶で「緩和ケアについては、国の方でも重要な取組分野と考えられています。県の第3次がん対策推進計画でも引き続き重点的に取り組む必要があると考えています」と話されました。

委員の紹介の後、知事より指名された委員の本家好文広島県緩和ケア支援センター長がこの会議の会長となりました。

本家会長の議事進行により報告事項に移りました。

### （1）広島県がん対策推進委員会について

広島県がん対策推進委員会の中に緩和ケアについて専門的に調査・協議する組織として緩和ケア推進会議が設けられたことが説明されました。

### （2）平成27年度事業実績及び平成28年度事業内容について

緩和ケア分野の昨年度の取組と今年度の取組について報告がありました。

### （3）緩和ケア支援センターの活動状況について

緩和ケア支援センターの10年間のまとめとして様々な資料を用いて報告がありました。本家会長から緩和ケア支援センターは、中核的な役割を担い、県の緩和ケア対策と連動して運用してきているので、緩和ケア支援センターのあり方に対する意見を今後ともお願いしたいと話されました。

次に協議事項に移りました。

### （4）第2次計画の緩和ケア分野における取組状況について

計画では、緩和ケアの目指す姿として、「がんと診断された時から、希望する場所で、すべてのがん患者とその家族が適切な緩和ケアを受けられる体制が

整っている」と「がんと共に自分らしく生きるための地域における療養支援体制ができている」ことを掲げているとのことでした。この目指す姿を実現するために具体的な取組として現状の課題の整理、今後の方向性の決定、具体的に取り組むべき対策について報告がありました。下記の取組項目について協議されました。

#### 取組項目1 施設緩和ケアの充実

- 方向性 ○提供体制の充実
- 質の向上

#### 取組項目2 緩和ケアの充実

- 方向性 ○医療・介護・福祉の顔の見える関係づくり
- 在宅緩和ケアコーディネーターの配置による連携強化
- 介護保険施設で緩和ケアの推進

#### 取組項目3 人材の育成

- 方向性 ○多職種人材育成の充実
- 緩和ケア医師研修の質の充実

#### 取組項目4 緩和ケアに対する正しい理解の促進

- 方向性 ○県民や医療従事者の理解を深める取組の強化

#### 取組項目5 県全体の総合的取組・拠点機能の強化

- 方向性 ○広島県緩和ケア支援センターの拠点機能の強化

取組項目3のところで薬剤師会での研修会について質問があったので昨年度実施した在宅支援薬剤師専門研修会Ⅰ、Ⅱでそれぞれ緩和ケアについて取り入れていることを紹介しました。

最後に本家委員長が、「緩和ケアに関する歩みを共有し、現状を理解し、課題も見えてきたので、次回から具体的に話し合っていきたい」と話され会議が終了しました。

## 核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) 日本支部理事会、広島県支部総会、日本支部総会



常務理事 松村 智子

日 時：平成28年5月14日（土）14:30～17:30

場 所：広島県医師会館

この会は非政治的組織として、IPPNW本部の規約を尊重し、医師としての使命に基づき、医学・生物学的立場から、核戦争防止のために可能な限り努力を払うことを目的とする。

この目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 研究会、後援会などの開催
- (2) 国際医師会議への出席
- (3) 本部事務局からの情報や資料の収集配布
- (4) その他の適当な事業

### 核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) 日本支部 (JPPNW) 理事会

#### ＜次 第＞

1. 開会
2. 日本支部長挨拶
3. 出席者紹介
4. 報告・協議事項
  - (1) 平成27年度移動理事会（平成27年12月5日、大阪）について 資料0
  - (2) JPPNW総会への付議事項について
    - 第1号議案 平成26年度 収支決算書の件 資料1、2
    - 第2号議案 平成27年度 事業報告および収支決算書の件 資料3、4、5
    - 第3号議案 平成28年度 事業計画案の件 資料6
    - 第4号議案 平成28年度 収支予算案の件 資料7
  - (3) 各支部および学生・若手医師部会の近況報告
  - (4) その他
    - ・第9回IPPNW北アジア地域会議について 資料8
    - ・第22回IPPNW世界大会、第10回IPPNW北アジア地域会議について
5. 閉会

＜その他同封資料＞

平成27年度（2015年度）JPPNW報告書（冊子）

### 核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) 広島県支部総会

#### ＜次 第＞

1. 開会
2. 支部長挨拶
3. 議長選出
4. 議事
  - 第1号議案 平成26年度 収支決算の件 資料1、2
  - 第2号議案 平成27年度 事業報告および収支決算の件 資料3、4、5
  - 第3号議案 平成28年度 事業計画案の件 資料6
  - 第4号議案 平成28年度 収支予算案の件 資料7
5. その他
6. 閉会



核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) 日本支部 (JPPNW) 総会

<次 第>

1. 開会
2. 日本支部長挨拶
3. 議長選出
4. 議案
 

第1号議案	平成26年度	収支決算書の件	資料1、2
第2号議案	平成27年度	事業報告および収支決算書の件	資料3、4、5
第3号議案	平成28年度	事業計画案の件	資料6
第4号議案	平成28年度	収支予算案の件	資料7
5. その他
  - (1) 各支部および学生・若手医師部会からの近況報告
  - (2) 平成27年度MedEx報告
  - (3) 第1回アジアユース会議報告
  - (4) 第22回IPPNW世界大会、第10回IPPNW北アジア地域会議について
  - (5) その他
6. 閉会

<その他同封資料>

平成27年度(2015年度)JPPNW報告書(冊子)

理事会は定刻通り始まりました。支部長挨拶は最後の総会にてされるということで、次第に従って会は進行し、平成28年度の事業計画、収支予算が承認されました。

今回の理事会では、オバマ大統領の広島訪問の意義を話されていたことが印象的でした。

核による戦争を防止する医師の会として、全国に広めているが、現在国内には13支部ある。若い医師の交換留学などの事業を継続し、核の問題を風化させることなく、次世代に伝えていくことが大切と感じました。

**第101回薬剤師国家試験問題** (平成28年2月27日～2月28日実施)

問 110 生薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 トウニンは、エビスグサの種子由来の生薬で、駆瘀血薬として用いられる。
- 2 ニンジン、オタネニンジンの根由来の生薬で、補気薬として用いられる。
- 3 トウキは、トウキ又はホッカイトウキの根由来の生薬で、理気薬として用いられる。
- 4 ブクリョウは、マツホドの菌核由来の生薬で、利水薬として用いられる。
- 5 チンピは、ウンシュウミカンの成熟した果皮由来の生薬で、補血薬として用いられる。

正答は 73 ページ

## 第60回広島県病院薬剤師会総会



広島県病院薬剤師会会長 松尾 裕彰

日 時：平成28年5月14日（土）14:00～

場 所：エソール広島

総会は広島県病院薬剤師会副会長の先森満子氏の司会で進められました。開催に際し、広島県病院薬剤師会木平健治会長より挨拶がありました。地域包括ケアシステム構築に向けて病院の機能分化が進む中で、それぞれの施設で病院薬剤師がどのよう



に地域医療に貢献できるか考えていかなければならないと述べられました。また、7月から日本病院薬剤師会会長に就任されることが報告されました。次いで、広島県健康福祉局薬務課應和卓治氏、および、広島県薬剤師会前田泰則会長から来賓挨拶がありました。地域包括ケアシステム構築やかかりつけ薬局・薬剤師の重要性について述べられました。会員表彰では、広島県病院薬剤師会名誉会員として木平健治氏、日本病院薬剤師会有功会員として金本正志氏、土肥栞氏、大田博子氏、住吉克朗氏が表彰されました。また、広島県病院薬剤師会より、児玉俊子氏、金本正志氏、土肥栞氏、大田博子氏、住吉克朗氏、橋本洋子氏に表彰状が、高下英樹氏、畝井浩子氏に感謝状が授与されました。平成27年度に専門・認定薬剤師の資格を取得した会員、のべ56名の方が表彰されました。また、広島県病院薬剤師会会誌の最優秀論文賞を柴田ゆうか氏、優秀論文賞を横山俊太氏、佐伯康之氏、井上由貴氏が受賞されました。

各委員会担当理事より平成27年度実施事業内容について報告がありました。平成28年3月末現在の会員数は1,201名、会員施設数は289施設（正会員201施設、特別会員88施設）です。平成27年度広島県病院薬剤師会学術講演会ならびに医薬品管理研修会、研究発表会、シンポジウムが開催され、また、Drug Information News、広島県病院薬剤師会誌、会員名簿が発刊されました。認定実務実習指導薬剤師要請ワークショップへ計10名が参加しました。薬剤業務・専門薬剤師研修会（11回）、中小病院診療所・療養病床対策・精神科病院対策委員会研修会（10回）、各支部研修会（広島支部36回、呉支部18回、東支部27回、北支部30回）が行われました。薬剤業務調

査結果および国際交流委員会活動の内容が報告されました。収支決算について、事業の収支および支出内訳が担当理事から説明された後、会計監査報告があり、満場一致で承認されました。

平成28年度事業案として下記の事業および平成28年度予算案が原案通り承認されました。

- ・学術講演並びに研修会開催（各委員会、各支部）
- ・広島県病院薬剤師会出版物（D.I.ニュース、広島県病院薬剤師会誌、会員名簿）
- ・その他の事業：会員数増加促進と会員移動の把握に関する事業、薬剤師の業務改善に関する事業、専門薬剤師の育成・支援事業、中小病院、診療所、介護所、精神科病院等勤務薬剤師の業務に関する事業、地域包括ケアシステムに関する支援事業、薬剤師の卒後研修に関する事業、薬学教育への協力、広島県薬剤師研修協議会への協力事業、国際交流の推進事業、広島県病院薬剤師会の一般社団法人化に関する検討、その他目的を達成するために必要な事業、病院機能の変化に合わせた委員会の再編成

今回、会長および監事の改選が行われ、新会長に私、松尾裕彰が、監事に服部聖氏、金本正志氏が選出され承認されました。

最後に金本正志副会長が閉会の辞を述べて総会は終了しました。



総会終了後、医薬品管理指導研修会が開催され、広島県健康福祉局薬務課薬事グループの児玉博臣先生が「患者のための薬局ビジョン」について講演されました。引き続き、鹿児島大学医学部歯学部附属病院教授・薬剤部長の武田泰生先生が、「これからの時代に貢献する薬剤師の育成に向けて～求められる職能と資質～」という演題で特別講演されました。講演会終了後、会員相互の親睦を深める目的で懇親会が開催され盛会裏に終了しました。

# 平成28年度 社会保険医療担当者（薬局）指導打合せ



副会長 村上 信行

日 時：平成28年5月18日（水）

場 所：広島県薬剤師会館

昨年は5月に厚生労働省、中国四国厚生局、広島県との「共同指導」が中旬に予定されていて、4月上旬での打ち合わせでした。今年度は「特定共同指導」「共同指導」とも予定はされていませんが、個別指導及び新規個別指導薬局が一定数ありますので、早めの開催となりました。薬剤師会は6月の定時総会において役員改選となりますが、「組織対組織」として責任ある対応を旨に開催としました。この度は厚生局に大幅な人事異動があり、胡田保険指導薬剤師のみの留任でした。指導監査課課長に田房正明氏、課長補佐に貴船和浩氏、医療指導監視監査官に福田修司氏、係員として古本百合野氏が就任されています。同日、広島県健康福祉局医療介護保険課から中井千尋事業調整員が行政側の司会を努めておられました。県薬からは前田（前）会長、豊見（前）専務理事、野村副会長、渡辺副会長、青野常務理事、私と横山修三新事務局長の7名の出席でした。田房課長より新任のご挨拶と28年度改定に触れられ、広島県での届出状況を提示いただきました。当日現在で「施設基準薬局 273」「かかりつけ薬局 711」「後発医薬品調剤体制加算1 442」「後発医薬品調剤体制加算2 269」とのことでした。今回から調剤基本料が実質6段階分類となり、全薬局に届出義務が生じていますが、未届け薬局があるようです。すでに閉局されていたり、調剤実績のない薬局のようですが、もし調剤されているなら基本料は「15点」となってしまいます。平成12年に発令され平成20年に一部改正された「指導大綱」に沿って「選定委員会」にて選定された薬局から厚生労働省が選定した薬局において実施される「集団指導」「集団的個別指導」「個別指導」についての計画が資料として提出されました。

## 【平成28年度】指導実施計画（薬局）

### 1 集団指導について

①新規指定の保険薬局（平成27年4月1日～28年3月31日）に対する指導（指定時集団指導）

- \* 新規指定後概ね1年以内の保険薬局に対して実施
- \* 実施時期 年1回（8月）予定 新規薬局 50

②指定更新の保険薬局に対する指導（更新時集団指導）

- \* 指定更新後及び指定更新予定（平成28年4月1日～29年3月31日）の保険薬局に対して実施
- \* 実施時期 年1回（8月）予定 更新薬局 267

③新規登録の保険薬剤師に対する指導（登録時集団指導）

- \* 実施時期 年1回（8月）予定 新規登録保険薬剤師 183

### 2 集団的個別指導について

- \* 講義形式による集団部分のみの指導を実施予定
- \* 実施時期 10月予定 対象薬局 120

### 3 個別指導について

（新規個別指導）

- \* 新規指定後概ね1年以内（平成27年4月1日～28年3月31日）の保険薬局に対して実施
- \* 実施時期 6月以降逐次予定 平成26年度新規指定 50

（個別指導）

- \* 平成28年度第一回選定委員会で選定された保険薬局について実施
- \* 実施時期 6月以降逐次予定 平成28年度選定委員会 60

#### 様式 A - 1 類型区分別集団的個別指導対象保険薬局選定概況

薬局

類型区分	総保険薬局数 ①	県平均点数 ②	対象点数 (②×1.2)	対象保険薬局数 (①×8%)	対象保険薬局数が1未満の場合	
					前年度まで累計	本年度まで累計
薬局	1,500	1,192	1,430	(120.00)		
				120		

指導大綱による平成27年度の総保険薬局数は1500薬局と昨年度の1512薬局に比して12薬局の減、広島県の薬局レセプト1件あたりの平均点数は1192で昨年度の1124点より68点高くなっていました。昨年秋から発売された、ソバル



ディ、ハーボニーもあながち無視できない要因だと推察されます。平成27年度も集团的個別対象薬局数上限は120薬局となり【平成28年度】指導実施計画（薬局）で昨年同様10月に計画されています。ちなみに1件当たり高点数を基準とする指導大綱該当薬局数は493薬局となり平成27年度の514薬局より21薬局減となっていました。

樣式 A-3 類型區分別個別指導對象保險藥局選定概況

藥局

類型区分	① 総保険薬 局数	② ①×4%	③ 平成26年度集团的 個別指導実施件数	④ ③のうち平成27年度 に対象点数を上回っ た件数	⑤ ③×0.5	⑥ 平成27年度以前の 個別指導(新規含む) で再指導となった件数	⑦ その他	⑧ 平成28年度 個別指導予定数
薬局	1,500	60	112	99	56	28	32	60

(注1) ①の「総保険薬局数」は、様式A-1の「総保険薬局数」欄の件数と同じであること。

(注2) ②及び⑤の欄は、少数点以下を四捨五入する。

(注3) ④の「対象点数」は、様式A-1の「対象点数」欄の点数を示している。

上記により個別指導対象薬局は総保険薬局数の４％、60薬局となり、６月より順次実施される計画とされています。今年度は昨年度の実施で再指導となった薬局が28薬局であり、昨年度の８薬局より増えています。その他、保険者等からの情報提供、２薬局と正当理由なく指導欠席事案が１件含まれています。幾分、単に高点数であるだけでなく、その他の事由による件数割合が増していると思えました。

広島県薬剤師会からは、

\*指導大綱の見直しの情報があるが、その進捗状況

\* 処方、薬剤を選べない薬局の指導基準が「高点数」である「指導大綱」の早急な見直し。

\* かかりつけ薬剤師要件の実情に合わせた緩和

\* 前述の特異的高額医薬品調剤による突発的高点数への対応

などを提言いたしました

平成28年度報酬改定においては「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」の文言と要件が示され、一部調剤報酬に組み込まれました。従前から、薬の一元管理の利点から、私たちが推進してきた概念ですが、一定の資質要件を定めて「患者のために」の呼び声で文章化されました。改めて「物から人へ」と明示されなくとも、薬学6年制は正に人を対象とした「コミュニケーションスキルの育成」を中心とした薬剤師教育への転換だったはずです。残念ながら、行政のみならず、患者さんからも、その点を認めていただくには不十分な現状であったようです。お薬手帳に関しまして、その有用性と持参・活用に、ここ数年各地、各所から「持参しなければ高く」との声が上がっていて、ここに実現しました。これに関しても「性善説」が前提で、報酬点数だけで見れば、持参しないほうが高点数になる矛盾も生じてしまいました。もちろん、保険薬剤師の療養担当規則により、持参されない患者に対しては残薬・他科受診等「手帳記載要件」と同等の情報を患者さん自身から収集しなければなりません。手帳によってそれらの情報収集が簡便化されるからの低減であり、手帳を持参しない患者へのペナルティーではありません。薬剤師会としては会員薬局であれば全国どこでも同じ調剤を享受できることを目途としていますが、現状では薬局間格差を認めざるを得ません。その点においてはこの度の改定随所に見られ「費用対効果」的な報酬点数に保険療養担当者として、真摯に対応していかなくてはならないと思います。

【平成28年度】指導実施計画（薬局）

中国四国厚生局 指導監査課

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備 考
集団指導					新規薬局 50 更新薬局 183 新規薬剤師 267								500	
集団的個別指導							120						120	集団部分のみ
新規個別指導			6	9	6	6	9	6	8				50	27年度新規指定の 保険薬局
個別指導			6	12	12	6	9	12	3				60	28年度選定委員会より 選定されたもの
その他												選定委員会	－	

## 子育て応援団すこやか2016

日 時：平成28年5月21日（土）・22日（日）

場 所：広島グリーンアリーナ

### 報告Ⅰ

広島支部 小谷 嘉久

AM 8:50頃に市営テニス場地下駐車場に到着。ベビーカーを車から降ろすお父さんとその傍ではしゃぐ子供たち。よく見るとあちらこちらに子供連れの家族。地上でも多くの小さな子供を連れた家族で溢れていました。会場に着くとさらに多くの家族連れの行列が入り口前から長蛇（約100m）の列が続いていました!! 何だ、大変だと思いながら入口を探して会場に入ると各ブースのスタッフの方々がミーティング中（雑談多数）?

薬剤師会のブースに着き、自己紹介（約7名）、打ち合わせをして持ち場の担当者を決めました。

持ち場は、

- ①錠剤分包機でラムネを分包サポート
- ②子供に白衣を着せて写真を撮る係（ヤクザイくんもかぶりもの担当もあり）
- ③かかりつけ薬剤師の認知度と必要性に関するアンケート
- ④お薬相談係（22日午前0件）、⑤風船作り、スタンプラリーの判を押す

に分けました。

自分は、④の担当になり準備で風船を膨らましていました。周りがざわざわし、見渡すと小さな子供を連れた家族連れに囲まれビックリ!!

昨日は、200人の方がブースに来られ（認知度上昇中?）ラムネを分包して、ヤクザイくんと白衣を着て写真を撮って帰られる。写真は、子供が楽しんでいるというよりは親御さんが思い出作りに撮っている感じでした。

③のアンケートは、21日、22日午前のかかりつけ薬剤師の認知度は、1：3で知らない方が多く、かかりつけ薬剤師の必要性についての質問には21日は約半数?それ以上?が必要と回答され、22日午前中は1：4で必要ないが多くなっていたと思います。

この結果は、かかりつけ薬剤師についての説明の仕方では反応が変わった?説明の内容・仕方を薬剤師会で考えておくべきだと思います（今後についても）。

風船を膨らませるのに手一杯でしたが未体験なことに触れることが出来て自分の視野・思考にプラスになりました。

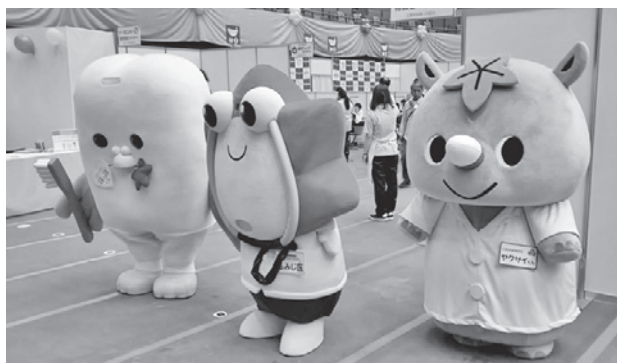
参加された先生方お疲れ様でした。機会があれば皆さんも参加してみてください。何かを見つけられるかもしれませんよ。

### 報告Ⅱ

安芸支部 佐賀原 千恵

5月21日にグリーンアリーナで開催された子育て応援団すこやか2016にボランティアスタッフとして初めて参加しました。薬剤師会のブースでは、ちびっこ薬剤師のラムネ菓子の一包化体験とお薬何でも相談が行われました。

薬剤師になってみたい!なんて子どもがいるのかしらと思っていましたが、あにはからんや、順番待ちの列ができるほどの時もあり、驚きました。「毎年楽しみにしているんです。」とおっしゃってくださる方、白衣姿のお孫さんに「『おじいちゃんお元気ですか』って言ってみて」と目を細めていらっしゃるおじいちゃま、凛々しい白衣姿をスマホ撮影するお母さま、お子さん以上に分包機に興味深々のお父さま。そしてなんといっても人気のヤクザイ君!記念撮影に現れると、たちまちブースが盛り上がり、大忙し。ずーっといて!と思いましたが、そうはいきませんよね。お疲れ様でした、ヤクザイ君!



医師会、歯科医師会、看護師会のブースもあり、健康相談はそちらの方が多かったのかもしれませんが、コーナーで待っているのではなく、スタッフとしてフリーに立っていたので、気軽に声をかけていただけたようです。お薬手帳を持っていたらしての相談もあり、お薬手帳もしっかり根付いているのを実感しました。

今回はスタッフもたくさんいたので、4交代でしたが、今までは、『人員不足だったのでは?』と思い、役員の方々の日ごろからの活動に改めて頭が下がりました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

### 報告Ⅲ

三次支部 清水 摂子

「子供を安心して出産して育てていける社会づくり」の趣旨のもとで、様々な企業、団体と就学前の子供達が直接触れ合う事の出来る大変有意義なイベントでした。

役員・スタッフの方々が事前の準備を整えて下さっていたので、私も一般参加者の様に子供達と楽しい時間を過ごす事が出来ました。

幼児教育を勉強中の学生さんの声かけで、当ブースの前で足をとめ、不思議そうにしている子供。白衣を着てのプチ薬剤師体験。分包機をのぞきこむ姉弟。自分で分包した薬(ラムネ)を入れた薬袋を持つての写真撮影。得意そうな顔に思わず笑みがこぼれました。ヤクザイクんの登場で、またまた写真撮影。動くヤクザイクんはとてもチャームングでした。

その後「かかりつけ薬剤師」についてのアンケート。大半の方が好意的な反応を示されるなか、必要性に疑問を持たれる方もおられました。かかりつけ薬局が認識されつつあるなか、かかりつけ薬剤師が受け入れられるには、努力と時間が必要だと感じました。



このイベントに参加した子供たちが大人になる頃には、薬剤師を身近に感じ「マイ薬剤師」を持つことがあたりまえになるよう一緒に成長していかなければ...と思い帰路につきました。

イベントの準備、後片付けをしてくださった担当役員、スタッフの皆様には感謝申し上げます。子供達との楽しい触れ合いの機会と意見を新たに作るきっかけをつくって下さりありがとうございました。

### 報告Ⅳ

広島支部 大亀 彰

まずは薬剤師会員の方、参加された皆様、お疲れ様でした。

私は2日目の午後のシフトで会場に入りましたが、午前の方がテキパキとされていたので少し不安はありましたが、がんばろうとの思いでお手伝いさせていただきました。

私は薬剤師会作成のヤクザイクんの塗り絵、シールを渡していましたが、皆さんも段々慣れてきて手際よく進めていました。



白衣を着せてあげて写真を撮ってあげるコーナーでは、ヤクザイクんが登場すると子供達もよろこんで抱きついたりしていました。

子供達に菓子を分包させるコーナーでは紙送りができないアクシデントが2度も起こりましたが直ぐにサポート。皆さんが！なんとか切り抜けました。

アンパンマンショーが始まると子供達はそちらに移動してしまいましたが、終わるとまた集まって来てくれてもうひと踏ん張り。

薬の相談に来られた親子にも交代でかわりましたが、薬の飲み方、使い方だけでなく、薬剤師の対応に対しての不満をぶつけてこられる方もおられました。

これは対応しきれていない私達の行動をもっと考えないといけないと思いました。

あっという間に終わってしまいましたが、皆お疲れ様でした。写真を撮ってくれていた広島女学院の学生さんもお苦勞様でした。結果、皆さんに楽しんでもらえたかな？子供達の笑顔を見るとまた参加できたらと思いました。



## 「がん検診へ行こうよ」 in マツダスタジアム2016



呉支部 石本 新

日 時：平成28年5月26日（木）

場 所：MAZDA Zoom-Zoomスタジアム

この度、私は初めて参加させていただきました。

日本の死亡原因の第一位は「がん」で、年間約30万人の方が、がんで亡くなっています。

がん検診の効果が科学的に証明されており、厚生労働省が検診を推奨しているがんが、肺がん、胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つです。男性が対象となるのは、肺がん、胃がん、大腸がんですが、受診率は約30%であり、5つすべて対象となる女性に至っては約20%と言われています。国際比較をみても全体的にかなり低い水準にあり、特に子宮頸がん、乳がんは、欧米が約70%~80%の受診率のところ日本は約20%しかありません。

近年、欧米ではがんによる死亡率が頭打ち、もしくは減少傾向にありますが、日本では依然増加傾向にあります。医療レベルの差もあるとは思いますが、こうした受診率の違いも原因の1つと言われています。

2015年に発表されたがん対策に関する世論調査によると、受診しない理由の1位は「時間が無い」48%、2位は「経済的に負担がかかる」38.9%、3位は「がん認識への恐怖」37.7%でした。一人一人、がん検診に対する優先順位がかなり低いことが伺えます。がん検診とは二次予防であり、症状が出てからでは遅い場合が多く、早

期発見・早期治療で治る確率はかなり高くなります。また、最近では市町村が発行している無料のクーポンがあるので、うまく有効活用することで、経済的な負担が軽減されることもあるようです。このような情報を周知させることが重要だと考えます。

マツダスタジアムの来場者にビラを配っている際、「行ったほうがいいかな?」「行こうと思って忘れてた。」などと声をかけていただきました。また、5回終了後にグラウンドに出て、ポスターを掲げ啓発活動を行いました。



普段入ることのできないグラウンドに立てた事は貴重な経験になりましたが、なにより、今日来場して下さった方が一人でも多く、がん検診に足を運んでいただければと思います。



## 平成28年度 医療事故調査制度研修会—事故調査の実務—

常務理事 谷川 正之

日 時：平成28年5月28日（土）17:00～21:00

場 所：広島県医師会館

昨年10月にスタートした医療事故調査制度の研修会が開催され、参加した。当日は、広島県医師会常任理事山田博康先生の司会で開会した。

開会・挨拶は広島県医師会会長・日本医師会医療安全対策委員会委員長の平松恵一先生が公務により欠席とのことで、広島県医師会副会長豊田秀三先生が代読された。

講演は三部構成であり、まず「医療事故調査制度の概要と今後の課題」について、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室室長平子哲夫先生から、医療事故や医療ミスは平成11年より急激に増えており、厚生労働省では平成13年4月に医療安全推進室を設置し、医療安全対策検討会議を開催し総合的な対策に乗り出した。医療事故調査制度施行後7か月たった本年4月までの状況は、222件が報告されており、診療科別では外科35件・内科34件で、泌尿器科が8件と少ないようだ。また地域別では、東北地方が6件と最も少なかった。中国四国地方では17件とバランスよく報告されていると講演された。平子先生は広島大学医学部を卒業されていることも紹介された。

続いて、「広島県における医療事故調査制度の現状」

について、広島県医師会常任理事渡邊弘司先生から、支援団体としての広島県医師会の取り組みは、相談支援委員会（医療事故調査制度該当事案かどうかの判断支援、家族への対応方法など）・対応支援委員会（院内事故調査委員会設置・運営支援など）・外部専門委員（237名）であり、事故が起こったら医療事故調査制度対応マニュアルの中にある相談票を提出すること。相談件数は4月までに22件であったことなど報告された。

次に、「院内事故調査の具体的方法」について、福岡県医師会副会長・日本医師会医療安全対策委員会副委員長上野道雄先生から、医療事故調査の主体は当該医療機関が担い、支援団体（医師会）の役割は調査の支援であり、初期対応と院内事故調査委員会の開催・報告書の作成など共同作業で行う。予期しない事態や思い込みでの誤認など事例を挙げて講演された。

閉会挨拶では、広島県医師会副会長桑原正雄先生より各講演に対する総括と各演者への謝辞があった。最後にこの日は、ANAクラウンプラザホテルで開催かれた岸田文雄第19回「新政治経済塾」に参加し、その後薬剤師連盟の総会に出席と、忙しい1日であった。

予 告

## 薬草に親しむ会

開 催 日：平成28年9月22日（木・秋分の日）

開催場所：安田小・安田コミュニティーセンター周辺

（三次市吉舎町）

※詳細につきましては、9月号にて掲載いたします。



## 平成28年度 試験検査センター連絡協議会報告



検査センター 城崎 利裕

日 時：平成28年6月2日（木）・3日（金）

場 所：岐阜県岐阜市

### 1. 開会挨拶

協議会の開催に際し、公益社団法人日本薬剤師会 出泉太郎副会長より開会の挨拶があった。

医薬品メーカー479社のうち7割の承認書に国の承認と製造の実態が食い違う部分があったとする報道に触れ、品質が求められる中、手順書の法令遵守等が重要であると述べられた。

### 2. 発 表

#### （1）人事考課制度について

一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター

小川 宗治 副理事長

岐阜県公衆衛生検査センターでは、平成19年4月からこれまでの年功序列制度から人事考課制度を導入し経営効率の向上を目指した。

この制度は、係長以上を考課者（評価者）として技師、主任、主事などを評価し、その評価に基づき昇給、昇格、昇任、異動及び教育等の人事管理に反映させることを目的としている。また、係長以上の職員にも課長補佐、課長、次長等を目指し評価していく。

メリットとして、適度な緊張感、規律性が維持される他、年功序列型の不公平感の払拭に寄与している。

デメリットとしては、考課者による評価のばらつきや、既得権者の不満などが挙げられた。

#### （2）人事考課制度について

公益社団法人鹿児島県薬剤師会 検査部

山口 やよい 部長

鹿児島県薬剤師会では、岐阜県同様モチベーションの向上等を目的として導入している。

岐阜県公衆衛生検査センターと概ね同様であるが、岐阜県は主に賞与に対して評価が影響するのに対し、鹿児島県薬では賞与、手当、賃金に影響する。

また、職員は「チャレンジシート」に目標を記入し、半年後、一年後にどれだけ達成したかを計れる仕組みとなっている。

#### （3）人事考課制度と試験検査技術職員の専門育成

東京都健康安全研究センター

守安 貴子 医薬品研究科長

東京都では、意欲の向上、組織力の一層の強化のツールとして人事考課制度を取り入れており、一般職員全員を対象としている。

この度は、試験検査技術職員の専門育成について述べられ、職員採用試験前から大学等へ赴き、仕事

の紹介などを行っていることなど紹介された。

新人研修では、医薬品の承認規格試験や危険ドラッグによる苦情品の試験などを行い、習熟の手段としている。

最後に、専門育成には一人ひとりの特性を把握し、モチベーションの維持に努めることであると述べられた。

### 3. 試験検査センター委員会報告

日本薬剤師会試験検査センター委員会

#### ・平成27年度医薬品精度管理試験結果

平成27年度は薬局製剤を想定し、アセトアミノフェン、カフェインに乳糖を加えた粉末を対象とした定量試験を実施した。

平均値と標準偏差を基にしたZスコアを用いて評価した結果、アセトアミノフェンの定量値が1機関において超過していた。その場合、すぐに再測定するのではなく、原因を追求することが重要であると述べられた。

#### ・医薬品形状の機能性表示食品を対象とした崩壊試験

現在、届け出されている機能性表示食品は250品目に及ぶが、その品質については医薬品のような承認審査を受けておらず不確かである。

そこで日本薬剤師会が買い上げた商品について、全国の薬剤師会に配布し崩壊試験を行った。

結果として、崩壊性に疑義を呈する商品が確認され、その商品については別の試験検査センターでクロスチェックを行う予定である。

### 4. 施設見学（岐阜県公衆衛生検査センター）

岐阜県公衆衛生検査センターは、「環境と生命を守る」を基本理念として水質検査、食品検査、環境分析、医薬品検査など幅広く分析を行っている。

検査棟を平成27年10月に全面改修し、耐震構造、セキュリティの強化、仕事の効率化をはかることができた。

特に重点をおいた点として、検体運搬の動線が悪かったことから、改修時には大変考慮され、快適な職場となった。

また、事業収入のうち医薬品試験の大幅増収を目指し、目標として現在の約4千万円から1億円に伸ばしたいと意欲をみせられていた。

最後に、分析法においてもオートメーション化や、できるだけ有機溶媒を使用しないよう環境を考慮された方法を採用しており地球温暖化防止にも貢献されていた。



## 日本薬剤師会代議員中国ブロック会議



日本薬剤師会代議員 竹本 貴明

日 時：平成28年6月4日（土）・5日（日）

場 所：ホテルモナーク鳥取

第87回日本薬剤師会定時総会へむけて標記の会議が開催されました。前田泰則ブロック世話人・日薬代議員会議事運営委員の司会のもと、開催県の鳥取県薬剤師会徳吉公司会長の開会挨拶で会議が始まりました。議事に入る前に日本薬剤師会吉田力久理事より日本薬剤師会の状況報告がありました。前田泰則委員より臨時総会の日程の説明、総会議事進行予定の説明、総会議長及び副議長、監事、理事の選任についての説明があり、平成28年度日本薬剤師会賞、同功労賞、並びに同有功賞（団体）授賞候補者の推薦について説明があったのち、定時総会のブロック代表質問者について討議し、開催県の鳥取県の徳吉公司代議員が担当することになりました。



次に質問内容の取りまとめに入り、

### 1) 災害対策について

災害時の対応について、先般の熊本地震では大きな被害のなか、日薬主導により早急な対応がなされ、また大分県、和歌山県、広島県からのモバイルファーマシーの出動と、各県からの人員の派遣により支援を行うことができたことは素晴らしいと思う。しかしながら支援のための人員派遣については、調整に苦慮したとも聞いています。今後も同様な災害が起こる可能性は否定せず、もう少しシステマチックな対応をとる準備はできないものか。本震災における対応の総括と問題点及び改善点について伺いたい。

### 2) 報酬改定における混乱について

平成28年度調剤報酬改定における、特にかかりつけ薬剤師の要件については各地方厚生局やその事務所によって対応がまちまちであったと、多方面より聞き及んでいる。厚生労働省・厚生局の問題であると言えばそれまでだが、もう少しうまく調整をつける方法はなかったのか。

また申請受理にもかかわらず、月を跨いでの回答や、月末の不受理の回答をされるなど会員薬局の負担は多大なものであったと思う。今回の混乱の原因とその対応については、今後の報酬改定に向けても改善する必要があると考えるが如何か。日薬の見解を伺いたい。

### 3) 配合剤について

グルベス配合剤（51.4円）で症状の改善がみられ、グルファスト錠（54.3円）単味に減薬したら負担増となる。政略的配合剤薬価にも整合性が必要と思われる。

また後発配合剤の一般名処方的一般名表記がレセコンメーカーによって異なる場合がみられる等、煩雑になり読み取るリスクが生じると思われる。配合剤の一般名統一が生かされていないようにも思えるが、日薬として対応していく予定はあるか伺いたい。

上記以外に厚生局の指導大綱について、認定研修について、健康サポート薬局の表示について、自家製剤加算についての質問を行うことに決定をいたしました。

次に総会決算委員会委員を岡山県小笠原加代代議員と私、総会議事運営委員を広島県村上信行代議員、ブロック世話人を山口県中原靖明代議員に推薦することとし、次回のブロック会議の開催県を岡山県とすることに決定し全ての議事が終了致しました。

## 新薬剤師研修会2016

株式会社ププレひまわり 大津 智

日 時：平成28年6月12日（日）

場 所：広島県薬剤師会館

私は日本薬剤師会や広島県薬剤師会などの組織がどのような事を目的にした組織なのか、またどのような研修や勉強会をしているのか興味があった為、参加させていただきました。

まず第一部では広島県病院薬剤師会会長・広島県薬剤師会副会長の木平健治先生の「薬剤師の職能・薬剤師会のはたらきについて」という題目でした。薬剤師や広島県薬剤師会の歴史の話から始まり今後求められる資質、薬剤師像など私たち新人薬剤師がこれから何を学び何をしていかなければいけないかととても明解でわかりやすく教えていただきました。私はドラッグストアの調剤部として保険薬局に勤めているので病院薬剤師の内容はとても新鮮で今後働くにあたって少しは視野が広がったのではないかと思います。



そして第二部では広島市薬剤師会常任理事の吉田亜賀子先生の「発見！あなたの薬剤師軸」という題目でした。講義では実際に知らない人とペアになりお互いに今後自分が何をしていくか話す機会があり、実際に自分の口で言うことにより今後何をしたいのか明確になっただけでなく自分を奮い立たせる方法までも教えていただくことができ、今までにないグループディスカッションで楽しく勉強することができました。今後何年も薬剤師をしていてモチベーションが下がったり壁にぶつかった時は今回教えていただいた内容を思い出して充実した薬剤師人生を送っていこうと思います。



今回の研修会に参加させていただき私が知りたかったことが知れただけでなく、プラスαの知識まで勉強することができたのですごく身になる研修会でした。今後もこのような研修会には積極的に参加していこうと思います。

今回は新薬剤師の勉強会を開いていただき誠にありがとうございました。



## 指 定 店 一 覧

平成28年6月1日現在

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
ゴム印・印鑑	(株)入江明正堂	現金25%引、クレジット20%引	9:30～19:00	日曜、祝日、(8月の土曜)	広島市中区新天地1-1	(082)244-1623
ホテル	(株)呉阪急ホテル	宿泊20%引、宴会5%引、婚礼5%引、料飲10%引 外優待有	年中無休		呉市中央1-1-1	(0823)20-1111
	ANAクラウンプラザホテル広島	宿泊23%引、料飲5%引、婚礼5%引、宴会5%引	年中無休		広島市中区中町7-20	(082)241-1111
	広島東急イン	宿泊シングル1,500円引・ツイン3,000円引、婚礼10%引、レストラン5%引	年中無休		広島市中区三川町10-1	(082)244-0109
	福山ニューキャッスルホテル	宿泊17%引、レストラン5%引、宴会料理5%引、婚礼、料飲5%引	年中無休		福山市三之丸町8-16	(084)922-2121
リース会社	日立キャピタル(株)	オートローン3.6%、リフォームローン3.9% 外	年中無休	年末年始、夏期休暇等当社指定休日を除く	広島市中区国泰寺町1-8-13 あいおい損保広島TYビル6F	(082)249-8011
家具	(株)河野家具店	店頭表示価格から5～20%引	9:00～19:00	毎週火曜 (火曜日が祝日の時は営業)	呉市中通4-10-17	(0823)22-2250
	森本木工 西部	25～60%引き 赤札より10～15%	平日 8:30～18:00 年中無休	8/13～15、 12/29～1/4	広島市安佐南区中須2-18-9	(082)879-0131
看板	(株)サインサービス	見積額の10%割引		毎週土・日曜日、祝日	安芸郡府中町柳ヶ丘77-37	(082)281-4331
警備	ユニオンフォレスト(株)	機械警備10,000円/月～、ホームセキュリティ4,000円/月～、保証金免除	平日 9:00～18:00	無休	呉市中央2-5-15	(0823)32-7171
	(株)全日警広島支店	月額警備料金10,000～15,000円(別途相談)、機器取付工事代20,000～30,000円、保証金免除	(土・日曜及び祝祭日を除く)	土・日・祝日	広島市中区幟町3-1 第3山県ビル5F	(082)222-7780
建物	(株)北川鉄工所 広島支店	特別価格	平日 8:45～17:30	毎週土・日曜日、祝日	広島市南区東雲本町2-13-21	(082)283-5133
時計・宝石・メガネ・カメラ	(株)ナカオカ	15～20%引(企画品、相場価格商品は除く)		毎週水曜日、夏期年末年始	広島市中区堀川町5-10	(082)246-7788
	(株)下村時計店	現金のみ店頭表示価格から10～20%引(一部除外品あり)	9:00～19:00	月曜日	広島市中区本通9-33	(082)248-1331
自動車	広島トヨペット(株)	特別価格			広島市中区吉島西2-2-35	(082)541-3911
自動車買取	(株)JCM	優遇買取価格に加えて「全国共通10,000円分商品券」を別途進呈。または買取価格に応じたANA・JALマイルを付与。	(平日) 9:30～19:00 (土) 9:30～17:30	日曜日・祝日・年末年始	広島市西区高須2-11-1 ランドマーク高須1階	(査定受付) 0120-322-755 (代表) (082)507-1155
書籍	(株)紀伊国屋書店 広島店	現金のみ定価の5%引			広島市中区基町6-27 広島バスセンター6F	(082)225-3232
	ゆめタウン広島店				広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島3F	(082)250-6100
食事・食品	お好み共和国 ひろしま村	全店全商品5%引			広島市中区新天地5-23	(082)246-2131
	(株)平安堂梅坪 対象店舗(デパートを除く直営店)	5%引	対象店舗(デパートを除く直営店)年中無休9:30～19:00	日・お盆・年末年始休業	広島市西区商工センター7-1-19	(082)277-8181
レジャー	國富(株)広島営業所	Cカード取得コース45,000円、商品購入：店頭価格より5%off、器材オーバーホール：通常価格より5%off	8:30～20:00	なし	広島市中区江波沖町4-6	(082)293-4125



部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
進物	(株)進物の大信	5～20%割引(但し弊社特約ホテル式場にての結婚記念品の場合を除く)(個別配送費 広島県内無料(2,000以上の商品))	6～9月 10:00～18:30 10～5月 9:30～18:00 年中無休・24時間営業	毎週火曜	広島市中区堀川町4-14	(082)245-0106
	(有)中山南天堂	5～25%(但し一部ブランド品食品を除く)	年中無休・24時間営業		広島市中区猫屋町8-17	(082)231-9495
総合葬祭	セルモ玉泉院 長束会館	祭壇金額定価 2 割引、 葬具(柩外) 1 割引	年中無休		広島市安佐南区長束2-4-9	(082)239-0948
	(株)玉屋	葬儀・花輪20%引、 生花5%引	年中無休		広島市南区段原南1-20-11	(082)261-4949
百貨店・ 婦人服・ 複写機・ ファックス	ひつじやサロン	店頭表示価格より10%引(一部除外品有)	平日 9:00～17:30	不定休	広島市中区本通9-26	(082)248-0516
	ミノルタ販売(株)	特別会員価格	年中無休		広島市中区小町3-25 (シヨールーム)	(082)248-4361
仏壇・ 仏具	(株)三村松本社	仏壇平常店頭価格より30～40% 引、仏具平常店頭価格より10～ 20%引(但し、修理費・工事費等 店頭販売品以外は除外する。)			広島市中区堀川町2-16	(082)243-5321
旅行	ひろでん中国新聞 旅行(株)本社・呉営 業所・三次営業 所・福山営業所	本人のみ 現金のみメープル・トピック 自社主催商品3%引	平日 10:00～19:00 土・日・祝 10:00～17:00		広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル1F	(082)512-1020
	(株)日本旅行 広島八丁堀支店 (県内各支店)	赤い風船3%引、マッハ5%引、 ベスト3%引			広島市中区堀川町5-1 大内ビル1F	(082)247-1050
装飾	青山装飾(株)	特別価格	8:30～17:30	日・祝日、第2・ 4土曜日	広島市西区商工センター 5-11-1	(082)278-2323
介護用品	坂本製作所(株) 介護事業部 福山営業所	車いす(アルミ製55%・スチール 製60%)、歩行補助ステッキ40% 引き	9:30～18:00	日曜・祝日休業	福山市卸町11-1	(084)920-3950
家電	(株)エディオン法人 営業部中四国支店	エディオン店頭価格より家電製 品10%引、パソコン関連5%引	9:30～18:30	土・日・祝日	広島市安佐北区落合南 3-2-12 エディオン高陽店2F	(082)834-8061
保険	メットライフ生命 広島第一エージェ ンシーオフィス	無料保険診断サービス実施中 国家資格を持ったファイナンシャル・ プランニング技能士が対応	9:00～18:00 (平日)	土・日・祝日	広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング7F	(082)247-3473 担当:小原(オハラ) 丸本(マルモト)
引越	(株)サカイ引越セン ター	通常価格より15%割引	年中無休(但し 11～13は休み)		広島市西区福島町2丁目36-1	0120-06-0747
会員制福 利厚生 サービス (中小企 業向け)	(株)福利厚生倶楽部 中国(中国電力グル ープ会社)	入会金(一法人)31,500円→無料、 月会費1,050円/人 サービス内容(一例)全10,000アイ テムが会員特別料金◆宿泊施設: 約4,000ヶ所 2,000円～、◆公共の 宿:1泊2,500円/人補助◆バックツ アー:10%OFF、◆フィットネス:1 回500円～、◆映画:1,300円等	9:00～18:00 (平日)		広島市中区国泰寺町1-3-22 E R E 国泰寺ビル6階	(082)543-5855
設備	株式会社クラタ コーポレーション	特別価格	サービスにつ いては24時間 365日受付対応	土日祭休	広島市中区橋本町7-27	(082)511-1110 (代)担当:桑田昭正

## 広島県薬剤師会会員証(会員カード)について

- ・新規受付は平成21年8月末をもって終了しました。
- ・継続の方は引き続きご利用いただけます。
- ・ご利用の際は、広島県薬剤師会会員証をご提示ください。



# 広島県立美術館「団体割引会員」について

本会では会員の皆様に割安な団体料金で広島県立美術館の展覧会を観賞していただける「団体割引会員」に登録しました。

会員の皆様には同伴のご家族、ご友人も含めお得な団体料金で展覧会をご覧いただけます。  
是非ご利用ください。

## 【割引の対象となる展覧会】

・特別展（新県美展＜広島県美術展＞は除きます）

### 大恐竜展 ― よみがえる世界の恐竜たち

会 期：平成28年7月23日（土）～平成28年9月4日（日）

開館時間：9:00～17:00

※金曜日は20:00まで開館

※入場は閉館の30分前まで

※7月23日は10時開場

入 場 料：一般 1,200円→1,000円／高・大生 1,000円→800円／小・中学生600円→400円

会 場：3階企画展示室

休 館 日：会期中無休

・所蔵作品展

### リニューアル・オープン20周年記念「必見！広島ゆかりの名品セレクション展」

会 期：平成28年4月19日（火）～平成28年7月10日（日）

開館時間：9:00～17:00

※入館は、閉館の30分前まで

※会期中、一部作品の展示替えを行います。（前期展示4月19日-6月5日、後期展示6月7日-7月10日）

入 場 料：一般 510円→410円／大学生 310円→250円／高校生以下無料

会 場：広島県立美術館 2階展示室

休 館 日：月曜日

※特別展会期中・祝日・振替休日を除く

※今後割引対象となる展覧会については改めてご連絡いたします。

## 〈問合わせ先〉

### 広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22

TEL：(082) 221-6246

FAX：(082) 223-1444

ホームページ <http://www.hpam.jp/>

☆美術館受付にて、登録番号と団体名をお伝えください。

広島県立美術館 団体割引会員登録

団体番号：110068

団 体 名：公益社団法人 広島県薬剤師会

## ◆ 県薬だより ◆



県薬より  
各地域・職域薬剤師会への発簡

- 4月12日 医療事故情報収集等事業第44回報告書の公表について(通知)
- 4月18日 日本薬剤師会に報告された調剤事故事例について
- 4月21日 応需薬局のゴールデンウィーク休業表について(通知)
- 4月28日 早期体験学習について(依頼)
- 4月28日 第48回広島県薬剤師会定時総会の開催について(予告)
- 5月10日 平成28年6月からの福祉医療費公費負担制度に係る各市町の対応状況について(通知)
- 5月17日 健康サポート薬局に係る研修会の調査について
- 5月27日 在宅訪問薬局相談窓口の設置事業補助金の送金について(通知)
- 5月31日 医療事故情報収集等事業「医療安全情報No.114」の提供について(通知)
- 6月1日 日薬共済部加入部費受領書の送付について
- 6月1日 薬局・薬剤師によるアウトリーチ型健康づくり推進事業について(通知)
- 6月1日 平成28年度DEM事業の実施について(依頼)
- 6月2日 平成28年度地域・職域薬剤師会運営費負担金の交付について(通知)
- 6月6日 薬局・薬剤師によるアウトリーチ型健康づくり推進事業説明会の日程変更について(通知)
- 6月8日 平成28年7月からの福祉医療費公費負担制度に係る各市町の対応状況について(通知)
- 6月13日 「地域の薬剤師にご相談ください」在宅啓発チラシの送付について

## ◆ 平成28年3月定例常務理事会議事要旨

日時:平成28年3月17日(木)午後6時半~午後9時

場所:広島県薬剤師会館

議事要旨作製責任者:谷川正之

出席者:前田会長、木平・大塚・野村・渡邊副会長、青野・有村・井上・小林・重森・谷川・豊見・中川・二川・政岡・松村各常務理事

欠席者:村上各副会長、豊見専務理事

## 1. 報告事項

- (1) 2月定例常務理事会議事要旨(別紙1-1)
- (2) 2月臨時常務理事会議事要旨(別紙1-2)
- (3) 諸通知

ア. 来・発簡報告(別紙2)

イ. 会務報告(〃3)

ウ. 会員異動報告(〃4)

- (4) 委員会等報告

(前田会長)

ア. 広島市薬剤師会新年会

1月30日(土)於 szechwan restaurant陳広島店

イ. 第8回安佐薬剤師会学術大会

2月11日(木)於 安田女子大学

ウ. 広島県地域保健医療推進機構来会

2月16日(火)

エ. 齊藤睿先生の旭日双光章受章を祝う会

2月21日(日)於 ホテルイースト21東京

オ. 森保洋之氏宅訪問

2月29日(月)於 広島市佐伯区

カ. 財務打合せ

2月29日(月)

キ. 臨時常務理事会

2月29日(月)

ク. 地域・職域薬剤師会会長

3月3日(木)

ケ. 全体理事会

3月10日(木)

コ. 日本薬剤師会第86回臨時総会

3月12日(土)・13日(日)於 ホテルイースト21東京

日薬副会長を決定する、キャビネット選挙が執り行われたと報告された。

サ. 薬剤師会館建設に係る検討会

3月15日(火)

翌日のエリアマネジメント推進調整会議のための打合せを開催したと報告された。

シ. 広島駅新幹線口エリアマネジメント推進調整会議

3月16日(水)於 広島市東区役所

各団体から2名の出席とされ、前田会長、大塚副会長が出席された。

(財務局が4名、広島県が2名、広島市が2名、JRが2名、都市再生機構が2名出席)

北側の土地利活用と会館建設を審議。7月の都市計画審議会を経て、建設許可が出ることを報告された。

(野村副会長)



## ア. 社会保険労務士との打ち合わせ会

2月25日(木)

石橋公認会計士の紹介を受け、永井三恵子氏に依頼することが決定された。

(月額25,000円(税別)で給与計算のほかに、労働・社会保険諸法令に関する書類作成、相談・指導が含まれる。)

## イ. 広島テレビ来会(テレビCMの打合せ)

2月25日(木)

子育て応援すこやか2016の広報活動。テレビCM予算は、30万であると報告された。

## ウ. 第9回核戦争防止国際医師会議(I P P N W)北アジア地域会議

H I C A R E 被爆70年事業国際シンポジウム

2月27日(土)・28日(日) 於 広島医師会館

北アジアは、日本とモンゴルのみであり、若者で盛り上げていくという意向であったと報告された。

## エ. 選挙管理委員会

3月1日(火)・16日(水)

1日については県代議員選挙、16日は監事、会長候補者の選挙の執行方法について検討した。監事については定員内であり、会長候補者については1名のところ2名の立候補があったため、選挙が行われる。そのための執行手順等について話し合われた。代議員が欠席の場合、定款通り、議案14号までの採決については、書面表決又は代理人への議決権行使とする。選挙については、必ず本人が、選挙管理委員会の発行した投票用紙を用いて投票する(代理人への委任無し)ことと決定したと報告された。

## オ. 在宅相談窓口マップに係るファブリックアーツとの打合せ

3月10日(木)

薬局のマップを作成するが、どこまでの情報・どのような形式で公表するのかを検討したと報告された。

(村上副会長)

## ア. 復職支援研修会(資料1)

2月19日(金) 於 まなびの館ローズコム 参加者4名

23日(火) 於 広島県薬剤師会館参加者6名

2月のテーマは一般用医薬品であり、講師をウォンツの方に依頼し、東西で開催した。東部は4名、西部6名という参加者数であった。3月には、地域における薬局薬剤師というテーマで開催し、アンケートを実施すると報告された。

## イ. 平成27年度第2回年金委員・健康保険委員研修会

2月23日(火) 於 ふくやま芸術文化ホール(リーデンローズ)

24日(水) 於 末広殿

協会けんぽ広島支部の企画で、各地域における年金保険委員会の企業の委員を対象にジェネリック、お薬手帳の一本化、その中での保険薬剤師の業務というテーマで、6支部より講師を派遣いただき、講演を行ったと報告された。

## ウ. 禁煙推進委員会

2月23日(火)

3月6日の薬剤師禁煙支援研修会を企画・運営するための委員会を開催したと報告された。

## エ. 日本薬剤師会医薬分業指導者協議会

2月26日(金) 於 東京・厚生労働省

3. 11の災害の時に行われた研修会で、厚生労働省からの今回の改定等の説明、薬剤師会における地域の事業、特に愛媛県が鹿児島での薬剤師大会でのポスター賞を受賞された事例報告が注目されていた。詳細については、会誌に掲載すると報告された。

## オ. 薬剤師禁煙支援研修会

3月6日(日) 参加者120名(アドバイザー認定希望者104名)

熊本県の後藤先生を講師にお招きし、かかりつけ薬局との繋がりもあるためか、会場いっぱいの参加があったと報告された。

(渡邊副会長)

## ア. 第88回中国地方社会保険医療協議会広島支部会

1月26日(火) 於 中国四国厚生局

ア・ウを同時報告。

事務局は竹本指導監査課長、松田指導監査課長補佐については異動無しと報告された。

## イ. 薬剤師会館建設に係る検討会

2月1日(月)

エリアマネジメント推進調整会議への対策会議を行った。また、業者から、外観のパネル、床タイル等の実物を見せてもらう時間があったと報告された。

## ウ. 第89回中国地方社会保険医療協議会広島支部会

2月25日(木) 於 中国四国厚生局

新規保険医療機関は医科はない、歯科が3件、薬局が1件。更新は2月医科が27件、歯科が20件、薬局が44件。特別な問題はなかった。

## エ. 県民が安心して暮らせる地域社会の構築に向けた四師会連絡協議会(仮称)準備会

3月7日(月) 於 A N A クラウンプラザホテル広島

県民が生涯に渡って、“健康に過ごすための予防体制の構築について”、“広島県民の健康状態に関する現状把握と課題の抽出”、“生涯保険事業体制の構築とイメージ図の作成”、“医療介護人材の育成と確保に向けた対策について”という課題が出され、これについて、四師会で協議していく。四師会で構築し、逆に行政にフィードバックしていく必要がある。協議会の日程は4月～5月、10月～11月、テーマごとのワーキンググループを5月～来年の3月に開催する予定であると報告された。

(豊見専務理事)

## ア. 日本薬剤師会平成28年度調剤報酬改定等説明会

3月5日(土) 於 東京・航空会館

厚労省と日薬の共催で開催しており、今回の改定について説明を受けたが、疑義解釈が出ていないため、県薬開催の説明会でも不明な点が多いであろうと報告された。

## イ. 中国四国厚生局との打合せ

3月17日(木)

厚生局、胡田指導薬剤師で3月20日・21日開催の調剤報酬改定等説明会についての打合せを行ったと報告された。

ウ. 協会けんぽ来会

3月17日(木)

多重受診者対策検討会の共同事業についての話し合いを行ったと報告された。

(青野常務理事)

ア. 広報委員会

2月19日(金)

3月号の会誌原稿チェックを行い、校了したと報告された。

イ. 広島県緩和ケア支援センター平成27年度地域在宅緩和ケア推進協議会第2回会議(資料2)

3月4日(金)

2月6日に開催された緩和ケアチーム従事者研修会では、薬剤師16名(うち薬局薬剤師8名)がグループディスカッションに参加された。広島県がん対策推進委員会の中に、がん予防検診推進会議、緩和ケア推進会議、がん相談支援情報提供推進会議の3つが含まれているという説明を受けた。在宅緩和ケア推進モデル事業報告については、今年度モデル事業が終了した、安佐市民病院、三次中央病院、福山市医師会での事業の報告が行われ、その後、協議事項を協議し、終了したと報告された。

(有村常務理事)

ア. 日本薬剤師会地域医療・地域保健担当者全国会議

2月18日(木) 於 TKP赤坂駅カンファレンスセンター

内容については、フィジカルアセスメント、新オレンジプラン、薬剤師の認知症対応能力向上研修、検体測定室の適正使用等の説明があった。メインとなるのは、健康サポート薬局になるには、その勤務薬剤師が30時間の研修を受けなければならない。4月頃からこのマニュアル作成を検討し、10月あたりに決定される予定。本会の健康サポート薬局とは異なっているようであり、在宅を担う、地域包括ケアに資する薬局を広島県に125ヵ所設置することが目標であると報告された。

イ. 平成27年度第2回地域づくりによる介護予防推進支援研修会

3月7日(月) 於 広島県健康福祉センター

介護支援では、要介護1・2が対象外(医療のみ)となるので、介護予防となるサロン作り、社会支援として、PTOTSTが必要となるという内容の研修会であったと報告された。

ウ. 平成27年度広島県介護予防・重度化予防に資する療養士等育成事業にかかる報告会

3月16日(日) 於 広島国際会議場

理学療法士がなかなか外へ出て行けない現実があるが、国が舵を切っているので、実施していかねばならない。多職種連携を促してはいるが、その中に、医師、歯科医師は入っておらず、薬剤師、看護師、栄養士、歯科衛生士と連携するようであると報告された。

(谷川常務理事)

ア. 石橋公認会計士との予算等打合せ

3月2日(水)

2月29日の臨時常務理事会で決定し、3月10日に提案した補正予算書と予算書についての、予算作りの考え方について打合せを行った。決算をして、早めにスケジュールを立てて欲しいという要望があると報告された。

イ. 広島大学薬学部薬学科、広島大学大学院医歯薬保健学研究科、広島大学大学院

医歯薬学総合研究科卒業・修了記念パーティー

3月12日(土) 於 グランドプリンスホテル広島

会長代理で出席したと報告された。

ウ. 広報委員会

3月15日(火)

3月までの行事については、4月1日が原稿締切。4月以降の行事については、早めに原稿を提出してもらうよう依頼している。また、会館建設について具体的な内容が明示されていないため、会長に原稿依頼をしていると報告された。

(豊見常務理事)

ア. 災害薬事研修(日本集団災害医学会 認定PhDLSプロバイダーコース)

2月21日(日) 於 岐阜薬科大学

災害対策委員の佐々木先生がスタッフをされており、諸々対応するには、今までの経験を活かしていかなければ、他の自治体や他の団体との連携が難しくなるのではないかと。自身としては、試験に合格されたと報告された。

イ. 健康づくり支援に関する講習会～健康食品に関する正しい知識の普及を目指して～

(広島県地域保健対策協議会)

2月25日(木) 於 広島県医師会館参加者118名(うち薬剤師90名)

健康食品についてのアンケート報告を行い、盛会裡に終了したと報告された。

(中川常務理事)

ア. 健康ひろしま21推進協議会

2月18日(木) 於 県庁・北館

議事としては、広島県健康増進計画、健康ひろしま21第2次の進捗について。女性の健康寿命の延伸。働き盛りの男性の生活習慣の改善。メタボリックシンドローム及び予備軍の減少。特に、全国順位46位の女性の健康寿命の延伸について、特に意見を求められた。次回は平成29年度に広島県民の健康調査を実施する方向のため、平成28年度の夏から秋あたりに、調査方法・内容等について協議予定であることを報告された。

イ. 平成27年度第3回在宅医療の人材確保(訪問看護師)のための推進事業検討委員会

2月24日(月) 於 広島県看護協会

平成27年10月～平成28年3月の期間に開催され、その事業内容・事業結果についての報告を受けた。新人看護師の育成に関するプログラムを作成したが、プログラム完成時には、新人看護師の就職が全員決まっており、これらを活かすため、在宅へ

の要請や未就業看護師の育成等にも活用することを検討。本事業については、28年度も実施予定があると報告された。

(松村常務理事)

- ア. 広島国際大学第15回学位記・修了証書授与式  
3月10日(木) 於 広島国際大学東広島キャンパス  
薬学部修了証書授与者は80名余りであったと報告された。

## 2. その他の委員会等報告事項 (野村副会長)

- (1) 学校環境衛生検査技術講習会の伝達講習会  
2月21日(日)  
今まで行われていなかった検査、機器を使つての講習であったと報告された。
- (2) 平成27年度第2回年金委員・健康保険委員研修会  
2月22日(月) 於 東広島商工会議所会館  
26日(金) 於 尾道市公会堂別館  
上記日程で実施されたと報告された。
- (3) 広島国際大学薬学部卒業後教育研修会  
2月20日(土) 於 広島国際大学呉キャンパス  
上記日程で実施されたと報告された。
- (4) 日本中毒情報センター中毒110番職員研修  
2月23日(火)・29日(月) 於 大阪府  
薬事情報センター職員3名が出席したと報告された。
- (5) 薬剤師認知症対応力向上研修伝達講習会  
2月27日(土) 於 フクラシア品川クリスタルスクエア  
薬事情報センターの永野さんが出席されたと報告された。  
歯科医師、薬剤師の認知症対応に関する人材育成の一旦であり、伝達講習が必要なため、情報センターから出席することとしたと村上副会長が補足された。

## 3. 審議事項

- (1) 代議員選挙の開票立会人・開票管理人について(野村副会長)  
日時: 3月27日(日) 午前9時~  
場所: 広島県薬剤師会館  
代議員選挙細則(抜粋)  
(開票立会人)  
第13条 選挙管理委員会は、あらかじめ正会員の中から開票立会人3名以上5名以内を指名し、開票に立ち会わせることができる。ただし、立候補者は開票立会人になることはできない。  
(開票管理人)  
第14条 選挙管理委員会は、あらかじめ正会員の中から開票管理人3名以上5名以内を指名し、開票事務を行わせることができる。ただし、立候補者及び開票立会人は開票管理人になることはできない。  
開票管理人: 井上・中川・松村各常務理事(立候補形式で決定した)  
開票立会人については、選挙管理委員長の山本和彦先生が病欠のため、副委員長の小松博先生から

指名していただくことに決定した。

- (2) 監査会の開催について(資料3)(野村副会長・谷川常務理事)

月 日( ) 午後 時~

【昨年: 5月16日(土) 午後2時30分より開催】

定款第52条 会長は、毎事業年度経過後2箇月以内に次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て定時総会に提出するものとする。

平成28年5月14日(土) 14:30より開催することが決定された。

- (3) 広島県薬剤師会業務継続計画(震災対策編)について(資料4)(村上副会長)  
日本薬剤師会より、本年度中に計画を立てるよう依頼がある。マニュアル、医薬品の詳細については、別途決めていく必要があるが、全国的な立場から見て、ある程度の目的が達成されているものと考えため、本会議で暫定的な承認を得て、日薬に提出したい。今後、より、広島県に沿った形に改善すると報告された。
- (4) 呉共済病院院外処方せん自動受付機購入の補助について(資料5)(大塚副会長)  
基幹薬局の設置に関する申請については、本年中の申請と明記してあるため、本件については期限切れとみなされると議決された。
- (5) 中国労災病院院外処方せん自動受付機購入の補助について(資料6)(大塚副会長)  
規約とおり、50万円の補助とすることを議決された。
- (6) 管理記録簿の価格について(谷川常務理事)  
従来、会員薬局には必ず1冊送付しており、2冊目以降の購入については、2,100円で販売していたが、1店舗のみ入会し、同グループの他店舗は購入する。という状況が多くみられるため、会員・非会員との差を考慮し、4月以降の販売価格について見直しを図りたいと提案された。  
4月1日より、5,000円(外税)で販売されることに議決された。
- (7) 尿検査機器の導入について(資料7)(谷川常務理事)  
1月の検査センターの委員会で尿検査の機器を購入しなければ、4月以降受注できないと城崎センター長より相談があった。機器については、委員会で提出された資料と同じものを考えていると提案された。  
安価なものは性能が低いため、従来より、高額ではあるが、検査料を上げ、さらに充実した検査を行えるようにしたいと大塚副会長より発言された。  
リース資産で購入することが議決された(1月常務理事会でも資料提出済み)。
- (8) 「外相会合開催・祝賀社名連合広告」企画ご協賛のお願いについて(資料8)(谷川常務理事)  
1社3万円にの祝い広告の依頼がある。医師会、歯科医師会の同行に合わせると議決された。
- (9) 「多重受診者対策検討会」の設置要綱について(資料9)(村上副会長)  
協会けんぽ広島支部より、次年度事業として、多



多重受診者対策検討会の設置したいと要望があった。多重受診のレセプトに対応していたが、保健師だけでは間に合わないため、今後の医療費適正化に向けて、どの様に指導をしていくか、契約書を交わし、委託を行いたい。健康被害の抑制と健全な保険財政が目的である。検討会は月1回とする。内容について了承され、本会の医療保険委員会より4名委員を派遣することと議決された。

- (10) 平成28年度「看護の日」広島県大会への出席について(資料10)(野村副会長)  
開催日：5月14日(土)  
場 所：広島県民文化センター  
野村副会長が出席することに議決された。
- (11) ひろしまヘルスケア推進ネットワーク平成28年度総会への出席について(資料11)  
日 時：4月14日(木) 16時～17時30分(野村副会長)  
場 所：県庁・北館 2階第1会議室  
大塚副会長が出席することに議決された。
- (12) 日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議への出席について(資料12)(野村副会長)  
日 時：4月17日(日) 13時～16時30分  
場 所：日本薬剤師会会議室  
村上副会長、谷川常務理事が出席されることに議決された。
- (13) 日本薬剤師会全国災害対策担当大会(第3回)について(資料13)(野村副会長)  
日 時：4月27日(水) 12時30分～16時30分  
場 所：日本薬剤師会 8階会議室  
出席者：原則として、都道府県薬剤師会担当役員(災害対策BCP策定責任者)及び災害発生時における事務局主担当者(2名まで)  
村上副会長、4月着任の事務局長が出席することに議決された。
- (14) 後援、助成及び協力依頼等について(野村副会長)  
ア. 「わんぱく大作戦」後援名義使用について(資料14)(野村副会長)  
主催：テレビ新広島  
後援：広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、広島県医師会、広島県歯科医師会、広島県看護協会外  
(昨年度：承諾済)  
了承された。
- イ. 公益社団法人認知症のひとと家族の会広島県支部第35回大会の後援名義使用について  
日 時：6月18日(土) 12時30分～16時30分(資料15)  
場 所：広島県民文化センター(野村副会長)  
(毎年：承諾済)  
了承された。
- ウ. 平成28年度赤十字血液シンポジウム後援名義使用の許可について(資料16)  
日 時：7月30日(土)(野村副会長)  
場 所：広島県医師会ホール  
使用期間：承認日～8月30日までの間  
(初めて)

了承された。

#### 4. その他

- (1) 常務理事会の開催について(野村副会長)  
4月21日(木) 午後6時30分～(議事要旨作製責任者【予定】小林啓二常務理事)
- (2) 広島県地域保健対策協議会役員の選出について(野村副会長)  
継続：前田泰則会長  
渡邊英晶副会長  
(承諾済み)
- (3) 広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会委員の推薦について(野村副会長)  
継続：渡邊英晶 副会長  
(承諾済み)
- (4) 広島市歯科医師会市民公開講座について(チラシ)(野村副会長)

### ◆平成28年4月定例常務理事会議事要旨

日 時：平成28年4月21日(木)

場 所：広島県薬剤師会館

議事要旨作製責任者：小林啓二

出席者：前田会長、木平・大塚・野村・村上・渡邊各副会長、  
豊見専務理事、青野・有村・井上・小林・重森・谷川・  
中川・二川・政岡・松村各常務理事

欠席者：豊見常務理事

#### 1. 報告事項

- (1) 3月定例常務理事会議事要旨(別紙1)
- (2) 諸通知  
ア. 来・発簡報告(別紙2)  
イ. 会務報告(〳3)  
ウ. 会員異動報告(〳4)
- (3) 委員会等報告  
(前田会長)  
ア. 広島県地域保健対策協議会平成27年度第2回定例理事会  
3月25日(金) 於 広島県医師会館  
予算・決算の話があった。例年通り100万負担することとした。  
余剰金については、返戻の予定とのが報告された。
- イ. 第47回広島県薬剤師会臨時総会  
3月27日(日)
- ウ. 広島県健康福祉局薬務課訪問  
4月7日(木) 於 県庁・本館  
(木平副会長)  
ア. 「モバイルDⅠ室およびDⅠ症例検討会事業」説明会  
2月15日(月)  
日薬の澤田先生に依頼し、「モバイルDⅠ室」事業についての説明会を県下4大学の先生を交えて行った。今後大学とのコラボで症例収集等協力していただく予定と報告された。
- イ. 中国・四国地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機

- 関評議員会及び運営委員会合同会議  
3月19日(土) 於 サンピーチ・OKAYAMA (資料1)  
27年度の事業執行報告と28年度の事業計画・予算について協議され、各県の拠出金について承認された。
- ウ. 機器等説明会  
3月22日(火)  
クリーンベンチ等検査センター機器の説明会があったと報告された。
- エ. 地対協第3回医薬品の適正使用検討特別委員会  
3月23日(水) 於 広島県医師会館  
事業報告書について協議したことが報告された。
- オ. 広島国際大学入学宣誓式  
4月3日(日) 於 広島国際大学東広島キャンパス  
(大塚副会長)
- ア. 会員委員会  
3月18日(金)  
表彰対象者の確認と代議員選挙の際の問題について検討したことが報告された。
- イ. 広島県がん検診サポート薬剤師養成研修会  
3月26日(土) 於 三次市福祉保健センター  
27名の参加であったと報告された。
- ウ. 広島県健康福祉局がん対策課来会  
4月7日(木)  
今年度のがんサポート薬剤師の養成人数等についての説明があったと報告された。
- エ. ひろしまヘルスケア推進ネットワーク平成28年度総会事前説明  
4月11日(月) 於 呉市薬剤師会館  
事業部門の中に呉方式をとりいれ、医療チームの連携をとる。企業が率先して健康になるような事業をしてもらい評価をする等が検討されていると報告された。
- オ. ひろしまヘルスケア推進ネットワーク平成28年度総会  
4月14日(木) 於 県庁・北館  
(野村副会長)
- ア. 選挙管理委員会  
3月27日  
呉・広島地区の代議員選挙の開票作業を行ったことが報告された。選挙管理人・立ち会い人及び事務局で行った。結果はホームページに掲載したことが報告された。
- イ. 「子育て応援団すこやか2016」打合せ会(資料2)  
4月11日(月)  
啓発資料(クリアファイル・メモ帳・風船)を作成することが協議された。  
かかりつけ薬剤師の地域活動にあたるので、例年になく応募が殺到したので、厳正なる抽選を行い決定したと報告された。  
(村上副会長)
- ア. 復職支援研修会(資料3)  
3月18日(金) 於 まなびの館ローズコム・広島県薬剤師会館参加者4名・5名  
4月9日(土) 於 まなびの館ローズコム参加者3名  
4月11日(月) 於 広島県薬剤師会館 参加者7名  
4月13日(水) 於 まなびの館ローズコム参加者3名  
4月16日(土) 於 広島県薬剤師会館 参加者1名  
27年度の最終として地域の薬剤師会として講義を行った。  
28年度も昨年度と同様のスケジュールで開催する予定であると報告された。
- イ. 広島県禁煙支援ネットワーク臨時運営委員会  
4月4日(月) 於 広島県環境保健協会  
28年度の事業を決定した。講演と事例報告を9月に予定されていると報告された。
- ウ. 日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議(資料4)  
4月17日(日) 於 東京・日薬  
新コアカリにおけるトライアルをどのようにやっていくかという内容であった。
- エ. 多重受診者対策検討会  
4月18日(月) 於 協会けんぽ広島支部  
多重受診者について保険薬剤師がどのように関与していくかが検討された。  
向精神薬の多重受診者については、まず協会けんぽが健康被害等に関する注意文を出すこととなった。今後、向精神薬以外でも取り上げて行く予定であると報告された。
- オ. 第47回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議(支部総会)(資料5)  
4月19日(火)  
薬学協議会の法人化に伴い、各地域は協議会の支部として運営されることとなったと報告された。  
(村上副会長、豊見専務理事)
- ア. 市郡地区医師会 救急・災害医療担当理事緊急連絡協議会  
4月19日(火) 於 広島県医師会館  
JMATの活動方針について協議された。医師会でチームを作り、要請があれば、薬剤師を紹介することになったと報告された。  
(渡邊副会長)
- ア. 第90回中国地方社会保険医療協議会広島支部会  
3月29日(火) 於 中国四国厚生局  
保険医療機関の指定について審査したことが報告された。  
新規18件 医科:5件 歯科:6件 薬局:7件  
更新200件 医科:91件 歯科:64件 薬局:45件  
(豊見専務理事)
- ア. 集団指導(改定時)  
3月20日(日) 於 フェニックスホール
- イ. 平成28年度調剤報酬改定等説明会(西部)  
3月20日(日) 於 フェニックスホール
- ウ. 集団指導(改定時)  
3月21日(月) 於 ふくやま芸術文化ホール
- エ. 平成28年度調剤報酬改定等説明会(東部)  
3月21日(月) 於 ふくやま芸術文化ホール  
対物業務から対人業務へ評価の移動(情報提供・相互作用など)があり、まだはっきりしていない部分もあり、説明が難しかったことが報告された。
- オ. 平成27年度第2回広島県医療費適正化計画検討委

員会

3月30日(水) 於 県庁・本館

ジェネリックはすでに高い薬から安い薬に変えているので、今から率を上げてみてもそれほど、医療費の削減にはならないことを伝えたと報告された。

カ. 会館建設業者との打合せ

4月1日(金)

6月19日以降執行部の交代について、また歯科医師会との話をスムーズにするために、設計変更が期限内にできるよう依頼をしたことが報告された。

キ. 社会保険労務士との打合せ

4月5日(火)

新しい労務士と契約し、諸規定について今後詰めていくこととなった。

ク. 中国四国厚生局指導監査課訪問

4月13日(水) 於 中国四国厚生局

かかりつけ薬剤師の要件について、他県との相違についての話や、学校薬剤師は名簿を提出する等様々な交渉をしたことが報告された。

ケ. 災害対策委員会

4月18日(月)

熊本への派遣依頼があり、モバイルファーマシーを出動することになり、3時頃広島を出発した、阿蘇熊本空港ホテルエミナースで活動している。今後も派遣する予定で、後方支援を含めて協力をお願いしたいと報告された。

コ. あい設計とのミーティング

4月19日(火)

(井上常務理事)

ア. ピンクリボンキャンペーンin広島実行委員会

3月18日(金) 於 本通ドムス

ピンクリボンdeカーブについて打ち合わせをしたと報告された。

イ. ピンクリボンdeカーブボランティア選考会

4月20日(水)

がん検診サポート薬剤師の中から、抽選でボランティアを3名決定した。ヤクザイクんの着用予定。

ウ. ピンクリボンキャンペーンin広島実行委員会(資料6)

4月20日(水)

ちらしを配布して、勉強してもらえるように検討していることが報告された。

(重森常務理事)

ア. 平成27年度第2回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会

1月22日(金) 於 広島国際会議場

徳島大学・愛媛大学・山口大学からのエイズ対策の現状について、続いて、患者からの提言・講演・特別講演があったと報告された。

イ. 広島県エイズ対策推進委員会

1月22日(金) 於 広島国際会議場

広島県のエイズ対策推進プランの5カ年計画(平成25～29年度)の進捗状況について発表があったと報告された。

ウ. 平成27年度ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会

3月22日(火) 於 広島県健康福祉センター

平成28年度事業計画・収支計画(案)について報告・協議され承認された。

構成団体の協会けんぽの保険事業「ヘルスケア通信簿」や、ほかに看護協会・栄養士協会からも事業について説明があった。最後に広島県から健康ひろしま21の計画の進捗状況について報告があった。

(谷川常務理事)

ア. 広報委員会

4月15日(金)

5月号の編集をした。年度が代わるがそのまま青野チームでお願いしたいとの報告があった。

イ. 平成28年度薬局実務実習受け入れ説明会(資料7)

4月20日(水) 参加者:41名

広島国際大学三宅先生が実習全般について、広島大学小澤先生が中四のトラブル事例についての話をされ、最後に安田女子大学形部先生を含め、三大学別に分かれての説明会を行ったことが報告された。

追加事項:中国新聞広告社と今年度の広告について打ち合わせをしたことが報告された。

例年通り、5回300万で計画していること報告された。

(二川常務理事)

ア. 平成27年度第2回ひろしま食育・健康づくり実行委員会

3月24日(木) 於 広島県庁本館

平成28年度事業計画(案)収支予算(案)について協議し承認されたことが報告された。

(松村常務理事)

ア. 広島県医療審議会保健医療計画部会(第5回)

3月18日(金) 於 広島県立総合体育館

広島県地域医療構想を策定するために討議した。二次医療圏として薬剤師に参加協力を呼びかけたところ、多いに参加していただいているので今後ともお願いしたいと報告があった。

イ. 広島県医療審議会

3月18日(金) 於 広島県立総合体育館

ウ. 平成28年度第1回「がん検診へ行こうよ」推進会議

4月14日(月)

## 2. その他の委員会等報告事項(野村副会長)

(1) ドーピング防止推進委員会

3月18日(金)・28日(月)・4月7日(木)・19日(火)

(2) 平成27年度第3回広島県保険者協議会

3月25日(金) 於 国保会館

(3) アジアトライアスロン選手権・ドーピング防止講習会及びスタッフ説明会(資料8)

4月10日(日) 於 廿日市市総合健康福祉センター(あいプラザ) 参加者70名

(4) 安田女子大学薬学部実務実習成果報告会

4月17日(日)

(5) 公認会計士会計処理確認指導

4月19日(火)



## 3. 審議事項

- (1) 全体理事会の開催について  
5月26日(木) 19:00からの開催が決定した。  
・監査会 5月14日(土) 午後2時30分～  
於 広島県薬剤師会館  
・定時総会 6月19日(日) 午後1時～  
於 広島県薬剤師会館
- (2) 健康サポート薬局に係る研修に関する都道府県薬剤師会担当者説明会について(資料9)  
①健康サポートのための多職種連携研修(仮称)に係る都道府県薬剤師会説明会  
日 時: 5月22日(日) 午前開始から夕方までを予定  
場 所: 東京都内  
出席者: 都道府県薬剤師会 当該研修担当者(2～3名)  
(日薬より1名分の旅費支給)  
②健康サポートのための薬剤師の対応研修(仮称)に係る都道府県薬剤師会説明会  
日 時: 6月8日(水) 午後時間帯を予定  
場 所: 東京都内  
出席者: 都道府県薬剤師会 当該研修担当者(2～3名)  
(日薬より1名分の旅費支給)  
※詳細がまだ不明なので、開催案内が届いてから再度検討することとなった。
- (3) 薬剤師認知症対応力向上研修事業について(資料10)(村上副会長)  
県の補助金事業として、後期に研修会を実施予定であると報告された。
- (4) 平成28年度患者のための薬局ビジョン推進事業の実施について(資料18:30～配付済)  
(野村副会長)  
薬務課から事業について説明があり、実施について計画書を国に提出することが承認された。
- (5) 第49回日本薬剤師会学術大会(名古屋大会)の宿泊事前受付について(資料11)  
会 期: 10月9日(日)・10日(月・祝)(野村副会長)  
会 場: 名古屋国際会議場ほか  
個人で個別に申し込み後、事務局に報告してもらうことになった。
- (6) ピンクリボンdeカーブに伴うチラシの作製について(資料12)(井上常務理事)  
かかりつけ薬剤師の地域活動として承認されたので、薬剤師にしかできないことを盛り込む必要がある、チラシを500部作成し、配布することになった。
- (7) 「がん検診へ行こうよ」 in マツダスタジアム2016の実施について(資料13)(松村常務理事)  
日 時: 5月26日(木) 広島VS巨人(開門: 15:00 試合開始: 18:00)  
場 所: マツダスタジアム  
当初会員へ募集をする予定であったが、かかりつけ薬剤師の地域活動にはならない為、松村常務理事へ一任した。
- (8) I P P N W日本支部理事会、広島県支部総会・日本支部総会への出席について(資料14)  
日 時: 5月14日(土) 午後2時30分(野村副会長)  
場 所: 広島県医師会館  
松村常務理事が出席することとなった。
- (9) 平成28年度広島県薬物乱用対策推進本部名簿の作成等について(資料15)(野村副会長)  
(平成28年度)本部員 前田泰則 会長  
幹 事 大塚幸三 副会長  
実務担当者 横山修三 事務局長  
として報告することとなった。
- (10) 事務局員の増員について(野村副会長)  
決算処理、選挙対策として、今後増員をすることが承認された。
- (11) 広島県感染症・疾病管理センター研修会の開催について(資料16)(野村副会長)  
薬事情報センターの職員に出席依頼をすることとした。
- (12) 後援、助成及び協力依頼等について(野村副会長)  
ア. 平成28年度健康づくりポスター募集の後援について(資料17)(野村副会長)  
主 催: 広島県国民健康保険団体連合会  
後 援: 広島県、広島県教育委員会、広島県医師会、広島県歯科医師会  
後援について承認された。  
イ. 平成28年度広島県農薬危害防止運動の後援について(資料18)(野村副会長)  
期 間: 6月1日～8月31日  
主 催: 広島県、広島県植物防疫協会  
後 援: 広島県農業協同組合中央会、広島県医師会ほか  
後援について承認された。  
ウ. 平成28年度広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の後援名義使用について(資料19)  
実施期間: 6月20日(月)～7月19日(火)(野村副会長)  
主 催: 広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会  
協 賛: 広島県、広島県警察本部、広島県教育委員会ほか  
後援について承認された。  
エ. 福祉用具展示会&セミナー in 広島2016開催に関わる後援名義使用について(資料20)  
期 間: 7月15日(金)・16日(土)(野村副会長)  
場 所: 広島県立広島産業会館 西展示館  
後援について承認された。  
オ. 全国地域リハビリテーション合同研修大会広島2016後援名義の使用許可について  
日 時: 7月23日(土) 13時50分～17時(資料21)(野村副会長)  
24日(日) 9時～15時  
場 所: 広島市文化交流会館  
後援について承認された。  
カ. 平成28年度広島県認知症疾患医療センター合同研修会に係る後援名義の使用について  
日 時: 9月8日(木) 午後7時～9時(資料22)(野村副会長)

場 所：ホテルグランヴィア広島  
主 催：広島県認知症疾患医療センター  
後援について承認された。

- キ. 「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016広島（尾道）」に対する後援について（資料23）  
期 間：9月18日（日）～ 9月19日（月・祝）（野村副会長）  
場 所：尾道市立栗原小学校  
主 催：（公財）日本対がん協会、リレーフォーライフ広島実行委員会  
共 催：広島県、尾道市、（公財）広島県地域保健医療推進機構ほか  
後援について承認された。
- ク. けんみん文化祭ひろしま'16への協賛のお願いについて（資料24）（野村副会長）  
期 間：9月～ 12月  
協賛金：1社当たり5万円  
5万円協賛することが議決された。

#### 4. その他

- （1）常務理事会の開催について（野村副会長）  
5月19日（木）午後6時30分～（議事要旨作製責任者【予定】重森友幸常務理事）
- （2）夏季の省エネルギー対策（軽装励行【クールビズ】）について（野村副会長）  
期 間：5月1日～ 10月31日
- （3）GW期間中の業務について（横山事務局長）  
5月2日（月）と6日（金）に交代で事務局が休みをとることが承認された。
- （4）ACP普及啓発モデル事業報告会「だれでも、かんたん、ACP」の開催について  
日 時：5月29日（日）午後1時～ 3時30分（資料25）（野村副会長）  
場 所：広島県医師会館  
FAX一斉同報することとした。
- （5）第17回たばこと健康・広島フォーラムについて（資料26）（野村副会長）  
日 時：6月8日（水）午後7時～ 9時  
場 所：広島県医師会  
FAX一斉同報することとした。
- （6）厚生労働省「あやしいヤクブツ連絡ネット」のポスターについて（野村副会長）
- （7）ピンクリボンdeカーブについて（チラシ）（野村副会長）
- （8）日本IDDMネットネットワークサイエンスフォーラムについて（チラシ）（野村副会長）
- （9）平成28年経済センサス活動調査について（クリアファイル）（野村副会長）

### ◆平成28年5月定例常務理事会議事要旨

日 時：平成28年5月19日（木）

場 所：広島県薬剤師会館

議事要旨作製責任者：重森友幸

出席者：前田会長、木平・大塚・野村・村上・渡邊各副会長、  
豊見専務理事、青野・井上・小林・重森・谷川・豊見・  
中川・二川・政岡・松村各常務理事

欠席者：有村常務理事

#### 1. 報告事項

（1）4月定例常務理事会議事要旨（別紙1）

（2）諸通知

ア. 来・発簡報告（別紙2）

イ. 会務報告（々3）

ウ. 会員異動報告（々4）

（3）委員会等報告

（前田会長）

ア. 日本薬剤師会第1回都道府県会長協議会（会長会）  
5月11日（水）於 東京・日葉  
保険調剤改定関係で、地域活動の定義が不明瞭だ  
という話題が他県からも出ていたと報告された。

イ. 故渡邊徹先生を偲ぶ会

5月11日（水）於 如水会館

元日葉会長の佐谷先生に久々にお会い話をしたと  
報告された。

ウ. 日本薬剤師会総会議事運営委員会

5月12日（木）於 東京・日葉

日葉には選管がないということが話題となり、会  
長選挙関係において代議員の中で決めてしまう  
ということに対し、色々な提案も出たと報告された。

エ. 第60回広島県病院薬剤師会総会

5月14日（土）於 エソール広島

総会で挨拶をさせていただき、木平先生は日病薬の  
会長になられたので大変だろうが、引き続き頑張  
っていただきたいと激励された。

オ. 監査会

5月14日（土）

野村副会長、谷川常務理事をはじめ各役員も色々  
説明していただいて、無事に終了したと報告され  
た。

カ. 県民が安心して暮らせるための四師会協議会

5月16日（月）於 広島県医師会館

渡邊副会長、横山事務局長と出席し、県民が安心  
して暮らせるための医療団体からの提言をしてい  
くという会合であったと報告された。

キ. 平成27年度広島県地域医療介護総合確保事業（5  
月11日付確定通知）

2,695万2,000円の積算額が足らず、マイナス155万  
7,000円となり、2,539万5,000円という金額が27年  
度内示額として決定されたと報告された。谷川常  
務理事からも、きちんと精査するという発言があ  
った。

（木平副会長）

ア. 広島県薬剤師研修協議会

4月27日(水)

27年度の事業報告・決算報告、28年度の事業計画、予算について協議をしたと報告された。

(大塚副会長)

ア. 会員表彰選考委員会

5月12日(木)

各支部からの推薦者が定員に達したが、各賞の選考をし推挙することとした。本日、開催した正・副会長会議において承認をいただいたと報告された。

イ. 正・副会長会議

5月19日(木)

(野村副会長)

ア. 平成28年度「看護の日」広島県大会

5月14日(土) 於 広島県民文化センター

5月12日がナイチンゲール生誕の日ということであり、功労があった看護に関わる5名の方々が表彰され、湯崎県知事をはじめ議員の方も多数出席されていたと報告された。

(村上副会長)

ア. 禁煙推進委員会

5月14日(土)

3月に開催した「薬剤師禁煙支援研修会」において、講師の後藤美和先生がとられたアンケート報告を全国発表したいということで、委員会にて討議し了承した。再度、29年3月に講師として講演依頼するとともに、10月開催予定の「広島県禁煙支援ネットワーク研修会」においても、本会からの発表でも使用させていただくこととしたと報告された。

イ. 平成28年度社会保険医療担当者(薬局)指導打合せ  
5月18日(水)

昨年度は4月に開催したが、今年度は5月の開催となった。昨年度の指導として、既存の薬局60件、新規が58件であり、内2件が理由無く指導の拒否ということがあった。さらに11件が指導したにも関わらず、改善が見られないということであった。今年度は、情報提供のあった2件、改善の見られない11件、指導大綱における指導が29件、その他を含め60件の個別指導が予定されていると報告された。

(村上副会長、豊見専務理事)

ア. 第2回市郡地区医師会 救急・災害医療担当理事  
緊急連絡協議会

4月28日(木) 於 広島県医師会館

市郡地区医師会の災害救急、いわゆる熊本へのJMA Tの派遣に対する緊急会議であり、JMA Tとして先発隊3名と第1陣から第5陣まで組まれていたが、我々薬剤師会の方には オファーがなく、看護協会にも特段、出向依頼はないとの事で、県医師会も第1陣が出たが、それで終了とするということであった。結局、先遣隊3名が支援に行っただけで、協力依頼はないということであったと報告された。

(渡邊副会長)

ア. 第91回中国地方社会保険医療協議会広島支部会

4月26日(火) 於 中国四国厚生局

新規が医科6件、歯科8件、薬局8件、更新が医科27件、歯科15件、薬局18件であり、問題なくスムーズに終わったが、薬局の新規4件は買収関係で新たに経営者が替わったということでちょっと話題になった。また、4月に島根県からの転任で、田房指導監査課長に替わったと併せて報告された。

(豊見専務理事)

ア. 広島市都市整備局訪問

4月27日(水)

村上副会長、野村副会長、横山事務局長、大和ハウス工業、あい設計、エリアマネージメントの方と都市計画の方にお会いし、今後は、できるだけ他の組織に迷惑を掛けずに本会の計画変更をする方向であると話をし、横山事務局長が窓口となって話を進めることになると報告された。

イ. 災害対策委員会・熊本地震活動報告会

4月27日(水) 於 広島県薬剤師会館 出席者52名  
取りあえず、現状報告を聞く会を開催しようと思っていたが、全薬局宛に案内を出した。

0班から2班までの報告と、丁度、青野常務理事が3班として支援に行かれており、新たな試みとして、iP a dを使い実況中継し、現場からもライブ報告していただき、大変有意義な報告会であったと報告された。

(青野常務理事)

ア. 平成28年度第1回広島県緩和ケア推進会議(資料1)

5月11日(水) 於 県庁・本館

第2次計画で緩和ケア分野についての評価が低い現状に各委員は驚き、今後の活動をどうするかということを検討していくということで閉会したと報告された。

イ. 広報委員会

5月13日(金)

県薬会誌7月号の原稿依頼先を検討・依頼したと報告された。

(井上常務理事)

ア. ピンク d e カーブ打合せ

4月26日(火)

中川常務理事、ボランティア薬剤師の3名の先生とヤクザイクんの着用準備、配布チラシの確認・準備等をし、打合会を開催したと報告された。

イ. ピンクリボン d e カーブ(対横浜 D e N A ベイスターズ戦)(資料2)

5月8日(日) 於 MA Z D A Z o o m - Z o o m スタジアム

活動内容については、県薬会誌7月号に平野先生と寄稿すると報告された。

(谷川常務理事)

ア. 公認会計士との打合せ

5月11日(水)

石橋先生に来ていただき、27年度の決算確定作業・書類作成作業をしたと報告された。

(豊見常務理事)

ア. A S T C アジアトライアスロン選手権2016

業務期間: 4月27日(水) ~ 30日(土)

(開催期間: 4月29日(金) ~ 5月1日(日) 於



廿日市市)

ドーピング防止推進委員の各先生方、ボランティアのスポーツファーマシストの方々のご協力で、無事に会期を終えることが出来た。実際の相談対応は2件程度であったが、選手がホテルのフロントで薬(OTC鎮痛薬)をもらい飲んでしまったというケースもあり、うっかりドーピングについて気をつけないといけない事があった。日本トライアスロン協会の方や、ドーピング検査をされている方とも色々と情報交換が出来たと報告された。

イ. ドーピング防止推進委員会

5月17日(火)

今期の事業報告と来期の事業計画を検討したが、特に、今回のASTCトライアスロン選手権2016への協力については、報告書にまとめることとしたと報告された。

(松村常務理事)

ア. I P P N W日本支部理事会、広島県支部総会

5月14日(土) 於 広島県医師会館

事業報告・決算、事業計画・予算か報告され承認されたと報告された。

(横山事務局長)

ア. 広島駅周辺地区エリアマネジメント合同準備会議(資料22)

5月18日(水) 於 東区地域福祉センター

広島駅周辺の南北の地域、球場周辺の地域、イケヤの出展予定の地域を含め3つの地域に進出する企業等で行う“まちづくり”ということの準備会であり、周辺清掃活動を年4回程度開催しており、今年度、第1回目が6月9日(木)に開催される。また、中国SC開発、日本郵政、南口開発の3社と広島市で“おもてなしのマップ作成”や様々なプロジェクトについて詰めていくが、医師会や本会はすぐに参加出来るような内容ではなかったが、我々が参加出来る部分があれば参加する方向で検討してみれば良い内容であったと報告された。

イ. 第66回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のカタチ～

広島県推進委員会(資料23)

5月19日(木) 於 広島グリーンアリーナ

今年度は第66回の推進委員会であり、昨年度第65回の推進委員会の報告、実施要綱案が提案され採択されたと報告された。

## 2. 審議事項

(1) 理事会について(資料3)(野村副会長)※理事会資料後日発送

日時: 5月26日(木) 午後7時～

場所: 広島県薬剤師会館

(2) 第43回公益社団法人広島県薬剤師会定時総会について(資料4)(野村副会長)

日時: 6月19日(日) 午後1時～

場所: 広島県薬剤師会館

・運営について

(司会: 井上常務理事、開会の辞: 大塚副会長、閉会の辞: 木平副会長)

(3) 平成28年熊本地震義援金について(前田会長)

・広島大規模土砂災害大分県薬剤師会2014年9月16日 ¥150,000

熊本県薬剤師会2014年9月30日 ¥50,000

日薬会長会議で一律30万でということであったと報告され、承認された。

(4) 熊本地震派遣薬剤師への支払いについて(谷川常務理事)

日薬: 交通費・宿泊代・ガソリン代

県薬: 日用品・食費・水

派遣薬剤師の方から領収書を提出していただき、精査してくこととした。

※医薬品について、使用分は熊本県薬に請求し、未開封は返品する。

開封余剰分については小分け販売等を行い、できるだけ在庫として残らないよう検討することとした。

(5) A S T Cアジアトライアスロン選手権2016におけるスポーツファーマシスト等への支払いについて(谷川常務理事)

特殊勤務であったことを勘案し、12時間勤務1万円ということを決め、今後も特殊な場合はその都度、常務理事会で検討することとした。

(6) 第27回ジュノー記念祭への出席について(資料5)(野村副会長)

日時: 6月5日(日) 午前10時～

場所: 平和大橋西詰ジュノー記念碑前

野村副会長が出席されることとなった。

(7) お薬手帳の様式変更について(資料6)(大塚副会長)

“かかりつけ薬剤師”記入欄も検討することとなった。

(8) 平成28年度医療事故調査制度研修会－事故調査の実務－への参加について(資料7)

日時: 5月28日(土) 午後5時～7時 (野村副会長)

場所: 広島県医師会館

締切: 5月16日(月)(5月20日(金)まで延ばしてもらう)

出席される方は、期日までに事務局へ申込をすることとなった。

(9) 健康サポートのための薬剤師の対応研修(仮称)に係る都道府県薬剤師会説明会への出席について(資料8)(野村副会長)

日時: 6月8日(水) 午後1時～午後4時30分

場所: T K P田町カンファレンスセンター

出席者: 都道府県薬剤師会担当者(2～3名)

(日薬より1名分の旅費支給)

村上副会長に一任することとなった。

(10) 平成28年度北方領土返還要求運動広島県民会議総会への出席について

日時: 6月2日(木) 午後2時～ (資料9)(野村副会長)

場所: メルパルク広島

(昨年度: 石原事務局長出席)

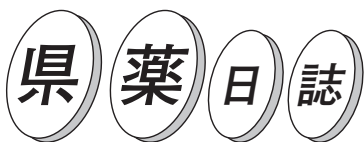
今回は、都合により欠席することとした。

(11) 第28回(公社)青少年育成広島県民会議定時総会

- への出席について（資料10）（野村副会長）  
 日 時：6月15日（水）午後1時30分～  
 場 所：広島YMCA国際文化ホール  
 （昨年度：石原事務局長出席）  
 横山事務局長が出席されることとなった。
- (12) 日薬代議員中国ブロック会議の質問について（前田会長）  
 日 時：6月4日（土）・5日（日）  
 場 所：ホテルモナーク鳥取  
 締 切：5月25日（水）  
 質問事項等があれば事務局まで。
- (13) 広島キッズシティ 2016への出店について（資料11）（野村副会長）  
 会 期：8月27日（土）・28日（日）  
 場 所：旧広島市民球場跡地  
 出展申込をすることとなった。（出店料6万円H27年度：8万円）
- (14) 広島原爆障害対策協議会評議員会委員について（資料12）（野村副会長）  
 （現評議員）前田泰則会長  
 豊見雅文氏を委員とすることとなった。
- (15) 広島県合同輸血療法委員会委員について（資料13）（野村副会長）  
 （現委員）木平健治副会長  
 次期役員で検討することとなった。
- (16) 広島県地域保健医療推進機構評議員会委員について（資料14）（野村副会長）  
 （現評議員）前田泰則会長  
 豊見雅文氏を委員とすることとなった。
- (17) 県民が安心して暮らせるための四師会協議会のメンバーの決定について  
 ・人材育成・確保ワーキンググループ（資料15）（野村副会長）  
 ・予防体制の構築ワーキンググループ  
 正式に依頼が来てから人選することとなった。
- (18) 「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」への協力について（資料16）（野村副会長）  
 ・ハザードマップ作成・配付のたの名簿の提出について  
 薬局名・所在地・電話番号を提供することとした。（個人名は提供しない。）
- (19) 後援、助成及び協力依頼等について（野村副会長）  
 ア. 第27回ジュノー記念祭に対する共催及び補助金について（資料17）（野村副会長）  
 日 時：6月5日（日）午前10時～  
 場 所：平和大橋西詰ジュノー記念碑前  
 主 催：広島県医師会、日本赤十字社広島県支部外  
 （毎年・承諾、前年度補助金額3万円）  
 承諾された。
- イ. 「第14回高齢者・障がい者権利擁護の集い」開催における後援名義の使用について  
 日 時：11月4日（金）午後1時～5時30分（資料18）（野村副会長）  
 場 所：ホテルグランヴィア広島  
 主 催：日本弁護士連合会・中国地方弁護士会連合会・広島弁護士会
- （初めて）  
 医師会・歯科医師会に承諾するかどうか確認することとなった。  
 （両会とも承諾されるとのことであったため、本会も承諾することとなった。）
- ウ. 第5回リカバリー・パレード「回復の祭典」inヒロシマの協賛名義使用及び協賛金について  
 日 時：9月19日（日）午後1時～（資料19）（野村副会長）  
 パレード：ハノーバー庭園～  
 主 催：リカバリー・パレード「回復の祭典」inヒロシマ実行委員会  
 支援金：一口1,000円（何口でも可）  
 （前年度:支援金1万円・協賛名義承諾）  
 承諾された。

#### 4. その他

- (1) 常務理事会の開催について（野村副会長）  
 6月16日（木）午後6時30分～（議事要旨作製責任者【予定】豊見敦常務理事）
- (2) 地域薬剤師会等総会の開催について（野村副会長）  
 三原薬剤師会 5月21日（土）於 三原国際ホテル  
 廿日市市薬剤師会 5月22日（日）於 ホテルグランヴィア広島  
 東広島薬剤師会 5月26日（木）於 HOTEL VANCORNEL  
 安芸薬剤師会 5月29日（日）於 サンピア・アキ  
 広島市薬剤師会 6月11日（土）於 広島県薬剤師会館
- (3) 第117回日本医史学会学術大会への寄付金について（資料20）（前田会長）  
 会期：5月21日（土）・22日（日）  
 場所：広島県医師会館  
 寄付金額：5万円  
 （初めて：送金済）
- (4) 社会保険診療報酬支払基金によるマイナンバーの収集について（資料21）（横山事務局長）
- (5) 第26回日本医療薬学会年会について（チラシ）（野村副会長）  
 会期：9月17日（土）～19（日・祝）  
 場所：国立京都国際会館



日	付	行 事 内 容
4月21日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度第1回広島県地域包括ケア推進センター運営協議会 (広島県医師会館)</li> <li>・アウトリーチ型健康サポート推進事業について (広島県薬務課から説明)</li> <li>・常務理事会</li> </ul>
25日	月	広島県地域リハビリテーション等専門職派遣及び研修に係る調整会議 (広島県庁本館)
26日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第91回中国地方社会保険医療協議会広島支部会 (中国四国厚生局)</li> <li>・ピンクdeカープ打合会</li> </ul>
27日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島市都市整備局訪問 (広島市)</li> <li>・広島県薬剤師研修協議会</li> <li>・災害対策委員会・熊本地震活動報告会</li> <li>・日本薬剤師会全国災害対策担当者会議 (第3回) (東京・日薬)</li> </ul>
28日	木	第2回市郡地区医師会 救急・災害医療担当理事緊急連絡協議会 (広島県医師会館)
4/29~5/1		ASTCアジアトライアスロン選手権2016 (廿日市)
5/1~6/30		平成28年度不正大麻・けし撲滅運動
5月8日	日	ピンクリボンdeカープ (対横浜DeNAベイスターズ戦) (MAZDA Zoom-Zoomスタジアム)
11日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会第1回都道府県会長協議会 (会長会) (東京・日薬)</li> <li>・故渡邊徹先生を偲ぶ会 (如水会館)</li> <li>・公認会計士との打合せ</li> <li>・平成28年度第1回広島県緩和ケア推進会議 (県庁・本館)</li> </ul>
12日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会総会議事運営委員会 (東京・日薬)</li> <li>・会員表彰選考委員会</li> </ul>
13日	金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第811回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会 (支払基金広島支部)</li> <li>・広報委員会</li> </ul>
14日	土	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度「看護の日」広島県大会 (広島県民文化センター)</li> <li>・第60回広島県病院薬剤師会総会 (エソール広島)</li> <li>・監査会</li> <li>・IPPNW日本支部理事会、広島県支部総会 (広島県医師会館)</li> <li>・第494回薬事情報センター定例研修会</li> <li>・禁煙推進委員会</li> </ul>

日	付	行 事 内 容
16日	月	県民が安心して暮らせるための四師会協議会 (広島県医師会館)
17日	火	ドーピング防止推進委員会
18日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島駅周辺地区エイアマネジメント合同準備会議 (東区地域福祉センター)</li> <li>・平成28度介護労働センターケア・サポート講習 (社会福祉法人かつぎ会 介護老人福祉施設 谷和の里)</li> <li>・平成28年度社会保険医療担当者 (薬局) 指導打合会</li> <li>・広島県毒物劇物安全協会平成28年度総会 (ホテルニューヒロデン)</li> </ul>
19日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第66回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のカタチ～広島県推進委員会 (広島グリーンアリーナ)</li> <li>・正・副会長会議</li> <li>・常務理事会</li> </ul>
21日	土	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三原支部総会 (三原国際ホテル)</li> <li>・第117回日本医史学会総会・学術大会懇親会 (ホテルグランヴィア広島)</li> </ul>
21日・22日		・子育て応援団すこやか2016 (広島グリーンアリーナ)
22日	日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会健康サポートのための多職種連携研修 (仮称) に係る都道府県薬剤師会説明会 (フクラシア品川クリスタルスクエア ROOM-G)</li> <li>・廿日市支部総会 (ホテルグランヴィア広島)</li> </ul>
23日	月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県医療審議会 (県庁 北館)</li> <li>・多重受診者対策検討会 (協会けんぽ広島支部)</li> <li>・学術大会実行委員会</li> </ul>
24日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復職支援説明会 (まなびの館ローズコム)</li> <li>・第20回中国地方社会保険医療協議会総会 (広島合同庁舎4号館)</li> <li>・医療・衛生材料供給体制検討委員会</li> </ul>
26日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国新聞広告社来会</li> <li>・「がん検診へ行こうよ」 in マツダスタジアム2016 (MAZDA Zoom-Zoomスタジアム)</li> <li>・理事会</li> <li>・東広島支部総会 (HOTEL VAN CORNEL)</li> </ul>

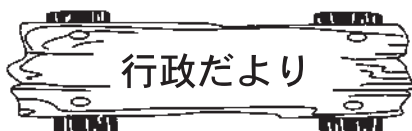


日	付	行 事 内 容
27日	金	・復職支援説明会 ・日本薬剤師会医薬分業対策委員会（第5回） （日本薬剤師会）
28日	土	平成28年度医療事故調査制度研修会－事故調査の実務－ （広島県医師会館）
29日	日	・認定実務実習指導薬剤師養成講習会 ・安芸支部総会（サンピア・アキ）
31日	火	・財務打合せ ・長谷川栄治弁護士との打合せ
6月2日	木	・平成28年度社会保険事務説明会 （呉市文化ホール） ・平成28年度北方領土返還要求運動広島県民会議総会（メルパルク広島） ・第1回広島県地域包括ケア推進センター多職種連携推進ワーキング会議 （広島県医師会館）
2日・3日		日本薬剤師会平成28年度試験検査センター連絡協議会（長良川国際会議場） （岐阜県公衆衛生検査センター）
3日	金	平成28年度社会保険事務説明会 （三次市民ホールきりり） （ふくやま芸術文化ホール）
4日・5日		日薬代議員中国ブロック会議 （ホテルモナーク鳥取）
5日	日	・第27回ジュノー記念祭 （平和公園ジュノー記念碑前） ・安佐薬剤師会総会 （安佐南区総合福祉センター）
7日		平成28年度社会保険事務説明会 （広島文化学園HBGホール） （東広島芸術文化ホール） （安芸高田市民文化センター）
8日	水	・平成28年度社会保険事務説明会 （広島文化学園HBGホール） （三原リージョンプラザ） （庄原市民会館） （府中市文化センター） ・日本薬剤師会健康サポートのための薬剤師の対応研修（仮称）に係る都道府県薬剤師会説明会 （TKP田町カンファレンスセンター） ・（株）ライフアシスト訪問 ・福山大学訪問（福山市学園町）

日	付	行 事 内 容
9日	木	「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」役員会 （広島県医師会館）
9日・10日		平成28年度社会保険事務説明会 （しまなみ交流館） （竹原市民会館） （はつかいち文化ホール） （油木山村開発センター）
10日	金	・第812回幹事会 （社会保険診療報酬支払基金広島支部） ・広島県学校薬剤師会常務理事会
11日	土	広島支部総会
12日	日	新薬剤師研修会
13日	月	・中国四国厚生局長来会（退官挨拶） ・平成28年度「薬草に親しむ会」打合せ ・ドーピング防止推進委員会
14日	火	・安田女子大学早期体験学習 ・広島県シルバーサービス振興会福祉・介護職員「平成28年度キャリアパス支援研修」（県民文化センターふくやま）
15日	水	・平成28年度社会保険事務説明会 （安芸区民文化センター） ・第28回（公社）青少年育成広島県民会議定時総会 （広島YMCA国際文化ホール） ・平成28年度第1回ひろしま食育・健康づくり実行委員会（県庁 本館） ・薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック講演（三原薬剤師会館） ・柳井薬剤師会講演（アクティブやない）
16日	木	・広島県環境審議会第28回温泉部会 （県庁・本館） ・協会けんぽ向井一誠支部長来会 ・常務理事会
18日	土	・公益社団法人認知症の人と家族の会広島県支部第35回大会 （広島県民文化センター） ・広島県学校薬剤師会総会
19日	日	第48回広島県薬剤師会定時総会
20日	月	・あい設計との協議 ・広報委員会

## 行事予定（平成28年7月～9月）

- 7月2日(土) 尾道支部総会(尾道しまなみ交流館)
- 7月6日(水) 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎)
- // 広島県日中親善協会総会
- 7月7日(木) 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導(広島合同庁舎)
- // 理事会
- // 安佐薬剤師会平成28年度1期学生受け入れ実務実習担当薬剤師学生集合研修会  
(広島市安佐南区総合福祉センター)
- 7月9日(土) } 平成28年度病院診療所薬剤師研修会(広島国際会議場国際会議)
- 7月10日(日) }
- 7月13日(水) 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎)
- // 日本薬剤師会第2回都道府県会長協議会(会長会)(東京・日薬)
- 7月14日(木) 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導(広島合同庁舎)
- 7月15日(金) } 福祉用具展示会&セミナーin広島2016(広島県立広島産業会館、広島市南区民文化センター)
- 7月16日(土) }
- 7月17日(日) 平成28年度ヒロシマ薬剤師研修会(広仁会館)
- 7月21日(木) 広島県老人福祉施設連盟「平成28年度医療的ケア基礎研修」(広島県社会福祉会館)
- // 常務理事会
- 7月23日(土) } 全国地域リハビリテーション合同研修大会広島2016(広島市文化交流会館)
- 7月24日(日) }
- 7月29日(金) 広島県緩和ケア支援センター平成28年度地域在宅緩和ケア推進協議会(県立広島病院)
- 7月30日(土) 平成28年度赤十字血液シンポジウム(広島県医師会ホール)
- 8月25日(木) 常務理事会
- 8月27日(土) } 広島キッズシティ2016(旧広島市民球場跡地)
- 8月28日(日) }
- 8/28～9/1 第76回国際薬剤師・薬学連合(FIP)国際会議(アルゼンチン共和国・ブエノスアイレス)
- 9月 日本中毒情報センター創立30周年記念事業
- 9月～12月 けんみん文化祭ひろしま'16
- 9月8日(木) 平成28年度広島県認知症疾患医療センター合同研修会(ホテルグランヴィア広島)



平成28年3月31日  
広島県健康福祉局長

## 生活保護法等による医療券等の受給者番号の取扱いについて

生活保護法による医療扶助の実施については、日ごろから御理解と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

生活保護法による医療扶助のみにより医療の給付を受ける者（以下「単独分患者」という。）に係る指定医療機関、指定薬局、指定訪問看護事業者（以下「指定医療機関等」という。）が行う医療費、調剤報酬、訪問看護療養費（以下「医療費等」という。）の請求の際に使用する「受給者番号」については、これまで医療券等ごと1枚1枚変更する方式を採用しておりましたが、この度「生活保護法による医療券等の記載要領について」の一部が改正（平成28年3月31日社援保発0331第7号厚生労働省社会・援護局保護課長通知）され、被保護者ごとに固定化することとされました。

ついては、平成28年5月発行分から、被保護者ごとに固定化した医療券等を保護の実施機関（福山市を除く。）から被保護者又は指定医療機関等へ交付しておりますので、請求の際には御留意いただきますようお願いいたします。

なお、広島市分については、従来から番号は固定化されておりますので取扱いに変更はありません。福山市分については、当分の間、医療券等ごと1枚1枚変更する方式を続けます。

また、介護券等についても同様の取扱いとなりましたので、申し添えます。

平成28年4月21日

一般社団法人広島県医師会会長様  
一般社団法人広島県病院協会会長様  
一般社団法人広島県歯科医師会会長様  
一般社団法人広島県医療法人協会会長様  
公益社団法人広島県薬剤師会会長様  
広島県病院薬剤師会会長様  
広島県医薬品卸協同組合理事長様  
広島県製薬協会会長様

広島県健康福祉局長  
〒730-8511 広島市中区基町10-52  
薬務課

## 平成28年熊本地震における処方箋医薬品の取扱いについて（通知）

このことについて、平成28年4月19日付けで厚生労働省医薬・生活衛生局総務課から別紙のとおり事務連絡がありました。

ついては、適切な対応をお願いするとともに、貴会（組合）会員への周知をお願いします。

担当 薬事グループ  
電話 082-513-3222（ダイヤルイン）  
（担当者 児玉）



別 紙

事 務 連 絡  
平成28年 4月19日

各 { 都 道 府 県  
保健所設置市  
特 別 区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

## 平成28年熊本地震における処方箋医薬品の取扱いについて

平成28年熊本地震による被災地における処方箋医薬品の取扱いについては、下記のとおりとなりますので、御連絡いたします。

### 記

今般の地震による被災地の患者に対する処方箋医薬品の取扱いについては、平成26年 3月18日付薬食発第0318第 4号厚生労働省医薬食品局長通知「薬局医薬品の取扱いについて」の第1の1の（2）①に示したとおり、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第49条第1項の規定における「正当な理由」に該当し、医師等の受診が困難な場合、又は医師等からの処方箋の交付が困難な場合において、患者に対し、必要な処方箋医薬品を販売又は授与することが可能であること。

### （参 考）

○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）

#### （処方箋医薬品の販売）

第四十九条 薬局開設者又は医薬品の販売業者は、医師、歯科医師又は獣医師から処方せんの交付を受けた者以外の者に対して、正当な理由なく、厚生労働大臣の指定する医薬品を販売し、又は授与してはならない。ただし、薬剤師等に販売し、又は授与するときは、この限りでない。

○「薬局医薬品の取扱いについて」（平成26年 3月18日付薬食発第0318第 4号厚生労働省医薬食品局長通知）

### 第1 処方箋に基づく販売

#### 1. 処方箋医薬品について

##### （1）原則

薬局医薬品のうち、処方箋医薬品については、薬剤師、薬局開設者、医薬品の製造販売業者、製造業者若しくは販売業者、医師、歯科医師若しくは獣医師又は病院、診療所若しくは飼育動物診療施設の開設者（以下「薬剤師等」という。）が業務の用に供する目的で当該処方箋医薬品を購入し、又は譲り受けようとする場合に販売（授与を含む。以下同じ。）する場合を除き、新法第49条第1項の規定に基づき、医師等からの処方箋の交付を受けた者以外の者に対して、正当な理由なく、販売を行ってはならない。

なお、正当な理由なく、医師等からの処方箋の交付を受けた者以外の者に対して処方箋医薬品を販売した場合については、罰則が設けられている。

##### （2）正当な理由について

新法第49条第1項に規定する正当な理由とは、次に掲げる場合によるものであり、この場合においては、医師等の処方箋なしに販売を行っても差し支えない。

① 大規模災害時等において、医師等の受診が困難な場合、又は医師等からの処方箋の交付が困難な場合に、患者（現に患者の看護に当たっている者を含む。）に対し、必要な処方箋医薬品を販売する場合

平成28年4月21日

一般社団法人広島県医師会会長様  
 一般社団法人広島県病院協会会長様  
 一般社団法人広島県歯科医師会会長様  
 一般社団法人広島県医療法人協会会長様  
 公益社団法人広島県薬剤師会会長様  
 広島県病院薬剤師会会長様  
 広島県医薬品卸協同組合理事長様  
 広島県医療機器販売業協会会長様

広島県健康福祉局長  
 〒730-8511 広島市中区基町10-52  
 薬務課

## 平成28年熊本地震における病院、診療所、薬局又は 地方公共団体の間での医薬品等の融通について（通知）

このことについて、平成28年4月20日付けで厚生労働省医薬・生活衛生局総務課、医療機器・再生医療等製品担当参事官室及び監視指導・麻薬対策課から別紙のとおり事務連絡がありました。

ついては、適切に対応をしていただくとともに、貴会（組合）会員への周知をお願いします。

担当 薬事グループ  
 電話 082-513-3222（ダイヤルイン）  
 （担当者 児玉）

別紙

事務連絡  
 平成28年4月20日

各 { 都道府県  
 保健所設置市  
 特別区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課  
 医療機器・再生医療等製品担当参事官室  
 監視指導・麻薬対策課

## 平成28年熊本地震における病院、診療所、薬局又は 地方公共団体の間での医薬品等の融通について

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）においては、原則として、医療機関等や地方公共団体の間で許可なく医薬品、医療機器及び再生医療等製品の販売又は授与を行うことはできないこととされていますが、平成28年熊本地震による被災地における病院、診療所、薬局又は地方公共団体間での医薬品、医療機器及び再生医療等製品の融通については、下記のとおり取り扱うこととします。

記

今般のような大規模な災害で通常の医薬品、医療機器及び再生医療等製品（以下「医薬品等」という）の供給ルートに支障を来し、需給が逼迫する場合に、病院、診療所、薬局又は地方公共団体の間で医薬品等を融通することは、差し支えない。

平成28年5月6日

公益社団法人広島県薬剤師会会長 様  
一般社団法人広島県医薬品登録販売者協会会長 様  
広島県医薬品配置協議会会長 様  
一般社団法人広島県配置医薬品連合会会長 様  
広島県富山配置薬業協議会会長 様

広島県健康福祉局長  
〔〒730-8511 広島市中区基町10-52〕  
薬 務 課

## 平成28年度登録販売者試験の実施について（通知）

この試験を別紙のとおり実施しますので、貴会会員等に周知してください。

なお、受験希望者については、次のことに注意してください。

- 1 受験手数料は、15,000円であり、その納付方法は受験願書の提出方法（窓口又は郵送）により異なること。
- 2 試験会場には、車両の乗り入れはできないこと（二輪車を含む。）。
- 3 受験願書は、広島県健康福祉局薬務課又は最寄りの広島県各保健所（保健所支所を含む）に提出すること。
- 4 試験実施の公告は、平成28年5月6日付け広島県報で行うとともに、広島県ホームページに掲載すること。

担 当 薬事グループ  
電 話 082-513-3222（ダイヤルイン）  
（担当者 上田）

---

### 別 紙

## 平成28年度登録販売者試験実施要領

### 1 日時

平成28年11月17日（木） 10：00～15：30

### 2 場所

広島工業大学専門学校（広島市西区福島町二丁目1-1）

### 3 試験科目

- （1）医薬品に共通する特性と基本的な知識
- （2）人体の働きと医薬品
- （3）主な医薬品とその作用
- （4）薬事関係法規・制度
- （5）医薬品の適正使用・安全対策

### 4 受験手続

- （1）提出書類  
ア 登録販売者試験受験願書  
イ 写真（受験願書提出前6か月以内に撮影した正面・無帽・上半身像、縦4.5センチメートル、横3.5センチメートルで、裏面に氏名を記載したもの。）



## (2) 受験手数料

15,000円

なお、納付された受験手数料は返還しない。

## (3) 受験願書の受付期間

平成28年7月25日(月)から平成28年8月5日(金)まで(受付時間は、8時30分から17時15分までとする。)

ただし、土曜日及び日曜日を除く。

郵送の場合は、平成28年8月5日(金)までの消印があるものに限り受け付ける。

## (4) 受験願書の提出方法

## ア 窓口での提出

## 提出先

(ア) 広島県健康福祉局薬務課又は最寄りの広島県各保健所(保健所支所を含む)。

## (イ) 受験願書等の入手方法

(ア)の提出先で直接配布する。

なお、広島県のホームページに掲載したものを印刷して使用することも可能である。

## (ウ) 受験手数料の納付方法

(ア)の提出先の手数料納付窓口で現金により納めること。

なお、納付された受験手数料は返還しない。

## イ 郵送による提出

## (ア) 提出方法

簡易書留とし、封筒の表に「登録販売者試験受験願書在中」と朱書きし、広島県健康福祉局薬務課(〒730-8511 広島市中区基町10-52)へ郵送すること。

## (イ) 受験願書等の入手方法

92円切手を貼付した宛先明記の返信用定形封筒を同封して、封筒の表に「登録販売者試験受験願書請求」と朱書きし、広島県健康福祉局薬務課(〒730-8511 広島市中区基町10-52)へ平成28年7月29日(金)(必着)までに、郵送で請求すること。

なお、2部以上請求する場合は、事前に広島県健康福祉局薬務課(電話(082)513-3222(ダイヤルイン))へ問い合わせること。

## (ウ) 受験手数料の納付方法

受験願書と同時に送付する納付書により支払い、払込証明書を受験願書に添付して納めること。

## 5 受験票の交付

受験票は、平成28年10月下旬までに、直接本人に送付する。

## 6 合格者の発表

平成29年1月13日(金)に合格者の受験番号を広島県庁及び広島県各保健所(保健所支所を含む)前の掲示板に掲示して行うほか、広島県のホームページに掲載する。

また、合格者には、合格書を交付する。

## 7 問合せ先

この試験についての問合せは、広島県健康福祉局薬務課(電話(082)513-3222(ダイヤルイン))又は最寄りの広島県各保健所(保健所支所を含む)に行うこと。

郵便による問合せは、92円切手を貼付した宛先明記の返信用定形封筒を同封した封書により行うこと。

平成28年5月25日

公益社団法人広島県薬剤師会会長 様

広島県健康福祉局長  
〔〒730-8511 広島市中区基町10-52〕  
薬務課

## 「広島県薬局機能情報提供事業実施要領」の 一部改正について（通知）

本県における薬務行政の推進及び薬局機能情報提供事業については、日頃から御理解と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、このことについて、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部改正に伴い、次のとおり一部改正しました。

ついては、今後はこの要領に基づき必要な報告等を行っていただくとともに、貴会会員への周知をお願いします。

### 【主な改正内容】

- 1 健康サポート薬局である旨を表示した場合の報告規定の追加
- 2 基本情報のうち、次の文言を修正  
改正前：営業時間 ⇒ 改正後：開店時間
- 3 薬局機能に係る報告事項として、次の項目を追加
  - ・公費負担制度における児童福祉法に基づく指定
  - ・無菌調剤室提供薬局の無菌調剤室を共同利用する場合の無菌調剤室提供薬局の名称及び所在地
  - ・電子お薬手帳への対応の可否
  - ・ひろしま医療情報ネットワーク（HMネット）への参加の有無

### ※注意事項

健康サポート薬局に係る届出及び報告の受理については、10月1日から開始します。このため、インターネット報告による薬局機能情報の今回の追加項目に係る広島県医療機能情報システムの変更は、10月1日以降に行う予定としています。（別途通知します。）

なお、本要領に基づく各種様式については、次の県ホームページに掲載しています。

### ○県ホームページ

トップページ > 分類でさがす > 健康・福祉 > 健康・医療 > 献血・くすり・医療機器等 > 薬局・医薬品販売業に関する申請手続きについて > 薬局機能情報の報告をするには

URL： <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/yakujitetuduki/yakkyokukinoujyouhou.html>

担 当 薬事グループ  
電 話 082-513-3222（ダイヤルイン）  
（担当者 岡田、児玉、後藤）

平成28年6月7日

公益社団法人広島県薬剤師会会長 様

広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会会長

〔〒730-8511 広島市中区基町10番52号〕  
広島県健康福祉局薬務課内**平成28年度広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施について(依頼)**

この運動への後援を承諾していただき、ありがとうございます。

次のとおり、この運動の啓発資材を送付しますので、効果的な活用及び募金箱セットを利用した募金の実施をお願いします。

なお、募金実施後は、同封の振込用紙によって振り込んでください。(9月末までに振込みをお願いします。)

【送付資材】	リーフレット	50枚
	募金箱セット	5部
	パレアモアちらし	1枚

担 当 麻薬グループ  
電 話 082-513-3221 (ダイヤルイン)  
(担当者 寺岡)

**別 紙****平成28年度広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施要領****1 趣 旨**

今日、麻薬等の薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、あらゆる社会組織や国の安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題のひとつとなっている。

このような地球的規模での薬物乱用問題は、世界の国々が一丸となって取り組むべきことであり、かつ、国民一人ひとりの認識を高める必要がある。

このため、「新国連薬物乱用根絶宣言」(2009年～2019年)の支援事業の一環として、国連決議による「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を官民一体となって図り、併せて、内外における薬物乱用防止に資することを目的として、全国一斉に「ダメ。ゼッタイ。」普及運動が展開される。

本県においても広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施し、薬物乱用防止の思想を普及するとともに、併せて、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターが実施する「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金に協力する。

**2 実施期間**

平成28年6月20日(月)から7月19日(火)までの1か月間とする。

ただし、「626ヤング街頭キャンペーン」は、原則として6月26日(日)に実施する。

**3 実施機関****(1) 主催**

広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会(以下「委員会」という。)

**(2) 協賛**

広島県、広島県警察本部、広島県教育委員会、広島県薬物乱用対策推進本部、広島県薬物乱用防止指導員協議会、財団法人マツダ財団



### (3) 後援

ライオンズクラブ国際協会336-C地区、国際ロータリー第2710地区、広島県医師会、広島県歯科医師会、広島県薬剤師会、広島県看護協会、広島県医薬品登録販売者協会、広島県配置医薬品連合会、広島県医薬品配置協議会、広島県富山配置薬業協議会、広島県医薬品卸協同組合、広島県製薬協会、広島県クリーニング生活衛生同業組合、広島県公衆浴場業生活衛生同業組合、広島県美容業生活衛生同業組合、広島県理容生活衛生同業組合、広島県ホテル旅館生活衛生同業組合、広島県飲食業生活衛生同業組合、広島県喫茶飲食生活衛生同業組合、広島県興行生活衛生同業組合、広島県食肉生活衛生同業組合、広島県食鳥肉販売業生活衛生同業組合、広島県社交飲食生活衛生同業組合、広島県すし商生活衛生同業組合、広島県料理業生活衛生同業組合、日本塗料商業組合広島県支部、広島県バス協会、広島県遊技業協同組合、広島県タクシー協会、広島県個人タクシー協会、広島県毒物劇物安全協会、広島県深夜スーパーマーケット・コンビニエンス・ストア防犯連絡協議会、広島県建設業協会連合会、広島県ゴルフクラブ連盟、広島県カラオケオペレーター協会、広島県アミューズメント施設営業者協会、青少年育成広島県民会議、広島県保護司会連合会、広島県更生保護女性連盟、広島県暴力監視追放防犯連合会、広島県少年補導補助員連絡協議会連合会、広島県PTA連合会、広島市PTA協議会、広島県民生委員児童委員協議会、広島市民生委員児童委員協議会、広島市青少年健全育成連絡協議会

## 4 実施事項

### (1) 626ヤング街頭キャンペーン

広島県薬物乱用防止指導員地区協議会（広島市、広島、安芸、呉、芸北、東広島、尾三、福山及び備北）が主体となり、ヤングボランティアの協力を得て、街頭啓発キャンペーン（啓発資材の配布等）を実施する。

①実施日時 原則として平成28年6月26日（日）午後2時～午後4時

②実施場所 県内9か所

予定場所：広島市、呉市、尾道市、福山市、廿日市市、坂町、北広島町、東広島市、三次市

③参加者 ヤングボランティア、薬物乱用防止指導員、ライオンズクラブ会員、行政・警察関係者等

### (2) 地域団体キャンペーン

次の団体の協力を得て、店頭等へのポスター掲示及び一斉運動等を実施する。

国際ロータリー第2710地区、広島県医師会、広島県歯科医師会、広島県薬剤師会、広島県看護協会、広島県医薬品登録販売者協会、広島県医薬品卸協同組合、広島県製薬協会、広島県クリーニング生活衛生同業組合、広島県公衆浴場業生活衛生同業組合、広島県美容業生活衛生同業組合、広島県理容生活衛生同業組合、広島県ホテル旅館生活衛生同業組合、広島県飲食業生活衛生同業組合、広島県喫茶飲食生活衛生同業組合、広島県興行生活衛生同業組合、広島県食肉生活衛生同業組合、広島県食鳥肉販売業生活衛生同業組合、広島県社交飲食生活衛生同業組合、広島県すし商生活衛生同業組合、広島県料理業生活衛生同業組合、日本塗料商業組合広島県支部、広島県バス協会、広島県遊技業協同組合、広島県タクシー協会、広島県個人タクシー協会、広島県毒物劇物安全協会、広島県深夜コンビニエンス・ストア防犯連絡協議会、広島県建設業協会連合会、広島県ゴルフクラブ連盟、広島県カラオケオペレーター協会、広島県アミューズメント施設営業者協会、青少年育成広島県民会議、広島県保護司会連合会、広島県更生保護女性連盟、広島県暴力監視追放防犯連合会、広島県少年補導補助員連絡協議会連合会、広島県PTA連合会、広島市PTA協議会、広島県民生委員児童委員協議会、広島市民生委員児童委員協議会、広島市青少年健全育成連絡協議会

### (3) 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力

①（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターが、開発途上国等で薬物乱用防止活動に従事している民間団体（NGO）の活動資金として、国連を通じて支援するために実施する「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金に協力する。

②実施方法については、別紙「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金実施要領」のとおりとする。

### (4) 広報による啓発活動

報道機関や関係機関等の協力を得て、本運動の趣旨の徹底を図る。

## 5 その他

(1) その他必要な事項は、委員会において決定する。

(2) 委員会は、広島県薬物乱用防止指導員協議会及び広島県により構成され、会長は広島県薬物乱用防止指導員協議会会長が兼務する。

## 諸団体だより

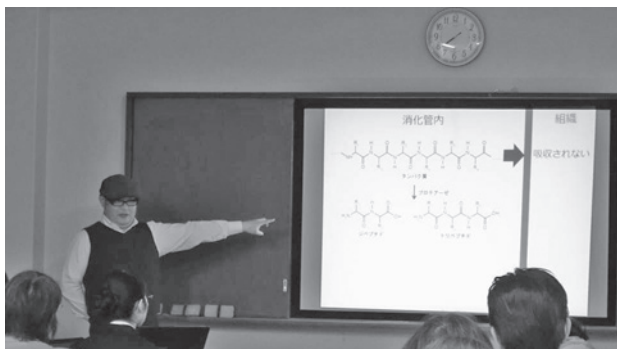
### 広島県青年薬剤師会



会長 秋本 伸

広島県青年薬剤師会では、新人薬剤師にも分かりやすい基本の整理と、臨床応用を目指した「知っピン月イチ勉強会」を開催しています。

4月20日(水)ノムラ薬局岩本義浩さんに「構造式から薬を見てみよう3」との演題で講演いただきました。「構造式から薬を見てみよう」はシリーズ3回目です。添付文書に記載されていても、日頃はあまり意識して見ることが少ない構造式を使って、いつもとは異なる角度から薬を考える勉強会です。今回は、三大栄養素のタンパク質、脂質、糖質について、それぞれの役割や機能などと、それらに関わる薬剤について分かりやすくお話ししていただきました。



5月11日(水)には、広島市民病院薬剤部北本真一さんに「大腸がんについて」との演題で講演いただきました。大腸がんに対する化学療法は従来の殺細胞性抗がん薬に加え、分子標的薬も数多く登場しており、ここ数年で飛躍的に進歩しています。また、それぞれの抗がん剤には特徴的な副作用や使用する際に注意する点があります。今回は大腸がんの疾患、治療方法、使用される抗がん剤の注意点などについて基礎的な内容を中心にお話ししていただきました。

広島県青年薬剤師会は関係団体と連携し様々なイベントのお手伝いも行っています。5月21日(土)、22日(日)

は、広島グリーンアリーナで「子育て応援団すこやか2016」が開催され広島県青年薬剤師会からも広島県薬剤師会ブースのスタッフとして参加させていただきました。私が担当したのは22日(日)の午前です。開場は10時からだったのですが、9時頃には既に家族連れの列が来ていました。薬剤師会のブースでは、子供たちに白衣を着てもらい分包機でラムネを一包化することで、薬剤



業務を身近に感じてもらいました。その他にも、ヤクザイくんと写真撮影を行ったり、保護者の方には、お子さんの薬相談などを受けました。分包機に興味津々の子もいれば、初めて見る機械を怖がる子もいましたが、ヤクザイくんは大人気！お手伝いに着てくれた大学生にもモテモテでした。



広島県青年薬剤師会では、今後も多くの方に興味を持っていただけるような勉強会やイベントを企画しています。また、広島県青年薬剤師会の勉強会やイベントは、どなたでも参加していただけます。おトクな勉強会クーポンや会報などが手に入る会員、学生会員も随時募集しています。詳しくは、勉強会やイベントの際に理事におたずねいただくか、Facebook分室等へご連絡ください。



## 広島県女性薬剤師会



会長 松村 智子

今年は季節の移り変わりが早いように感じられます。4月からの女性薬剤師会の活動を報告します。

4月16日(土)19時からエソール広島活動交流室で第4回手話講習会をしました。今回は講師と一緒に、聴力障害者の方が来てくれました。我々が実際に手話で話そうとすると、単語は?・・・フレーズは?・・・と戸惑ってしまいます。英会話と同じで、どうしたら相手に伝えることができるだろうかと試行錯誤でジェスチャーをすると理解してくれる、まさにコミュニケーションそのものである。と実感しました。次回は9月に予定しています。

5月21日(土)・22日(日)は県薬の事業である「子育て応援団すこやか2016」にスタッフとして参加しました。ヤクザイクンとの写真撮影はとても人前で、たくさんの子供の笑顔に癒されました。

5月21日(土)19時からエソール広島の研修室で第32回研修会をしました。今回はツムラさんが共催してくださり、「婦人科と漢方とアンチエイジング」の演題で、女性クリニックラポール中原恭子先生にお話ししていただきました。

- ①なぜアンチエイジング?
- ②アンチエイジングの切り口ー西洋医学からと東洋医学から
- ③こんな方剤が使える
- ④腸管機能を整える
- ⑤最近の話題
- ⑥バランスよく年を取るとは

いかにして中庸を保ってまんべんなく歳を重ねるか、また、理想的な人生の終え方は収縮して消え入ることだと考え、漢方薬がその一助になることを期待しています、と締めくくられました。考えさせられる言葉でした。

5月28日(土)19時からエソール広島活動交流室で役員会をし、今後の活動を話し合いました。

6月5日(日)9時からエソール広島活動交流室で救急救命講習会をしました。毎年開催しているものですが、今回も熱心な参加者で質問が飛び交っていました。講習会のお話を私の知り合いにしたところ、医療従事者でない自分はそのような場面に遭遇したときに実際どうしてよいかかわからないと言われ、はっとしました。10年以上参加していると、当たり前前気持ちになっていましたが、はじめはどうしてよいかかなり戸惑ったことを思い出しました。もっともっと広めたい。知っている人が多くなれば、体験された方がそばにいれば、心肺蘇生をしなけ



ればいけない場面になったとしても心強いでしょうし、仲間がいることで積極的に出ることができるような気がします。さらに今回は、中学生のお子さんが参加を希望されました。様々な方に広まっていくことを、とてもうれしく思いました。

今後の予定をお知らせします。

### 第33回研修会

日 時 7月16日(土)19時から  
場 所 エソール広島研修室  
演 題 仮) C型肝炎

準備の都合で60名とさせていただきます。

### 第62回総会と講演会

日 時 9月4日(日)10時～  
場 所 広島県薬剤師会館4F  
演 題 仮) 認知症  
講 師 草津病院 岩崎庸子先生

今回の総会は講演会后、午後1時から行います。懇親会は午後2時からと予定しています。詳細は会報にてお知らせしますので、ご参加下さい。



## 広島漢方研究会

### 第14回慢性・難病フォーラムin関西報告 及び広島漢方研究会総会のご案内



理事長 鉄村 努

広島漢方研究会の所属する日本漢方交流会が主催します「第14回慢性・難病フォーラム」が、平成28年5月29日（日）大阪コロナホテルにおいて「ストレス社会の漢方治療『精神症状と疲労』」をテーマに開催されました。当日は全国から医師・薬剤師・鍼灸師・登録販売者を中心に約170名の参加がありました。

午前中は基調講演として、よこたクリニック院長横田直美先生（医師・兵庫県）が「こころとからだを繋ぐー女性外来の漢方」、午後から正見堂薬局中川智代先生（薬剤師・東京都）が「『疲れやすい』の漢方病理と方剤」と題して、日々の仕事に役立つ漢方薬の使い方や漢方病理、有効例などを紹介されました。最後に3名の話題提供者（薬剤師・医師）が疲労を訴える患者への漢方治療例を紹介しました。私も話題提供者の一人として「精神症状と疲労・補剤の症例報告」と題し、十全大補湯・補中益気湯・小建中湯を用いた有効例を紹介しました。出席者は最後まで熱心に傍聴され、漢方に対する期待と注目が高まっていることを痛感しました。



5月月例会の4時限目は木原敦司先生を講師とした薬局製剤実習で、薬局製剤「麻子仁丸」「丸剤」を参加者みんなで製剤しました。麻子仁丸は傷寒論に記載のある処方、主に虚弱者や老人で体液の欠乏と胃腸の燥熱のある方に用いる作用の穏やかな便秘薬です。実習では傷寒論の原文どおりに、枳実・厚朴を焙烙（ほうろく）で炙り、麻子仁・芍薬・大黄とともに台湾製の粉碎機で粉碎、杏仁は熱湯に浸して皮尖（皮と尖端）を去り焙烙で加熱して粉碎、粉碎したすべての粉末をあらかじめ加熱しておいた蜂蜜にふるい入れ団子状にして、最後に参加者全員で手でこねて丸薬を作成しました。



枳実・厚朴・麻子仁の修治



麻子仁丸 丸薬作り

次回は8月に「麻黄湯」「煎剤」の製剤実習を予定しています。

広島漢方研究会総会が7月10日（日）に薬剤師会館4階で開催されます。午前中は会員発表（4演題）および総会、午後からは本年3月に山口大学から広島大学大学院医歯薬保健学研究院 漢方診療学 教授に就任された飯塚徳男先生に、特別講演『データから理解する漢方運用理論』という演題で解りやすく漢方理論についてご講演いただきます。 広漢会員以外の方も参加できます。オープン参加費2,000円・薬剤師シール2点（通常の月例会は1日参加費3,000円・薬剤師研修シール3点・漢方薬、生薬認定薬剤師更新用としても使用可・予約不要）です。ぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。詳細は広島漢方研究会ホームページ、広島県薬剤師会ホームページ研修会カレンダー、または研究会事務局：薬王堂漢方薬局までお問い合わせください。

広島漢方研究会事務局：薬王堂漢方薬局

TEL：082-285-3395

【初級講座の講義予定】 1時間目 9：30～11：00

8月7日（第一日曜）『漢方基礎講座⑨ 序論』

9月12日（第二日曜）『漢方基礎講座⑩ 肺の生理』

## 広島県医薬品卸協同組合 ＜日本医薬品卸勤務薬剤師会広島県支部＞

株式会社サンキ 尾道支店  
管理薬剤師 栗原 宏枝

サンキに入社して、10年という長い月日がありました。私が薬剤師として病院・薬局といろんな場所で働いた中で、一番長い職場となりました。

その間、メーカーや卸の合併、ジェネリック医薬品の推進、様々な疾患での2成分以上が配合された配合剤の発売、高額な肝炎治療薬等の発売、温度管理の中でもマイナス温度で温度管理する医薬品等、昔と比べて数えきれないほどの変化です。

卸業者として、麻薬・覚せい剤原料を始め向精神薬・毒薬・医療機器・医療材料・食品等の商品を温度・ロット・期限管理しながら取り扱いし、全例調査・厚労省指導の適正使用等販売先規制を受けている医薬品等については、処方元の医療機関や処方ドクター等の確認をしなければならぬため、お急ぎにもかかわらず納品に時間

をいただいてしまい大変ご迷惑をおかけしております。

以前から警察の方の立入りはありましたが、先日のオバマ大統領広島訪問前には、突然保健所の方の毒物・劇物の立入りがあり驚きました。麻薬・覚せい剤原料の流通管理において以前から指導はありますが、近年特に向精神薬においての管理や流通・販売と事細かに立入りの際聞き取り調査され、お得意様においては、受領書の受領印押印にお手間をかけておりますが、ご理解ご協力していただいておりますお陰で、お褒めのお言葉をいただく事が出来て適正販売・適正流通へと繋がっていると感謝しております。

世の中でもよく耳にする製品回収ですが、年々増えてきていると思われ、製品を回収すると同時に安定供給に心がけており、対象ロットを流通させる事無く迅速かつ正確に回収出来る様に担当者も努力してくれています。

日々進化していく新薬や流通管理の厳しい医薬品の出現、法改正など、長く勤務しておりますが、知識や経験は十分とは言えず、十分な情報も発信出来ておりませんが、周りの方々に助けていただきながらこれからも精進していくつもりですので宜しくお願いします。

### 第101回薬剤師国家試験問題（平成28年2月27日～2月28日実施）

問 146 医薬品副作用被害救済制度に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 救済給付金は、国からの補助金で賄われている。
- 2 キノホルムによるスモン（SMON）が制度発足の契機となった。
- 3 治験薬による健康被害も救済対象になる。
- 4 予防接種法の規定による定期の予防接種で生じた健康被害は、救済対象とならない。
- 5 健康被害の程度によらず、救済される制度である。

正答は 73 ページ

## ❖❖❖❖ 研 修 だ よ り ❖❖❖❖

薬剤師を対象とした各種研修会の開催情報をまとめました。

他支部や他団体、薬事情報センターの研修会については、準備の都合もありますので事前にお問い合わせください。  
詳しくは研修会カレンダー (<http://www.hiroyaku.or.jp/sche/schedule.cgi>)をご覧ください。

広島県の研修認定薬剤師申請状況  
平成28年5月末日現在1,277名(内更新1,012名)

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
7月3日(日)13:00～16:00 広島県薬剤師会館 4階ホール 広島県青年薬剤師会定例勉強会 テーマ：皮膚疾患治療について 講師：第一部 フタバ薬局本通り店 松村智子先生 第二部 株式会社セイエルメディカル推進部 田内豊志先生		広島県 青年薬剤師会 学術委員会	2	会員・非会員を問わずご参加頂けます。また、参加に年齢制限はございません。申し込みは不要です。ご興味ある方は是非ご参加ください。
7月6日(水)19:00～21:00 東広島保健医療センター 薬剤師生涯教育研修会 講演内容：「2016年度調剤報酬改定について」 演者：東和薬品株式会社医薬政策統括部 神藤貴義 【JPALS研修会コード：34-2016-0059-101】		一般社団法人 東広島薬剤師会 東和薬品株式会社	1	東広島薬剤師会会員:500円 非会員:1,000円
7月8日(金)19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館 9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会－明日の治療に役立つ分かり易い漢方－ 演題：方剤グループの総括と乾姜剤・黄耆剤・竜骨牡蛎剤について 講師：小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト：病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店) どの時期から参加しても非常に分かり易いユーモラスな研修会です。漢方を全く知らない人でも気軽にご参加下さい。		福山大学薬学部 084-936-2112(5165)		受講料:500円 ※事前予約は不要です アクセス:福山駅北口徒歩1分※駐車場はございません。最寄りの駐車場をご利用下さい。
7月9日(土)15:00～17:00 広島県薬剤師会館 4階 第495回薬事情報センター定例研修会 1)薬事情報センターだより 2)情報提供 「世界初β遮断薬貼付剤『ビソノテープ』について」 トーアエイヨー株式会社 3)特別講演 「今、必要な心腎連関～症例への対応を再考する～」 特定医療法人あかね会土谷総合病院薬剤部主任 井上智博先生		(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費:1,000円 できれば資料準備のため平成28年7月5日(火)までに当センターにお申し込みください。
7月9日(土)13:55～17:15 / 7月10日(日)9:00～12:20 広島国際会議場 国際会議ホール・ヒマワリ 病診研修会広島会場 平成28年度病院診療所薬剤師研修会 ※認定単位は2日分で4単位		日本薬剤師会 <a href="http://www.hshp.jp/modules/member_i/details.php?bid=515">http://www.hshp.jp/modules/member_i/details.php?bid=515</a>	4	
7月10日(日)10:00～15:30 広島県薬剤師会館 4階 第57回広島漢方研究会総会 10:00～11:30 会員発表 (4題) ①『戦国武将の秘薬』 下本順子 ②『ADに有用な薬方を探る』 松尾辰巳 ③『丸と圓』 鈴木荘司 ④『廃用性筋萎縮後筋傷害(ラット)の芍薬甘草湯による抑制効果』 中島正光 11:30～12:30 総会 13:30～15:30 特別講演『データから理解する漢方運用理論』 講師：広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門薬学分野漢方診療学教授 飯塚徳男先生		広島漢方研究会 問い合わせ先： テツムラ漢方薬局： 082-232-7756	2	参加費：広島漢方研究会会員無料、会員外(オープン参加)2,000円(学生1,000円) 事前の申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。



開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
7月12日(火)19:00～20:30 尾道国際ホテル2階 「慶安の間」 尾道市医師会生活習慣病関連講演会 19:00～19:15 「ルセフィ錠の情報提供」 大正富山医薬品株式会社 19:15～20:30 特別講演『インクレチン関連薬とSGLT2阻害薬の現況』 座長：村上記念病院副院長 山辺瑞穂先生 演者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学教授 和田淳先生 【JPALS研修会コード：34-2016-0055-101】		主催：尾道市医師会 尾道薬剤師会 大正富山医薬品株式会社  問い合わせ先： 0848-44-7760	1	事前申し込み不要 参加費：尾道薬剤師会会員 無料、非会員500円
7月14日(木)19:00～21:00 東広島市市民文化センター(サンスクエア東広島)2階 研修室2 東広島薬剤師会青年部研修会 座長：東広島薬剤師会青年部長 中島啓介 テーマ：『女性に使われる三大漢方薬』 講師：漢方の千幸堂薬局管理薬剤師 玉本暖佳 先生 【JPALS研修会コード：34-2016-0067-101】		一般社団法人東広島 薬剤師会	1	受講料：会員500円、非会 員1,000円
7月14日(木)19:00～21:00 広島県薬剤師会館4階 第9回在宅医療推進委員会講習会 19:00～19:10 在宅医療推進委員会からの報告 19:10～20:30 講演『これからはじめる在宅訪問薬剤師業務 ～新たな薬局・薬剤師の役割～』 株式会社サンキ医薬営業推進部コンサルティング課・公益社団法人 日本医薬経営コンサルタント協会広島支部理事 宮本直樹先生 質疑応答 20:30～21:00 製品紹介「特定保険医療材料について」 株式会社サンキ医療機器担当 小村一男 【JPALS研修会コード：34-2016-0063-101】		一般社団法人広島市 薬剤師会・株式会社 サンキ  広島市薬剤師会 082-244-4899	1	受講料：県薬会員・学生 無料、会員外¥1,000、申 込：参加希望の方は、7月 7日(木)までに「氏名・勤 務先・会員登録の有無」を FAX082-244-4901か電話にて ご連絡ください。会場の都 合上、定員に達しましたら 受付を終了させていただきます。事前申し込みの無い 場合、資料・研修シールのお 渡しは出来ません。
7月14日(木)19:00～20:30 安佐南区総合福祉センター 6F 第243-4回 安佐薬剤師会研修会 19:00～19:05 [1] 「ゲートキーパー研修について」 広島市精神保健福祉センター職員 ゲートキーパープレ講習 19:05～20:25 [2] 「うつ病と自殺の基礎知識」 山崎神経内科医院副院長 岩本泰行 先生 20:25～20:30 [3] 安佐薬剤師会からのお知らせ 安佐薬剤師会 会長 下田代幹太 【JPALS研修会コード：34-2016-0068-101】		安佐薬剤師会 広島市精神保健福祉 センター  090-6432-6665 担当 貞永	1	一般参加 参加費:無料 申込み:不要(できれば、メー ル・FAXをお願いします。)
7月17日(日)13:00～16:00 広仁会館 2階 大会議室 (広島大学霞キャンパス内) 平成28年度ヒロシマ薬剤師研修会 13:00～14:30 講演I「医薬分業の過去と未来」 広島県薬剤師会常務理事 豊見敦先生 14:30～16:00 講演II「望診・問診で絞り込む漢方運用術」 広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授 飯塚徳男先生		広島大学薬学部	2	受講料：1,000円(学生無料： 学生証の提示をお願いします)
7月24日(日)13:00～16:00 広島県薬剤師会館4階ホール ひろしま桔梗研修会 『病院から在宅へ 薬薬連携のあり方 ～薬局薬剤師・病院薬剤師の立場から～』 講師:松谷優司先生(すずらん薬局グループ(株)ホロン) 笠原庸子先生(県立広島病院薬剤科・緩和ケアチーム)		神戸薬科大学 広島生涯研修企画 委員会 090-7507-3902	2	参加費:1,000円 申込み:下記のメールアドレスへ、氏名、連絡先を記 載して下さい。 d-hiro@kobepharma-u. ac.jp

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
8月5日(金)19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会－明日の治療に役立つ分かり易い漢方－ 演題:便秘症状に対する漢方薬の使い分け 講師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店) どの時期から参加しても非常に分かり易いユーモラスな研修会で す。漢方を全く知らない人でも気軽にご参加下さい。		福山大学薬学部 084-936-2112(5165)		受講料:500円 ※事前予約は不要です アクセス:福山駅北口徒歩 1分※駐車場はございません。 最寄りの駐車場をご利用 下さい。
8月6日(土)15:00～17:00 広島県薬剤師会館4階 第496回薬事情報センター定例研修会 1)薬事情報センター日より 2)情報提供「セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤 サインバルタ(R)」塩野義製薬株式会社 3)特別講演「運動器疼痛治療薬の適応疾患と処方上の留意点」 広島赤十字・原爆病院 第二整形外科副部長 柳澤義和先生		(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費:1,000円 できれば資料準備のため 8月2日(火)までに当セン ターにお申し込みください。
9月9日(金)19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会－明日の治療に役立つ分かり易い漢方－ 演題:下痢症状に対する漢方薬の適応のコツ 講師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店) どの時期から参加しても非常に分かり易いユーモラスな研修会で す。漢方を全く知らない人でも気軽にご参加下さい。		福山大学薬学部 084-936-2112(5165)		受講料:500円 ※事前予約は不要です アクセス:福山駅北口徒歩 1分※駐車場はございません。 最寄りの駐車場をご利用 下さい。
9月10日(土)15:00～17:00 広島県薬剤師会館4階 第497回薬事情報センター定例研修会 1)薬事情報センター日より 2)情報提供 3)特別講演「未定」		(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費:1,000円 できれば資料準備のため 9月6日(火)までに当セン ターにお申し込みください。

## 第101回薬剤師国家試験問題 (平成28年2月27日～2月28日実施)

### 問 266 (薬剤)

リドカインの代謝・消失に関する記述として正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 肝血流量が低下している患者では、リドカインの血中濃度は減少する。
- 2 リドカインは、肝初回通過効果を受けやすい。
- 3 リドカインの肝クリアランスは、血中タンパク結合率の変動の影響を受けにくい。
- 4 リドカインは主としてCYP2C9により代謝されるため、CYP2C9が欠損している患者では血中濃度が上昇する。

正答は 73 ページ

日薬業発第119号

平成28年6月14日

都道府県薬剤師会会長様

日本薬剤師会  
会長 山本 信夫

## 「かかりつけ薬剤師指導料」等に係る施設基準（研修認定に関する届出要件） におけるJPALS利用者の取り扱いについて

平素より生涯学習の推進、JPALSの普及につきまして種々ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、2016年4月1日より「かかりつけ薬剤師指導料」及び「かかりつけ薬剤師包括管理料」が施設基準として新設され、届出要件の1つとして「薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定制度等の研修認定を取得していること」が設けられました（但し、2017年3月31日までは経過措置あり）。

本件におけるJPALS利用者の取り扱いに関し、日本薬剤師研修センターとの調整の結果、「研修認定薬剤師」取得について下記の通り決定いたしましたのでご報告いたします。また、Webテストの開始日を例年より2ヶ月早めることになりましたので、併せてご確認ください。

なお、日本薬剤師研修センターでの認定申請を行えるのは、追ってご連絡する手続き開始時期以降になります。現時点では、この取り扱いに基づく申請はできませんので、ご注意ください。

JPALSの利用者へは、近日中にメールを送信する他、JPALS上の「日本薬剤師会からのお知らせ」で案内してまいります。都道府県薬剤師会におかれましても利用者からの問い合わせへのご対応について、ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

担当事務局：

日本薬剤師会業務部学術業務課坂田、安倍、新井

Tel：03-3353-1171

E-mail：gaku@nichiyaku.or.jp

記

### JPALS利用者の日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師」取得について

#### ■対象：JPALSクリニカルラダー（CL）レベル4以上の利用者

但し、2012年4月1日～2013年5月10日の間に期間限定で実施した過渡的認定でCLレベル5を取得後、2015年3～4月に更新を完了せずに現在CLレベル4に降格している方は対象外となります。

なお、今年度中に6本以上の実践記録を本会に提出した上で、2017年1月16日～4月15日（例年より開始日を2ヶ月前倒し）の間に実施する「CLレベル5への昇格」または「CLレベル4への昇格」※Webテストのいずれかに合格した方については対象とします。Webテスト実施期間中はどちらも受験が可能で、受験する順番も自由です。

※CLレベル4に降格している方が、「CLレベル4への昇格」Webテストを受験する意味は、降格しているが故にCLレベル4の実力を確認することにあります。「CLレベル5への昇格」Webテストが不合格または未受験でも、「CLレベル4への昇格」Webテストに合格すれば、降格状態ではないレベル4として対象となります。

#### ■研修認定の取得方法：

CLレベル4以上の利用者は、日本薬剤師研修センターに同レベルである旨の証明を添えて申請することで、「薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定制度等の研修認定」である、日本薬剤師研修センターの「研修認定薬剤師」（G01）を取得できます。



■費用：①及び②の両方の費用が必要です。

①JPALS CLレベル4の証明書発行料：12,000円（税別）

但し、日薬会員は3,000円（税別）

CLレベル5、6の利用者は、本会からお送りする有効期限内の認定証またはシステムからダウンロードした認定証の写しの提出により申請が可能です。ダウンロードは有効期限内であれば何度でも可能です。

②日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師」新規認定手数料：10,286円（税込）

■その他：

JPALSでの証明書発行手続きの方法、手続き開始時期、日本薬剤師研修センターへの申請方法等の詳細は追ってご案内いたします。

### JPALS利用者の日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師」取得早見表

クリニカルラダー（CL）レベル 2016年12月末現在	取り扱い対象	研修認定の取得
CLレベル6 「薬剤師生涯学習達成度確認試験」 に合格した方	対象	CLレベル6の認定証の写しを添えて研修センターに申請する。
CLレベル5	対象	CLレベル5の認定証の写しを添えて研修センターに申請する。
CLレベル4 レベル1⇒2⇒3⇒4と昇格し、 当該レベルである方	対象	CLレベル4の証明書（正本）を添えて研修センターに申請する。
CLレベル4 過渡的認定でCLレベル5を取得後、 2015年3～4月に更新を完了せずに レベル4に降格している方	条件付き（①、②のいずれか）で対象 実践記録6本以上を提出の上、 ①CLレベル4への昇格Webテスト※に合格し、 レベル4の実力を証明できた方 ②CLレベル5への昇格Webテスト※に合格し、 CLレベル5に復帰した方	CLレベル4の証明書（正本）、 またはCLレベル5の認定証の写しを添えて 研修センターに申請する。
CLレベル3	条件付きで対象 実践記録6本以上を提出の上、CLレベル4 への昇格Webテスト※に合格した方	CLレベル4の証明書（正本）を添えて 研修センターに申請する。

※【2016年度Webテスト実施期間】

2017年1月16日（月）～2017年4月15日（土）

例年、Webテストの実施期間は3月16日～4月15日の1ヶ月間ですが、日本薬剤師研修センターへの申請期間、地方厚生局への届出に要する期限を考慮して開始日を早め、上記の通り変更の予定です。受験要件を満たす期限は例年同様3月末ですが、同センターでの認定証発行手続きが混み合う可能性もありますので、実践記録6本以上の提出、プレチェック等について、例年より早めに進めていただき、1月16日から受験資格を得られるようにご準備ください。1月16日から受験するには、1月15日までに要件を満たす必要があります。

# 平成28年度ヒロシマ薬剤師研修会

広島大学薬学部は、薬剤師としてご活躍の皆様に役立つ話題・情報の提供と生涯教育のため、下記の通り平成28年度ヒロシマ薬剤師研修会を開催致します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

## 記

主催：広島大学薬学部  
共催：広島県薬剤師研修協議会  
広島県薬剤師会  
広島県病院薬剤師会

日時：平成28年7月17日（日）  
13:00～16:00

会場：広仁会館 2階 大会議室  
（広島大学霞キャンパス内）

受講料：1,000円  
（学生無料：学生証の提示をお願いします）

## 研修会プログラム：

講演I 13:00～14:30

講演II 14:30～16:00

- ・日本薬剤師研修センター生涯研修単位（2単位）申請中
  - ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度（各1単位）申請中
- 講演I：研修番号 I-2（医療制度）  
講演II：研修番号 V-2（疾病・薬物療法）  
※上記を重複して取得することはできません

講演I 13:00～14:30  
「医薬分業の過去と未来」

広島県薬剤師会 常務理事  
豊見 敦 先生

講演II 14:30～16:00  
「望診・問診で絞り込む漢方運用術」

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授  
飯塚 徳男 先生

## 広島大学霞キャンパスマップ



自家用車をご利用の場合は、霞構内の臨時駐車券（400円/当日のみ有効）をご利用いただけます。当日、受付でお受け取りいただき、出口でお支払いください。

## 問い合わせ先

広島大学大学院医歯薬保健学研究院  
森岡徳光

TEL: 082-257-5310

E-mail: mnori@hiroshima-u.ac.jp



## ひろしま桔梗研修会のご案内

今回は在宅訪問を始めるにあたって知っておきたい基礎知識の話です。

病院から在宅へつなげる時の薬剤師としての係わりについて、病院薬剤師と保険薬局病院から在宅へつなげる時の薬剤師としての係わりについて、病院薬剤師と保険薬局の薬剤師に、日頃行われているカンファレンス（事例の検討）を実践して頂こうと思います。

経験のある方、経験は少ないけど興味のある方、これから頑張りたい方・・・様々な方に、保険薬局・病院などそれぞれの立場からの意見が聞ける会にしたいと思います。

普段悩んでいる事、なかなか聞けない事もこの機会にぜひ解消して下さい。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 時： **平成28年 7月24日（日）** 13：00～16：00

受付12：30～（認定2単位）

場 所： **広島県薬剤師会館 4階ホール**

広島市中区富士見町11-42 TEL 082-246-4317

テーマ： 『 **病院から在宅へ 薬薬連携の在り方**  
**～薬局薬剤師・病院薬剤師の立場から～** 』

すずらん薬局グループ（株）ホロン 松谷 優司 先生

県立広島病院 薬剤科・緩和ケアチーム 笠原 庸子 先生

参加費：1,000円

申込み：下記のメールアドレスへ、氏名、連絡先を記載して下さい。

[d-hiro@kobepharma-u.ac.jp](mailto:d-hiro@kobepharma-u.ac.jp)（締切7月10日）※当日若干名は受付可能です。

※送受信不能の際はお問い合わせください。

主 催：神戸薬科大学 広島生涯研修企画委員会

問合せ：倉田 薫 090-7507-3902

森川薬局青葉台店 0829-30-6778





# 会員発表支援について

広島県薬剤師会では、例年、学術大会における本会会員の研修発表に対して旅費等の支援を行っています。発表される方は、次の要領でご応募下さい。

## 1. 支援対象学術大会

### 1) 第49回日本薬剤師会学術大会（名古屋市）

会期：平成28年10月9日（日）・10日（月・祝）

会場：名古屋国際会議場ほか  
（名古屋市熱田区熱田西町1-1）ほか



### 2) 第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会（岡山市）

会期：28年11月5日（土）・6日（日）

会場：就実大学（岡山市中区西川原1-6-1）



2. 支援対象者数：各学術大会5名以内（但し、支援は発表者のみとし、二重支援はいたしません。）

3. 応募方法：応募者は、発表予定学術大会名、発表題名、発表者名、演題要旨を、県薬事務局（担当：山中・吉田（yakujimu@hiroyaku.or.jp））までメールにて送付して下さい。

4. 応募締切：**平成28年7月29日（金）**

5. 採否について：採否は、学術・研修および保険薬局部会研修担当者から選任された選考委員により決定し、応募者にご連絡いたします。

6. 附記：採択された研究発表は、本年福山市で開催する第36回広島県薬剤師会学術大会（11月20日）において口頭発表していただきます。

問い合わせ先：広島県薬剤師会事務局

〒730-8601

広島市中区富士見町11-42 広島県薬剤師会館内

TEL：（082）246-4317（代）

E-mail：yakujimu@hiroyaku.or.jp

担当：山中・吉田

(公益社団法人)広島県薬剤師会会員の皆様へ

中途加入用

# 所得補償制度(団体総合生活保険)のご案内

手続きカンタン。  
あなたの暮らしを補償します。

※この保険は病気やケガで働けなくなった場合に給与の一部を補償する保険です。  
生活費の実費を補償するものではありません。

## 1口当りの月払保険料

保険期間:2016年8月1日午後4時から2017年8月1日午後4時まで

中途加入の場合:申込手続きの日の翌月1日より補償開始

■基本級別1級

(型:本人型、保険期間1年、てん補期間1年)

※5口までご加入いただけます。

補償月額		10万円	
タイプ		Aタイプ 免責期間4日 入院のみ免責0日特約	Bタイプ 免責期間4日
月払保険料	15歳～19歳	790円	630円
	20歳～24歳	1,160円	920円
	25歳～29歳	1,280円	1,030円
	30歳～34歳	1,480円	1,270円
	35歳～39歳	1,790円	1,570円
	40歳～44歳	2,160円	1,940円
	45歳～49歳	2,560円	2,290円
	50歳～54歳	2,990円	2,640円
	55歳～59歳	3,210円	2,820円
	60歳～64歳	3,380円	2,940円

※Aタイプ・Bタイプとも天災危険補償特約がセットされています。

※年齢は被保険者(保険の対象となる方)の保険期間開始時(平成28年8月1日)の満年齢をいいます。

## おすすめ!

### 入院による就業不能には1日目から保険金をお支払い(Aタイプのみ)

免責期間(保険金をお支払いしない期間)を定めたタイプに加えて、入院による就業不能となった場合に1日目から保険金をお支払いする「入院による就業不能時追加補償特約」(特約免責期間0日)をセットしたタイプも選びいただけます。

保険期間開始前に既にかかっている病気・ケガにより就業不能になった場合には、本契約の支払い対象とはなりません。(ただし、新規ご加入時の保険期間(保険のご契約期間)開始後1年を経過した後に開始した就業不能については、保険金お支払いの対象となります。)

入院とは、医師による治療が必要であり、かつ自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。

(公益社団法人)広島県薬剤師会会員のみなさまに補償をご用意。  
会員やご家族のみなさまの福利厚生に、ご加入をご検討ください。

このチラシは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。  
ご不明な点がある場合には、パンフレット記載のお問合せ先までお問合せ下さい。

引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社

## 制度の特徴

1

### 24時間ガード！

業務中はもちろん業務外、国内および海外で、病気やケガにより就業不能となった場合で、その期間が免責期間\*1を超えた場合に補償します。\*2

\*1 保険金をお支払いしない期間をいいます。

\*2 骨髄移植を目的とする骨髄採取手術により入院し働けなくなった場合についても、保険金をお支払いします。



2

### 天災危険補償特約セット！

地震・噴火またはこれらによる津波によって被ったケガによる就業不能も補償します。



3

### ご加入の際、医師の診査は不要です！

加入依頼書等にあなたの健康状態を正しくご記入いただければOKです。  
※ご記入いただいた内容によっては、ご加入をお断りしたり、弊社の提示するお引受け条件によってご加入いただくことがあります。



4

### 充実したサービスにより安心をお届けします！（自動セット）

「メディカルアシスト」「デイリーサポート」

サービスの詳細はパンフレットに記載の「サービスのご案内」をご参照ください。

## サービスのご案内

### 「日頃の様々な悩み」から「もしも」のときまでバックアップ！

東京海上日動のサービス体制なら安心です。

#### ・メディカルアシスト

お電話にて各種医療に関する相談に応じます。  
また、夜間の緊急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。



#### ・デイリーサポート

介護・法律・税務に関するお電話での相談や暮らしのインフォメーション等、役立つ情報をご提供します。



## ご加入手続きについて

代理店 広医(株)までご連絡ください。追って加入依頼書をお送りします。

(TEL:082-568-6330 FAX:082-262-1688)

●健康状態等の告知だけの簡単な手続きです。(医師による診査は不要)

●1か月の補償額とタイプ(※1)をお決めください。

(原則50万円(5口)補償まで。「入院のみ免責0日タイプ」(Aタイプ)もお選びいただけます。)

※1 所得補償保険金額が事故直前12か月間の平均月間所得額よりも高いときは平均月間所得額を限度に保険金をお支払いいたしますのでご注意ください。(他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。)

●薬剤師会会員ご本人様のほか、会員のご家族(※2)も加入することができます。ただし、年齢(保険期間開始時の満年齢)が満15歳以上の方に限ります。

(個別に加入依頼書をご記入願います)

※2 ご家族とは、会員の方の配偶者、子供、両親、兄弟および会員の方と同居している親族をいいます。

●保険料の払い込みは加入翌月より毎月27日にご指定口座からの自動引き落としで便利です。

●残高不足等により2ヶ月続けて口座振替不能が発生した場合等には、そのご加入者の残りの保険料を一括して払込み頂くことがありますので、あらかじめご了承下さい。



ヒヤリ・ハット  
エビデンス情報

(公社) 日本薬剤師会「モバイルDI室」事業

広島県

モバイルDI室・事例報告

15

(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター

原田 修江、永野 利香、胡明 史子

(公社) 日本薬剤師会 DI委員会

東京大学大学院薬学系研究科 (育薬学講座)

澤田 康文

## 【事例】

ネシーナ錠を定期で服用中、たまたまかかった総合病院から  
グラクティブ錠が処方

## ■処方内容は 85歳 男性

&lt;処方1&gt; 整形外科クリニック 平成28年2月27日 印字処方

一般) ブロプレス錠4	1錠	1日1回	朝食後	14日分
ネシーナ錠25mg	1錠	1日1回	朝食後	14日分
一般) アマリール1mg錠	1錠	1日1回	朝食後	14日分
一般) ロキソニン錠60mg	3錠	1日3回	毎食後	14日分
ゼポラスパップ			両膝関節、両肩関節	1日2回 35枚
一般) フルルビプロフェンテープ40mg			両膝関節、両肩関節、両肘関節	1日2回 35枚

&lt;処方2&gt; 総合病院 平成28年3月4日 印字処方

グラクティブ錠50mg	1錠	1日1回	朝食後	28日分
-------------	----	------	-----	------

現病歴 (糖尿病、変形性膝関節症)

## ■何が起こったか？

- 整形外科クリニックよりネシーナ錠25mgが処方されていた患者に、腰痛がひどく、あいにく当該クリニックが休診のためやむを得ずに受診した総合病院よりグラクティブ錠50mgが処方された。グラクティブ錠とネシーナ錠はどちらもDPP-4阻害薬であるため疑義照会した結果、グラクティブ錠は削除され、DPP-4阻害薬の重複投与を回避することができた。

## ■どのような経緯で起こったか？

- 患者は、糖尿病、変形性膝関節症の治療のために整形外科クリニックを受診しており、<処方1>が継続して処方されていた。
- 整形外科クリニックを受診した6日後、腰痛がひどく当該クリニックを受診しようとしたが、あいにく休診であり翌日まで待てなかったため、しかたなく総合病院を受診した。
- 総合病院で受けた一般血液検査の結果、血糖値が高かったため、グラクティブ錠50mgが処方された<処方2>。
- <処方2>の処方箋を受け取った薬剤師は、患者が継続して整形外科クリニックよりネシーナ錠とアマリール錠を処方されていることを覚えており、すぐにDPP-4阻害薬の重複投与になることに気付き、薬歴を確認した後に総合病院の医師にグラクティブ錠の投与について疑義照会した。

## ■どうなったか？

- 疑義照会の結果、他院で糖尿病の治療を受けているのであればと、グラクティブ錠は削除され、DPP-4阻害薬の重複投与が回避できた。
- 患者に、グラクティブ錠とネシーナ錠はどちらもDPP-4阻害薬であり、通常同じ働き方をする薬を2種類使用し

ても効果はあまり期待できず、むしろ副作用の発現リスクが高まるため医師に問い合わせたところ、グラクティブ錠は削除されたことを伝えた。

- 患者は、ネシーナ錠25mgよりもmg数の多いグラクティブ錠50mgのほうがよく効くと思い込んでおり、どちらか一方にするのであればグラクティブ錠を服用することを希望したが、薬の効果は成分が異なると単純にmg数で判断できないこと、グラクティブ錠50mgのmg数はネシーナ錠25mgの倍量ではあるが効果はほぼ同等であることを説明したところ、グラクティブ錠の削除を納得した（【6. 特記事項】を参照）。

#### ■なぜ起こったか？

- 患者は、お薬手帳は持っていたが受診時は携帯していなかった。そのため、総合病院の医師には見せることができなかった。

#### ■今後二度と起こさないためにどうするか？

- 患者あるいは代理の方に、お薬手帳の有用性を説明し、常時携帯して受診時には必ず医師および薬剤師に見せること、OTC医薬品や健康食品を使用した場合にもお薬手帳に記録すること、などを促す。
- 患者あるいは代理の方がお薬手帳を持参しなかった場合は、使用中のすべての医薬品（OTC医薬品など含む）や健康食品などの情報を、薬歴および聞き取りによりしっかり把握する。

#### ■特記事項は？

##### ・アログリプチン＜ネシーナ錠＞とシタグリプチン＜グラクティブ錠＞について

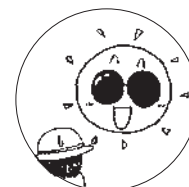
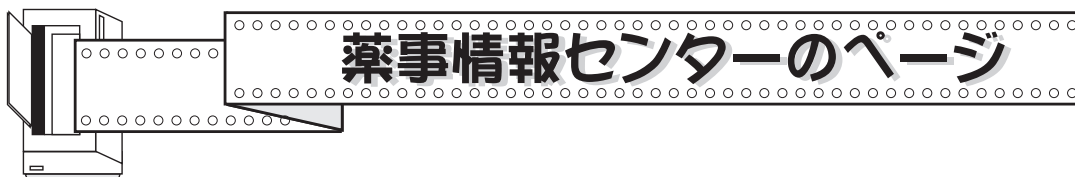
各インタビューフォームによると、アログリプチンとシタグリプチンの通常投与量における薬物体内動態（ $t_{max}$ 、 $t_{1/2}$ ）は、ほぼ同様である（表）。また、投与前からのHbA1c変化量は、投与12週後アログリプチン $-0.77 \pm 0.06\%$ 、シタグリプチン $-0.7\%$ 、投与52週後アログリプチン $-0.63 \pm 0.79\%$ 、シタグリプチン $-0.7\%$ であり、両者の血糖低下作用はほぼ同等である。一方、DPP-4阻害活性（ $IC_{50}$ 値）は、アログリプチン $6.9nmol/L$ に対しシタグリプチンは $12.1nmol/L$ であり、アログリプチンがシタグリプチンより約2倍強い。また、アログリプチンはシタグリプチンと異なり類縁酵素のDPP-2、DPP-8、DPP-9に対する阻害活性を示さず、DPP-4選択性が高い。なお、どちらも主に腎臓から未変化体として排泄される。

表 アログリプチンとシタグリプチンの比較

一般名	アログリプチン安息香酸塩	シタグリプチンリン酸塩水和物
商品名	ネシーナ錠	グラクティブ錠、ジャスビア錠
発売開始年月	2010年6月	2009年12月
剤形・規格	フィルムコーティング錠 6.25mg / 12.5mg / 25mg (いずれも割線入)	フィルムコーティング錠 12.5mg / 25mg / 50mg / 100mg (25mg錠のみ割線入)
効能・効果	2型糖尿病（すべての糖尿病薬と併用可能）	
用法・用量	25mg 1日1回	50mg 1日1回 (100mg 1日1回まで増量可能)
腎機能低下者の用法・用量	中等度低下者は12.5mg 1日1回。高度低下者および透析患者は6.25mg 1日1回。	中等度低下者は25mg 1日1回（最大投与量は50mg 1日1回）。高度低下者および透析患者は12.5mg 1日1回（最大投与量は25mg 1日1回）。
$t_{max}$ （時間）	1.1	2.0
$t_{1/2}$ （時間）	17.1	11.4
尿中未変化体排泄率（%）	73%	79～88%

事例提供者：あい愛薬局 曽根恭子先生、大原みゆき先生

“ヒヤリ・ハットエビデンス情報”をご提供いただける場合は、  
薬事情報センター（原田・永野・胡明）までご連絡をお願い致します。  
〈連絡先 TEL:082-243-6660 メールアドレス di@hiroyaku.or.jp〉



永野 利香

## 予防接種について

### ◆はじめに

感染症とは、ウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖し、発熱、下痢、咳等の症状が出る病気のことをいいます。感染してもほとんど症状が現れずに終わってしまう場合もありますが、症状が現れると治りにくく、時には死に至るような感染症もあります。

感染症を予防するために、以下の三つが三原則といわれています。

- ①感染源対策：患者を隔離する。汚染源となる汚物を消毒、滅菌等する。
- ②感染経路対策：上下水道を整備する。汚物を処理する。マスクをする。手を洗う。
- ③感受性者対策：うつされる側の人への対策。予防接種、ワクチン接種。ガンマグロブリン等の製剤を注射。抗菌薬の予防的使用。

そこで、今回は予防接種についてまとめました。

### ◆予防接種、ワクチンの定義

病原体の侵入前に人工的に積極的に免疫をつけるのが予防接種、予防接種に用いる薬剤がワクチンですが、実際には同じような意味で使われています。

### ◆予防接種の目的

ワクチンで予防可能な疾患を、VPD (vaccine preventable diseases) といいます。ワクチンは接種者本人を守るだけでなく、集団免疫効果により、次世代、そして接種できない人、接種していない人まで守るといわれています。そのほか、予防接種によって、その感染症を人類から追放しようとしているものもあります。天然痘（痘瘡）は、天然痘ワクチンによって、世界中からの根絶を達成しました。世界で行われているポリオの根絶計画、麻疹や風疹の排除計画などにワクチンは欠かせないものとなっています。

### ◆予防接種の対象となる感染症

現在、日本だけでなく世界で広く使われている予防接種の対象となっている代表的な感染症は以下の通りです（表1）。

表1 予防接種の対象となっている代表的な感染症

どんなものか	例
予防接種を中止すれば再び流行の起こる可能性があるもの	麻疹、風疹、百日せき、ジフテリア、ポリオ、日本脳炎、結核
けがをした時などに感染する重症なもの	破傷風
妊娠中にかかるとう胎児の先天異常の原因となるもの	風疹
ことに乳幼児がかかると重症あるいは合併症・後遺症がでやすいもの	インフルエンザb菌（Hib）感染症、小児の肺炎球菌感染症
多くの子どもたちがかかり、長く病気で休んだり、合併症・後遺症が出ることもあるもの	水疱瘡、おたふくかぜ、ロタウイルス感染症
多くの人がかかり、特に高齢者の肺炎、小児の肺炎や急性脳症など重症になることがあるもの	インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症
将来のがんの発症にかかわるもの	B型肝炎ウイルス感染、ヒトパピローマウイルス感染

### ◆日本の予防接種法について

各国において予防接種制度は異なっていますが、海外先進諸国と比べて日本では公的に接種するワクチン（定期接種）が少なく、“ワクチンギャップ”という言葉が使われてきました。近年、接種可能なワクチンや定期接種ワクチンが増え、徐々にギャップが解消されつつある状況です。

### ◆ワクチンの種類と特徴について

ワクチンには大きく分けて「生ワクチン」「不活化ワクチン」「トキソイド」の3種類があります。それぞれの特徴をまとめると、以下のようになります（表2）。



表2 ワクチンの種類と特徴

種類	特徴	主なワクチン	次に違う種類のものを接種する場合、あける間隔
生ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生きているウイルスや細菌の毒性や発病力を弱めて作成。</li> <li>• ウイルスや細菌が体内で増殖するので、接種後しばらくしてから発熱や発疹など、その病気の症状が軽く出てくることがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• MR（麻疹・風疹）</li> <li>• 麻疹</li> <li>• 風疹</li> <li>• おたふくかぜ（ムンプス）</li> <li>• 水痘</li> <li>• BCG</li> <li>• ロタウイルス（1価・5価）</li> <li>• OPV（生ポリオ）</li> <li>など</li> </ul>	28日以上
不活化ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホルマリンや紫外線などで処理をし、感染力や毒力をなくした病原体ないしその成分で作成。</li> <li>• 生ワクチンのように体内で増殖することがないので、1回接種しただけでは必要な免疫を獲得・維持できないため、数回の接種が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DPT（三種混合；ジフテリア・百日せき・破傷風）</li> <li>• DT（二種混合；ジフテリア・破傷風）</li> <li>• IPV（不活化ポリオ）</li> <li>• DPT-IPV（四種混合；ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）</li> <li>• 日本脳炎</li> <li>• インフルエンザ</li> <li>• Hib（インフルエンザ菌b型）</li> <li>• B型肝炎</li> <li>• 肺炎球菌（成人用23価・小児用7価）</li> <li>• HPV（ヒトパピローマウイルス、2価・4価）</li> <li>など</li> </ul>	7日以上
トキソイド	細菌のもつ毒素を取り出し、毒性をなくして免疫原性だけを残したもので、不活化ワクチン的一种。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ジフテリア</li> <li>• 破傷風</li> <li>など</li> </ul>	7日以上

## ◆定期接種と任意接種について

日本のワクチンには、定期接種と任意接種という独特の分類が存在します（表3）。定期接種ワクチンと比較して任意接種ワクチンには以下の問題点があります（表4）。任意接種に分類されているものも、定期接種と同様に、健康を守るためには欠かせない大切な手段です。

表3 定期接種と任意接種

	特徴	ワクチンの例	
定期接種	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 予防接種法に基づき実施</li> <li>• 費用の全額や一部が公費負担</li> <li>• 万一、接種後に健康被害が発生した場合、手厚い保護の設定あり</li> </ul>	生ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BCG</li> <li>• MR</li> <li>• 水痘</li> </ul>
		不活化ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Hib</li> <li>• 小児用肺炎球菌</li> <li>• 四種混合（DPT-IPV）</li> <li>• 日本脳炎</li> <li>• HPV</li> </ul>
任意接種	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 希望者が接種</li> <li>• 多くは有料</li> <li>• 必要性は定期接種と変わらない</li> </ul>	生ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ロタウイルス</li> <li>• おたふくかぜ（ムンプス）</li> </ul>
		不活化ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• B型肝炎</li> <li>※2016年10月から定期接種</li> <li>• インフルエンザ</li> <li>• A型肝炎</li> <li>• 髄膜炎菌</li> </ul>

表4 任意接種ワクチンの問題点

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 予防接種法に規定されていない</li> <li>• 費用負担が大きい</li> <li>• 保護者に十分な情報提供がされない</li> <li>• 救済制度が異なる</li> <li>• 最終的に接種率が上がらず、予防可能な疾患が依然社会に蔓延してしまう</li> <li>• 接種しなくて良いというような誤解を生じる可能性がある</li> </ul>
---

## ◆同時接種について

通常、あるワクチンを接種し、次に違う種類のを接種する場合、一定の間隔をおきますが、医師が特に必要と認めた場合には、他のワクチンと同時に接種することができます。特に乳児期には、複数のワクチンを限られた期間に接種する必要があるため、複数の異なるワクチンを同時に接種する同時接種が必要となります。諸外国においては標準的に行われていますが、日本においては、すでにいくつかの混合ワクチンがあるものの、こういった考え方は十分に浸透していないのが現状です。

ワクチンの同時接種は日本の子どもたちをVPDから守るために必要な医療行為であると発表している日本小児科学会の考え方は以下の通りです（表5、表6、表7）。

表5 日本小児科学会の予防接種の同時接種に対する考え方ー同時接種について現在分かっていること

- |   |
|---|
| 1) 複数のワクチン（生ワクチンを含む）を同時に接種して、それぞれのワクチンに対する有効性について、お互いのワクチンによる干渉はない。 |
| 2) 複数のワクチン（生ワクチンを含む）を同時に接種して、それぞれのワクチンの有害事象、副反応の頻度が上がることはない。        |
| 3) 同時接種において、接種できるワクチン（生ワクチンを含む）の本数に原則制限はない。                         |

表6 日本小児科学会の予防接種の同時接種に対する考え方ー同時接種の利点

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1) 各ワクチンの接種率が向上する。              |
| 2) 子どもたちがワクチンで予防される疾患から早期に守られる。 |
| 3) 保護者の経済的、時間的負担が軽減する。          |
| 4) 医療者の時間的負担が軽減する。              |

表7 日本小児科学会の予防接種の同時接種に対する考え方ー同時接種を行う際の留意事項

- |  |
|--|
| 1) 複数のワクチンを1つのシリンジに混ぜて接種しない。                                       |
| 2) 皮下接種部位の候補場所として、上腕外側ならびに大腿前外側があげられる。                             |
| 3) 上腕ならびに大腿の同側の近い部位に接種する際、接種部位の局所反応が出た場合に重ならないように、少なくとも2.5cm以上あける。 |

なお、混合ワクチンと多価ワクチンについて、簡単にまとめました（表8）。

表8 混合ワクチンと多価ワクチン

	どのようなワクチンか	主なワクチン
混合ワクチン	複数の感染症に対する抗原を含むワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>MR（麻疹・風疹混合）</li> <li>DPT（三種混合；ジフテリア・百日せき・破傷風）</li> <li>DTP-IPV（四種混合；ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）</li> <li>など</li> </ul>
多価ワクチン	同種の感染症に複数の抗原を含むワクチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>3価ポリオ</li> <li>4価HPV（ヒトパピローマウイルス）</li> <li>など</li> </ul>

## ◆皮下注射と筋肉内注射

わが国では、歴史的な経緯があり、原則、皮下注射で実施されていますが、以下の理由から、今後は筋肉内注射も予防接種の標準的接種法の一つとして認めていく必要があるとされています。

- 皮下注射は（浅い場所への接種のため）筋肉内注射に比べて、局所反応の頻度が高い。
- ワクチンの効果は、皮下注射と筋肉内注射で差はないとする報告や、筋肉内注射の方が高いとする報告もある。

## ◆今後の課題

- 従来、因果関係の無いものも含め接種後に見られた有害事象すべてワクチンの副作用（副反応）とされてきたため、ワクチンとは無関係な有害事象とワクチンと因果関係がある真の副反応とをきちんと判断できる体制の構築が必要。
- 安全なワクチンの安定供給と品質管理徹底。
- 接種過多で接種間隔や接種方法等の再検討が必要。接種間隔の間違いがないように、接種スケジュールをできるだけ単純化、統一化する。
- VPDは可能な限り予防していくことにより、感染や発病のリスクを減らし、想定外の事態に少しでも備えていくことが必要。

## 【参考資料】

- ・薬局、67(3)2016
- ・日本医事新報、4640 (2013.3.30)
- ・診断と治療、103(11)2015
- ・医薬ジャーナル、49(8)2013
- ・武田薬品工業 予防接種・ワクチンのおはなし  
http://www.takeda.co.jp/patients/disease/vaccine/type/index.html
- ・NPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会 http://www.know-vpd.jp/
- ・日本小児科学会の予防接種の同時接種に対する考え方  
https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/saisin\_1101182.pdf
- ・予防接種に関するQ&A集2015 http://www.wakutin.or.jp/medical/pdf/qa\_2015.pdf

公益社団法人 広島県薬剤師会 薬事情報センター **ウェブサイト** もぜひご利用ください。

◆医療用医薬品の新発売、効能追加等の情報

◆薬事情報センター定例研修会 情報

◆モバイル(動く)DI室(PDF)

◆資料箱(当センター作成の各種資料のPDF)

◆過去定例研修会資料(PDF)

◆薬価基準収載医薬品情報(PDF) など、随時更新しております。

**くわしくはこちらまで** <http://www.hiroyaku.or.jp/di/index.htm>

QRコードが  
便利です



## 薬事情報センターウェブサイト 更新情報 (4/13 ~ 6/10)

4/19・医薬品情報	新発売 『ノルレボ錠1.5mg』
4/22・過去定例 研修会資料	第493回 平成28年4月資料 (1) 医薬品・医療機器等安全性情報 No.331 (2) 【ニュース】薬事関連情報(3/10-4/6) ＜別紙＞薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「共有すべき事例」 (2015年12月)(2016年1月) (3) 「使用上の注意」の改訂について(平成28年3月22日付) 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
4/25・医薬品情報	新発売 『ルテム腔用坐剤400mg』、『ボンビバ錠100mg』、『レパーサ皮下注』、『ルコナック爪外用液5%』、 『リクスビス静注用500/同静注用1000/同静注用2000/同静注用3000』、『プロボコリン吸入粉末溶解用100mg』、 『ケンブラン吸入粉末溶解用100mg』、『ベンティビス吸入液10μg』、『タルグレンカプセル75mg』
5/16・モバイルDI室 ・過去定例 研修会資料	No.14 第494回 平成28年5月資料 (1) 医薬品・医療機器等安全性情報 No.332 (2) 薬価基準収載医薬品(平成28年4月20日付) (3) 【ニュース】薬事関連情報(4/7-5/11) (4) 「使用上の注意」の改訂について(平成28年4月21日付) 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (5) 【最近の話題】医療分野の雑誌・ウェブサイト掲載情報
5/17・薬価基準収載 医薬品情報	平成28年4月20日付 新薬
5/20・医薬品情報	<会員専用ページ> 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No.114」について 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業<共有すべき事例 2016年2月>について
5/25・医薬品情報	効能・効果の追加 『フェブリク錠10mg/同錠20mg/同錠40mg』、『ボトックスビスタ注用50単位』、『アバステ ン点滴静注用100mg/4mL / 同点滴静注用400mg/16mL』、『サイラムザ点滴静注用100mg/同点滴静注液500mg』 新発売 『エフィエント錠20mg』、『タグリッソ錠40mg/同錠80mg』
5/26・医薬品情報	新発売 『イムブルピカカプセル140mg』、『ジカディアカプセル150mg』、『カヌマ点滴静注液20mg』、『オレン シア皮下注125mgオートインジェクター1mL』、『フィコンパ錠2mg/同錠4mg』、『シクレスト舌下錠5mg/同舌下 錠10mg』
6/1・医薬品情報	新発売 『リフレックス錠30mg』、『レメロン錠30mg』、『タフィンラーカプセル50mg/同カプセル75mg』、 『メキニスト錠0.5mg/同錠2mg』、『アディノバイト静注用500/同静注用1000/同静注用2000』
6/2・医薬品情報	新発売 『ゾーフィゴ静注』、『エクリラ400μgジェヌエア60吸入用』
6/3・医薬品情報	新発売 『ニュープロパッチ18mg』
6/7・医薬品情報	新発売 『ヌーカラ皮下注用100mg』
6/8・医薬品情報	新発売 『ボノサップパック400/同パック800』、『ボノピオンパック』 <会員専用ページ> 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業<共有すべき事例 2016年3月>について





## お薬相談電話 事例集 No.100



薬事情報センター 胡明 史子

## ジェネリック医薬品について

**Q 1.** ジェネリックは、先発医薬品と全く同じ薬なのですか？（50代男性）

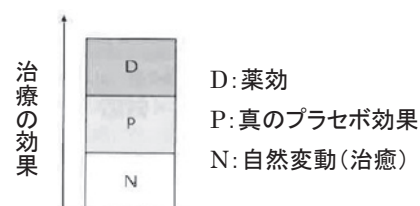
**A 1.** ジェネリック医薬品（以下GE）は、先発医薬品と同一の有効成分を同一量含有しており、効能・効果や用法・用量も基本的には変わりません<sup>\*1</sup>が、添加物に関しましては先発医薬品と異なるものを使用する場合があります。また、同一の製法で作られるとは限らないため、製法が異なれば、含まれる不純物の種類や量は異なる可能性があります。しかし、いずれにしても、有効性や安全性が先発医薬品と同等であることが確認され厚生労働大臣に承認されたものだけがGEとして供給されています。

<sup>\*1</sup>：先発医薬品が効能追加を行っている場合等、効能・効果等が一部異なるものも例外的に存在します。「効能効果、用法用量等に違いのある後発医薬品リスト」が日本ジェネリック製薬協会（JGA）のウェブサイトに掲載されており、平成28年5月25日現在で28成分がこれに該当します。<http://www.jga.gr.jp/medical/confirm-effective/>

**Q 2.** ロキソニンがジェネリックに変わってから効き目が悪くなりました。同じ薬と言われたけど、どうして効き目が違うのでしょうか？（60代女性）

**A 2.** GEの効き目が悪いと感じる理由の一つとしてプラセボ効果<sup>\*2</sup>が考えられます。プラセボ効果には“高価な先発品のほうが効きそう”などの期待や予期がありますが、条件づけが加わるとより影響が大きいと言われています。たとえば、痛みで苦しんでいるときに鎮痛薬の使用によって痛みから解放されたという経験を繰り返すと、その薬を飲むという行為が薬の効果と条件づけられます（ベルの音を聞くと唾液を出すパブロフの犬のように）。GEに切り替えたときにプラセボ効果が弱まれば、薬効自体は同等であっても薬の効き目が悪いと感じる場合もあると思われます。また、こうした要因ではなく医薬品そのものに問題がある可能性が否定できないものについては、NIHS<sup>\*3</sup>に設置されている「ジェネリック医薬品品質情報検討会」において、学術的な検討が行われています。

<sup>\*2</sup>：治療の効果は、自然治癒を含む自然変動（N）と真のプラセボ効果（P）のうえに薬効（D）が加わったものと考えられています。実際には、PとNは切り離して評価できないため、P+Nがいわゆるプラセボ効果として捉えられます。一般にどのような病態・症状でもプラセボ効果は見られますが、特に、痛みを伴う症状や抑うつ、パーキンソン病などでその効果が大きいとされています。



<sup>\*3</sup>：国立医薬品食品衛生研究所（National Institute of Health Sciences）

## 【補足】

GEは超高齢化社会の増大する医療費を節減するとともに、先発医薬品に新たな価値を付加して製剤開発を行うことが中心的な課題とされています。すなわち、先発医薬品と比してより最新の製剤技術が導入され、医療現場のニーズに即した、優れた使用性、識別性などが付加された製剤が開発されており、患者の服薬アドヒアランスを向上させるとともに、多様化している薬剤師業務の効率を向上させることが期待されています。

【参考資料】ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品 Q&A～（厚生労働省）、月刊薬事Vol.56, No.8（じほう）、ジェネリック研究Vol.9, No.2、日本医事新報No.4622、薬局Vol.63, No.12（南山堂）

# 医薬品・医療機器等 安全性情報

Pharmaceuticals  
and  
Medical Devices  
Safety Information  
No.332・333

厚生労働省医薬・生活衛生局

## No.332 目次

1. ニボルマブ（遺伝子組換え）製剤使用時の劇症 1 型糖尿病に関する周知について ..... 3
2. 「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度」の報告様式の変更について ..... 8
3. 重要な副作用等に関する情報 ..... 18
 

**1** フロセミド ..... 18
4. 使用上の注意の改訂について（その273）  
フルニトラゼパム（注射剤） 他（7件） ..... 20
5. 市販直後調査の対象品目一覧 ..... 23

## No.333 目次

1. 「PMDAメディナビ」と「マイ医薬品集作成サービス」の活用について ..... 3
2. 医療事故の再発・類似事例に係る注意喚起について ..... 9
3. 重要な副作用等に関する情報 ..... 15
 

**1** 塩化ナトリウム・塩化カリウム・無水硫酸ナトリウム・マクロゴール4000・アスコルビン酸・  
L-アスコルビン酸ナトリウム ..... 15  
**2** ビルダグリプチン、ビルダグリプチン・メトホルミン塩酸塩、シタグリプチンリン酸塩水和物 ..... 17  
**3** フェキソフェナジン塩酸塩・塩酸プソイドエフェドリン ..... 18  
**4** ペラミビル水和物 ..... 20  
**5** レボドパ、レボドパ・ベンセラジド塩酸塩、レボドパ・カルビドパ水和物、レボドパ・  
カルビドパ水和物・エンタカボン ..... 21
4. 使用上の注意の改訂について（その274）  
ガバペンチン 他（7件） ..... 24
5. 市販直後調査の対象品目一覧 ..... 26

この医薬品・医療機器等安全性情報は、厚生労働省において収集された副作用等の情報を基に、医薬品・医療機器等のより安全な使用に役立てていただくために、医療関係者に対して情報提供されるものです。医薬品・医療機器等安全性情報は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能です。

配信一覧はコチラ



PMDAメディナビでどこよりも早く安全性情報を入手できます。

厚生労働省、PMDAからの安全性に関する必須情報をメールで配信しています。登録いただくと、本情報も発表当日に入手可能です。



登録はコチラ



平成28年(2016年) 4月・5月 厚生労働省医薬・生活衛生局

◎連絡先

☎100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課

☎ { 03-3595-2435（直通）  
03-5253-1111（内線）2755、2754、2756  
（Fax）03-3508-4364

# 検 査 セ ン タ ー だ よ り



城崎利裕

## 「空気中のトルエン」のお話

暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は「空気中のトルエン」について述べてまいります。

シックハウス症候群の原因物質のひとつでホルムアルデヒドに次ぐ代表的な有害化学物質です。

### 【性状】

トルエンは、分子量 92 の芳香族炭化水素に属する有機化合物です。常温でも揮発性を有する物質で引火性もあり、人体にとっても有害な劇物に指定されています。

### 【原因物質】

シックハウスでのトルエンを含むものは、油性のニス、接着剤、木材の保存剤などです。

また、身近なものでは、ガソリン、灯油にも含まれています。

### 【人体への影響と指針値】

トルエンの臭いを感じる濃度は0.048 ppmあたりから感じはじめ、高濃度になると目や気道が刺激され、疲労、吐き気、中枢神経系にも影響を与えます。

ひどい場合には、精神錯乱などをきたすことがあり、意識低下や不整脈を起こすこともあります。

トルエンの指針値は、空気 1 立方メートルあたり260マイクログラム (0.07ppm) とされています。

この数値は、ヒトに健康影響（長期影響）を与える最も低い値を参考に、十分に安全な数値になるよう決められています。

### 【対策】

一番簡単で確実にできることは換気です。窓を開け空気を入れ換えることでトルエンや他の化学物質の濃度を下げることができます。

ただし、再び閉めきると濃度は上がってきますので、換気扇などを利用して、室内の化学物質を追い出してやるのが重要です。

次に、建材などに含まれている化学物質への対策法です。部屋の温度を一時的に高くして建材から揮発させ追い出す方法です。ベークアウト法と言われています。

### 【分析】

トルエンの分析は、ガスクロマトグラフ質量分析計で定量試験を行います。

検査センターでは、夏休み中の学校教室においてシックハウスの検査を行っております。

トルエンが指針値を超えることはあまりありませんが、比較的高い濃度が検出される教室としては、美術室、技術室が挙げられます。使用中は窓を開けるなどして換気の励行をお願いしております。

私たちの生活においても、シックハウス対策のみならず、ダニやカビなどの対策にもなりますので、定期的な換気に心がけましょう。

参考：日本VOC測定協会のHP  
東京都福祉局のHP





# Pharmacist's Holiday



～薬剤師の休日～

## 両面書き！ パーカー 180

羅 焚 屋

今まで、いくつかペン先形状の特殊な万年筆を、紹介してきた。

今回紹介するのは、1977年（昭和52年）発売のパーカー 180です。

最大の特徴は、裏返しても筆記可能なペン先。

そしてスリムボディー。1979年にシャレーナ（セーラー）がでるまでは、おそらくメーカー品で、最も細かった。細軸円筒型万年筆の中でもシェープの優美さが際立っていると思う。

本品は、筆者が高校生の頃、同級生から安くまきあげたものである。（ちなみに彼の名前は覚えていません）

当時までは、パーカーが新製品を出せば、他メーカーがこぞって類似品を作ったものである。

この180と同じ年にプラチナから2wayという、これまた180と似たような両面書きのペン先のポケット万年筆が発売されている。なお、どちらが先発品かは、現在まではっきりしていないようである。（※プラチナ2wayについては、別にいつか紹介したいですね。）

180は、カラーバリエーションが多く、本品はゴールドプレートだが、他にもシルバープレートやマラカイト、漆塗り、ステンレス等が存在する。

当時、国内では、結果的にゴールドプレートとステンレス軸が主流だったようだ。

ところで、このような両面書きのスリムな万年筆は、現代においても需要がありそうなので、復刻版が出れば面白いと思う。



# シリーズ 薬局紹介④9

だいだい薬局したみ  
東広島市西条町下見 4482-1



こんにちは、東広島市にある”だいだい薬局したみ”を紹介させていただきます。

広島大学の正門から少し坂をおりて歩いて7分くらいのところにあり、广大生の街の中にひっそりと建っています。街といっても小さいですが、ゆめタウン・マクドナルド・CoCo壱番屋・ドコモ・ソフトバンクも徒歩圏内にありとても便利なところですよ。開局時は广大生も多く夏休みにはいと街の人口も減り忙しさにも影響していましたが、最近では呉や黒瀬、安芸津、竹原方面からも多く来られるようになり、学生も多いですが割合は減ってきました。



特徴のあまりないごくごく普通の薬局です。だいだい薬局という訳ではないのですが、オレンジとグリーンをメインカラーにしており薬局もこの2色を取り入れ創ってみました。1年前には店内を大改装しホワイトを取り入れ少し落ち着いたあるモダン風に変え、投薬口も急いでおられる方用ではありませんが、カウンターとテーブルと2つに分けてみて、悩み・疑問・質問にゆっくりお答えができるようにして理想に一步近づけることができました。あとは冬に学生のインフルエンザも多いので隔離室を造りたいと思っています。他には雑誌や書籍なども充実させ一休みできる薬局、また、お薬を渡すだけの薬局だけではなく、通りがかりにも寄っていただけるよう薬局づくりを目指し頑張っています。はじめは男

二人だったので店内も暗くなりがちなので蛍光灯も沢山つけましたが、今は女性の薬剤師、事務員も増えより一層明るくなりました。当たり前のことですが地域にも貢献しないと、かかりつけ薬局もがんばらないと、と理想に向け奮闘する毎日です。



平成19年12月1日に開局し、早いもので今年度はあつというまの10年です。この薬局紹介のおかげで振り返ることができ良い機会をいただきました。ありがとうございます。現在は木・日曜・祝日は休みですが土曜は昼からも営業しています。調剤報酬もきびしくなるなか地域貢献を目指すには木曜も開けようと思っています。まだまだ沢山悩むところ、やりたいこともあります健康第一でがんばりたいと思います。

近くに来られたら是非お寄りください。



次回は、広島佐伯支部 湯来しみず薬局さんです。

## 書籍等の紹介

### 「薬剤師のための動ける！救急・災害ガイドブック」

編集：平出 敦、田口博一、窪田愛恵  
発行：株式会社 羊土社  
判型：B 6 変形判、175頁  
価格：定価 2,916円  
          会員価格 2,630円  
送料：1部 500円

### 「保険薬局業務指針2016年版」

企画編集：日本薬剤師会  
発行：株式会社 薬事日報社  
判型：B 5 判、約600頁（予定）  
価格：定価 4,860円  
          会員価格 4,300円  
送料：1部 460円

### 「認知症 気づけるわかるケアできるQ&A50」

編著：久米明人（久米クリニック）  
          山村恵子（愛知学院大学薬学部）  
発行：株式会社 じほう  
判型：A 5 判、117頁  
価格：定価 2,376円  
          会員価格 2,100円  
送料：1部 500円

### 「保険薬事典プラス平成28年8月版」

編著：薬業研究会  
発行：株式会社 じほう  
判型：A 5 判、950頁（予定）  
価格：定価 4,968円  
          会員価格 4,470円  
送料：1部 500円

※価格はすべて税込みです。

### 幹旋書籍について「お知らせ・お願い」

日薬幹旋図書の新刊書籍につきましては、県薬会誌でお知らせしておりますが、日薬雑誌の「日薬刊行物等のご案内」ページにつきましても、随時、会員価格にて幹旋しておりますのでご参照ください。

また、書籍は受注後の発注となりますので、キャンセルされますと不用在庫になって困ります。ご注文の場合は、書籍名（出版社名）・冊数等ご注意くださいようお願い申し上げます。

-----  
申込先：広島県薬剤師会事務局 TEL (082) 246-4317 FAX (082) 249-4589

担当：吉田 E-mail: yoshida@hiroyaku.or.jp

## 告 知 板

### 夏期休業のお知らせ

次のとおり夏期休業いたします。  
よろしくお願いいたします。

8月12日(金)～16日(火)





# 今年も子供が主役の街が2日間出現！

当日は地元企業や団体を中心とした  
職業体験ブースが多数出店予定！

2016年 **8/27(土)・28(日)** 時間 ...10:00～17:00  
場所 ...旧広島市民球場跡地



今年も、広島キッズシティに“**すこやか薬局**”を出展し、子ども達に  
**薬局・薬剤師職能をPR**します。子ども達が処方箋を見ながら、  
分包機にラムネ菓子を入れ分包作業をしたり、色糊を2色計って  
混合したり、**調剤業務の疑似体験**をします。

**PRのお手伝い・サポートをしていただける  
薬剤師さんのご協力をお願いいたします。**

疑似体験修了後、  
顔写真入り修了証を  
子ども達に渡します。

2日間中の午前、午後と4枠のシフト制でお手伝いを  
お願いしたいので、ご都合の良い日をご連絡ください。

シフト ①8/27日 9:30～13:30 ②8/27日 13:00～17:00  
③8/28日 9:30～13:30 ④8/28日 13:00～17:00

担当職員：吉田 ☒ yoshida@hiroyaku.or.jp ☎ (082) 246-4317

## 薬剤師国家試験 正答・解説



9頁 問110

解 説

- 1 × トウニンはモモまたはノモモの種子由来の生薬で、駆瘀血薬として用いられる。エビスグサの種子を基原植物とする生薬はケツメイシで、緩下薬として用いられる。
- 2 ○ ニンジンとコウジンはおタネニンジンの根由来の生薬で、補気薬として用いられる。
- 3 × トウキはトウキまたはホッカイトウキの根由来の生薬で、駆瘀血薬として用いられる。理気薬の生薬としては、チンピ、ソヨウなどがある。
- 4 ○ 利尿薬にはブクリョウの他に、タクシャ、チョレイなどがある。
- 5 × チンピはウンシュウミカンの成熟した果皮由来の生薬で、理気薬として用いられる。

Ans. 2、4

49頁 問146

解 説

- 1 × 医薬品副作用被害救済制度に係る救済給付金は、許可医薬品製造販売業者からの副作用提出金によって賄われている。(独立行政法人医薬品医療機器総合機構法第19条)
- 2 ○ キノホルム製剤によるスモン (SMON: Subacute Myelo-Optico-Neuropathy: 亜急性脊髄視神経末梢神経障害) 等の薬害事件が医薬品副作用被害救済制度の創設の契機となった。
- 3 × 治験薬は許可医薬品に該当しないため、本制度の救済対象にならない。(同法第4条第6項)
- 4 ○ 予防接種法に規定する定期の予防接種で生じた健康被害は、救済の対象にならない。(同法第16条第2項)
- 5 × 医療費及び医療手当の支給については、「病院又は診療所への入院を要すると認められる場合に必要程度の医療」の場合と規定されており、健康被害の程度により、救済されない場合もある。(同法第16条及び同法施行令第3条)

Ans. 2、4

52頁 問266

解 説

- 1 × リドカインは肝血流量依存型薬物 (肝血流律速型薬物) なので、肝クリアランス ( $CL_h$ ) = 肝血流量 ( $Q_h$ ) である。 $Q_h$  が低下すると  $CL_h$  が減少するので、リドカインの消失が遅くなる。したがって、リドカインの血中濃度は増加する。
- 2 ○ リドカインの肝抽出率は0.83と大きいため、肝初回通過効果を受けやすい。
- 3 ○ 選択肢1の解説より、肝血流量依存型なので、血中タンパク結合の変動の影響はない。
- 4 × 主としてCYP1A2およびCYP3A4により代謝される。

Ans. 2、3



もうすぐ花火大会の季節がやってくる。

人混みは苦手だが、やっぱり花火はビール片手に間近で見たい。

今年はこの花火を見に行けるか？

カレンダーと睨めっこしながら、今からワクワクしている。

<リオン>

6月30日は夏越の祓で茅の輪くぐりがおこなわれます。穢れを祓い、無事に夏の暑さを乗り越え、無病息災を願う神事です。

<のりか>

県薬新役員の皆様へ。「第三者の厳しい公正な目」を蔑ろにせず「違法性もなく適切」な運営を目指していただきたい。もちろん広報委員会についても同様である。

<K-Z>

ドキドキした交流戦も蓋を開けたら貯金で終了！あのソフトバンクも唯一勝ち越せなかったのが、カープのみ！もしかしたらもしかして…楽しみに待ちましょう

<ANK49>

鯉の交流戦は絶好調！

つばめの子供達は巣立つ時期ですが

梅雨の今は雨の具合で低空飛行はお決まり

熱い夏に燕は空高く飛ぶのであります!!

<つばみ>

気がつかないうちに

今年も、もう半分過ぎてしまっていました。

人生も半分過ぎてしまっている…

なにか、いいことないかしら…

<T?>

5月下旬から日中30℃を超える猛暑が続きます。

先日は6月上旬というのに薬局の敷地の木の根元からクマゼミの幼虫が2匹、地面から這い出し羽化しようとしていました。翌日、蟻に囲まれて残念な姿になっておりましたが、例年より1か月は早い現象です。近い将来、日本の気温も水銀体温計の目盛りを振り切るかもしれません！

<B級コレクター>

地域薬剤師会の総会日和です。

役員さんの顔ぶれも入れ替りがありリフレッシュしています。

県薬の総会も6月19日に開催され、新任の役員さんも多く見られます。

新会館建設及び薬剤師会発展の為、頑張って下さい。

㊤

#### 編集委員

野村 祐仁	青野 拓郎	二川 勝	松村 智子
奥本 啓	竹本 貴明	吉田亜賀子	池田 和彦
藤山 りさ	村上 孝枝	原田 修江	後藤 佳恵

平成28年4月26日  
広島県薬剤師会保険薬局部会

## 平成28年度調剤情報改定情報について

厚生労働省保険局医療課より、平成26年4月25日付けで「疑義解釈資料の送付（その2）」が通知されました。  
本会ホームページにも掲載しておりますので、ご案内します。

### 【かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料】

（問1）かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の同意取得のために患者へ説明する際に、かかりつけ薬剤師を変更する際の対応についても説明が必要か。

（答）貴見のとおり。

なお、かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料は、患者が薬剤師を選択するものであり、患者の意向によって変更することも可能であることから、患者が本制度の取扱いを理解できるよう、同意取得時にはその旨を併せて説明すること。

### 【調剤料】

（問2）内服薬と外用薬の調剤料の取扱いについて、同一の有効成分であって同一剤形の薬剤が複数ある場合は、その数にかかわらず1剤（1調剤）とされているが、「同一剤形」の範囲はどのように考えたらよいか。

（答）下記の剤形については、それぞれ別剤形として取り扱う。

#### ○内用薬

錠剤、口腔内崩壊錠、分散錠、粒状錠、カプセル剤、丸剤、散剤、顆粒剤、細粒剤、末剤、液剤、シロップ剤、ドライシロップ剤、経口ゼリー剤、チュアブル、バツカル、舌下錠

#### ○外用薬

軟膏剤、クリーム剤、ローション剤、液剤、スプレー剤、ゼリー、パウダー剤、ゲル剤、吸入粉末剤、吸入液剤、吸入エアゾール剤、点眼剤、眼軟膏、点鼻剤、点耳剤、耳鼻科用吸入剤・噴霧剤、パップ剤、貼付剤、テープ剤、硬膏剤、坐剤、腔剤、注腸剤、口嗽剤、トローチ剤

（参考：「薬価算定の基準について」（平成28年2月10日保発0210第1号）の別表1）

なお、本取扱いは、内服薬と外用薬に係る調剤料における考え方であり、例えば、調剤時の後発医薬品への変更に関する剤形の範囲の取扱いとは異なることに留意すること。

（問3）上記の問に関連して、例のように濃度を変更するなどの目的で、2種類以上の薬剤の比率を変えて混合した処方箋が複数ある場合は、それぞれの処方を別調剤として取り扱った上で、計量混合調剤加算を算定できるか。

例) Rp.1 A剤10g } 混合  
B剤20g }  
Rp.2 A剤20g } 混合  
B剤20g }

（答）2種類の薬剤を計量し、かつ、混合した処方箋が複数ある場合は、それぞれについて計量混合調剤加算を算定できる。（例の場合は、Rp.1とRp.2のそれぞれについて、調剤料と計量混合調剤加算を算定できる）

県薬ホームページ <http://www.hiroyaku.or.jp/>>新着情報  
<http://www.hiroyaku.or.jp/28kaitei/index.htm>

疑義解釈資料等ご覧いただき、ご質問がある場合は、お手数ながら、本会事務局にFAX（082-249-4589）にて、お問い合わせさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。



## 平成28年度調剤情報改定情報について

厚生労働省保険局医療課より、平成28年5月19日付けで「疑義解釈資料の送付について(その3)」が通知されました。本会ホームページにも掲載しておりますので、ご案内します。

### 【かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料】

(問1) かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の施設基準である、「医療に係る地域活動の取組に参画していること」について、どのように考えればよいのか。

(答) 「医療に係る地域活動の取組に参画していること」の要件についての考え方は、次のような活動に主体的・継続的に参画していることである。

- ・地域包括ケアシステムの構築に向けた、地域住民を含む、地域における総合的なチーム医療・介護の活動であること。
  - ・地域において人のつながりがあり、顔の見える関係が築けるような活動であること。
- 具体的には、地域における医療・介護等に関する研修会等へ主体的・継続的に参加する事例として以下のようことが考えられる。

- ①地域ケア会議など地域で多職種が連携し、定期的に継続して行われている医療・介護に関する会議への主体的・継続的な参加
- ②地域の行政機関や医療・介護関係団体等（都道府県や郡市町村の医師会、歯科医師会及び薬剤師会並びに地域住民に対して研修会等サービスを提供しているその他の団体等）が主催する住民への研修会等への主体的・継続的な参加

(問2) 上記の活動のほかに、「医療に係る地域活動の取組に参画していること」に該当するものはあるのか。

(答) 本来の地域活動の取組としては、上記のような考え方に基づく活動に薬局の薬剤師として積極的に参画することが求められるが、以下のような事例も当面の間は要件に該当すると考えられる。なお、薬局として対応している場合は、届出に係る薬剤師が関与していることが必要である。

- ・行政機関や学校等の依頼に基づく医療に係る地域活動（薬と健康の週間、薬物乱用防止活動、注射針の回収など）への主体的・継続的な参画（ただし、薬局内でのポスター掲示や啓発資料の設置のみでは要件を満たしているとはいえない。）
- ・行政機関や地域医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力のもとで実施している休日夜間薬局としての対応、休日夜間診療所への派遣
- ・委嘱を受けて行う学校薬剤師の業務等

(問3) 上記の考え方を受けて、かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の施設基準に適合していたが、本年4月には施設基準の届出を受理されていない又は届け出ていなかった保険薬局について、本年5月以降のかかりつけ薬剤師指導料等の算定の取扱いはどのようなになるのか。

(答) 今回示した考え方により、かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の施設基準に適合する場合には、施設基準を届け出ること、かかりつけ薬剤師指導料等の算定は可能である（それに伴い、基準調剤加算の施設基準に適合する場合も同じ）。また、本年5月に届出を行った場合は、届出受理日から算定することは差し支えない（ただし、6月以降に届出を行った場合については、通常どおり、届出日の属する月の翌月1日から算定する取扱いとなる）。

### 追加情報（中国四国厚生局に確認した事項）

1. 「地域の行政機関や医療・介護関係団体」のうち、「地域住民に対して研修会等サービスを提供しているその他の団体」には、今まで通り、企業や薬局は含まれません。
2. 学校薬剤師としての業務、休日当番薬局の業務、休日夜間診療所への出務に関して4月14日までの申請では広島県薬剤師会が包括的に証明しておりましたが、今後は各自で証拠書類になるものを添付する必要があります。

県薬ホームページ <http://www.hiroyaku.or.jp/>>新着情報  
<http://www.hiroyaku.or.jp/28kaitei/index.htm>

疑義解釈資料等ご覧いただき、ご質問がある場合は、お手数ながら、本会事務局にFAX（082-249-4589）にて、お問い合わせください。

## 国会レポート

### がん対策基本法の見直しについて



参議院議員・薬学博士

藤井 もとゆき

熊本県熊本地方を震源に4月14日、16日と連続して起きた最大震度7の地震は、熊本、大分の両県を中心に家屋の倒壊や土砂崩れなど甚大な被害が発生し、熊本県内では49名の方がお亡くなりになりました。鉄道・道路の交通網や電気・水道・ガスのライフラインも寸断され、多くの方が避難生活を余儀なくされ、不自由な生活を送らざるを得ない状況となりました。お亡くなりになられた方のご冥福お祈り申し上げますとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。復旧作業は進んでいるものの、未だ多くの方が避難所暮らしを強いられるなど、住民の不安がいつ解消されるのか、見通しは立っていません。一刻も早い復旧・復興をお祈りしたいと思います。また、全国の薬剤師会の先生方には、医療チームとして迅速な支援体制を整えていただき被災地で精力的に活動されていますことに、この紙面をお借りして感謝と御礼を申し上げます。

さて、4月に開かれた自民党の厚生労働部会において、超党派の有志国会議員で議論が進められている、がん対策基本法の見直しの検討状況が報告されました。

がん対策基本法は、2006年に与野党共同の議員提案により成立、翌年の2007年4月から施行されました。2人1人が罹患する国民病とも言える、がん疾患への対策は総合的な取り組みにより相当の成果は収めてきていたものの、国民の生命及び健康にとって依然として重要な課題となっていたことから、がん対策の一層の充実を図ることを目的に、がんに関する研究の推進と活用、がん治療の均てん化の促進、患者の意向を尊重したがん医療の提供の3項目を基本理念として制定され、基本理念を踏まえて策定された「がん対策基本計画」に基づき、その対策が総合的かつ計画的に進められてきました。

がん対策基本法の制定から10年が経過し、この間にがん登録推進法の制定やがん対策加速化プランの策定など、がん対策の充実とともに、治療・診断技術の進展や優れた治療薬の開発などにより、がんを早期に見つけることができれば、治癒率も一段と高まることとなりました。こうした状況を踏まえ、がん患者への就労支援や学業支援など、総合的な支援が受けられるようにするため、がん対策基本法の3つの理念に加え、がん患者が安心して暮らせる社会の構築を目指し、適切な医療のみならず、福祉的支援、教育的支援を充実すること。小児がんや難治性のがんなど、その特性に配慮すること。福祉、雇用、教育等と総合的に実施すること。国、地方公共団体、医療関係者、事業主、学校など関係者が密接に連携して実施すること。がん患者の個人情報適正に保護されることの5項目を追加し、国民や事業主の責務規定を設けることなどを提案しています。

地域包括ケアシステムが進み、がん患者が地域で安心して暮らしていくうえで、かかりつけ薬剤師・薬局の果たすべき役割も一層大切になるものと思います。

藤井もとゆきホームページ <http://mfujii.gr.jp/>

# 国会レポート

## 通常国会閉幕、参議院選へ

参議院議員・薬学博士

藤井もとゆき

第190回通常国会は150日間の会期を終え、予定通り6月1日に閉会しました。

今国会には、内閣から56件の法律案が提出され、前国会から継続審議の4法案を含む52件の法律案が可決成立しました。このうち厚生労働省関係提出の法律案は、継続審議となっていた「社会福祉法等の一部を改正する法律案」等の2法案と、今回提出の「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案」いわゆる障害者総合支援法の改正案等の6法案、合わせて8件の法律案が成立しました。

一方、今国会の最重要法案と目されていた「環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案」いわゆるTPP関連法案は、今国会での成立を見送り、秋に予定される臨時国会での成立を目指すこととなりました。また、医療関係者が注目した「臨床研究法案」も衆議院の厚生労働委員会での審議未了のまま、継続審議扱いとなりました。

「社会福祉法等の一部を改正する法律」は、福祉サービスの供給体制の整備・充実を図るため、社会福祉法人の経営組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の向上等の改革を進めるとともに、介護人材の確保の推進を図るものです。来年4月の施行に向けて、会計監査人の導入が必要となる社会福祉法人の規模など、厚生労働省において政令事項の具体的な検討が進められています。

また国会終盤、5月26日、27日に開催されたG7伊勢志摩サミット的首脳宣言を受け、安倍首相が来年10月に予定されている消費税の引き上げを2年半延期する意向を固めたとの報道がなされ、政局はにわかに慌ただしくなり、民進党など野党4党が内閣不信任案を提出するなど、7月の参議院議員選挙を睨んだ与野党の攻防は一段と激しくなりました。

安倍首相は国会閉会後に記者会見に臨み、消費税率の10%への引き上げを2019年10月までの30ヶ月延期することを正式に表明しました。首相は引き上げ延期の理由について、伊勢志摩サミットにおいて、新興国や途上国の経済が落ち込んでおり、世界経済が大きなリスクに直面していることを世界のリーダーたちと共有したこと。熊本地震で熊本や大分の観光業や農業、製造業など、九州の広範で経済や暮らしに影響が出ていることを挙げ、日本として構造改革の加速や財政出動などの政策を総動員する中で、内需を腰折れさせかねない消費税率の引き上げは延期すべきと判断したと説明しました。さらに、社会福祉の充実にはアベノミクスの果実も活用し、2020年の財政健全化目標は堅持することも明らかにしました。その上で、国民生活に大きな影響を与える税制に関して、これまでとは異なる“新しい判断”をしたことについては、国政選挙である7月の参議院選挙で国民の信を問うとしました。

医療や介護、福祉などの社会保障を充実して、安心して暮らせる社会を築くため、これからの戦いに全力で取り組んで参りたいと思います。

藤井もとゆきホームページ <http://mfujii.gr.jp/>

# 「平成28年度 広島県薬剤師連盟定時総会」を開催

日 時：平成28年5月28日（土）14:00～15:50

場 所：広島県薬剤師会館 2階研修室

去る5月28日（土）に開催された定時総会において、平成27年度事業執行状況及び決算、平成28年度事業計画及び予算は承認されました。

また、次期監事に岡田 甫氏・谷川正之氏が選任されました。

なお、広島県薬剤師会の会長が交代されたことに伴い、広島県薬剤師連盟の会長に豊見雅文氏が就任されました。

併せて、渡邊幹事長の辞任に伴い新幹事長に青野拓郎氏が指名されました。

平成27年度事業執行状況及び決算、平成28年度事業計画及び予算、出席者は次のとおりです。

## 【出席者】

豊見雅文・野村祐仁・青野拓郎・二川 勝・村上信行・渡邊英晶・平井紀美恵・永野孝夫・豊見 敦・玉浦 巖・有村健二・河内一仁・高村豊至・宮地 理・土井郁郎・下田代幹太・小林啓二・吉田亜賀子・森井紀夫（監事）  
オブザーバー：谷川正之

## 平成27年度 広島県薬剤師連盟事業報告

本連盟の会務・活動状況は次のとおりである。

平成27年4月3日（金）林正夫出陣式

3日（金）山木やすお出陣式

16日（木）「名簿管理システム」説明会（東京）

5月17日（日）全国女性薬剤師の集い2015（東京）

23日（土）第16回岸田文雄「新政治経済塾」

6月7日（日）第54回自由民主党広島県支部連合大会

11日（木）平成27年度第1回全国会長・幹事長拡大会議（東京）

7月2日（木）自由民主党広島県支部連合会「女性部長研修会」

16日（木）日本薬剤師連盟「女性部会」会議（東京）

18日（土）衆議院議員小島敏文君を励ます会

25日（土）平田修己先生広島県議会議長就任祝賀会

25日（土）第2回中国5県若手薬剤師サミット（岡山）

30日（木）全国藤井もとゆき薬剤師後援会役員会議（東京）

8月4日（火）第2回中国五県若手薬剤師サミット打合会（岡山）

8日（土）全国若手薬剤師指導者育成フォーラム2015（第1日目）（千葉）

9日（日）全国若手薬剤師指導者育成フォーラム2015（第2日目）（千葉）

8月27日（木）薬剤師首長地方議員意見交換会（東京）

9月7日（月）平口ひろし君を励ます会

9日（水）広島県薬剤師連盟「監査会」

16日（水）日本薬剤師連盟「臨時評議員会」（東京）

25日（金）広島県薬剤師連盟「会長・幹事長・副幹事長会」

10月13日（火）会長・幹事長拡大会議（東京）

13日（火）藤井もとゆき薬剤師後援会「役員会」（東京）

〃 藤井もとゆき君と語る会（東京）



- 17日（土）参議院議員宮沢洋一「政治・経済を語る会」
- 17日（土）広島県薬剤師連盟「定時総会」
- 20日（火）広島県薬剤師連盟「青年部・女性部合同会議」
- 29日（木）組織強化に関する担当者全国会議（東京）
- 11月1日（日）第2回中国5県若手薬剤師フォーラム実行委員（岡山）
  - 6日（金）広島県薬剤師連盟企画実行委員会
  - 9日（月）広島県薬剤師連盟「正・副会長、正・副幹事長会議」
  - 30日（月）第2回広島県薬剤師連盟企画実行委員会
- 12月6日（日）広島県薬剤師連盟「女性薬剤師のつどい」
  - 7日（月）「衆議院議員中川俊直政経セミナー」
  - 13日（日）「文化講演会」並びに「自由民主党広島政経文化懇談会」
    - 〃「政策要望を聞く会」
  - 14日（月）広島県薬剤師連盟「会長、幹事長、青年部、女性部合同会議」
  - 18日（金）広島県薬剤師連盟「役員・支部長・班長合同会議」
  - 27日（日）第2回中国5県若手薬剤師フォーラム実行委員会（岡山）
- 平成28年1月9日（土）岸田文雄後援会新年互礼会
  - 10日（日）第2回中国5県若手薬剤師フォーラム（1日目）（岡山）
  - 11日（月）第2回中国5県若手薬剤師フォーラム（2日目）（岡山）
  - 11日（月）寺田稔後援会新年互礼会
  - 11日（月）自民党広島県参議院選挙区第六支部宮沢洋一後援会合同新年互礼会
  - 23日（土）衆議院議員小島敏文後援会新年互礼会
  - 29日（金）富永健三後援会新年互礼会
- 2月6日（土）日本薬剤師連盟中国ブロック協議会（山口）
  - 10日（水）事務担当者連絡会議（東京）
  - 11日（木）平口ひろし後援会新年互礼会
  - 14日（日）上原みつぎ後援会事務所開き
  - 20日（土）第18回岸田文雄「新政治経済塾」
  - 21日（日）「鳥取県なでしこ薬剤師の集い2016」
  - 26日（金）自民党広島県第三選挙区支部・三矢会「合同新年交歓会」
- 3月5日（土）全国会長・幹事長・女性役員連絡協議会（第1日目）（千葉）
  - 6日（日）全国会長・幹事長・女性役員連絡協議会（第2日目）（千葉）
  - 13日（日）平成28年新年互礼会「小林史明君を励ます会」
  - 13日（日）第83回自由民主党大会（東京）
  - 30日（水）定時評議員会（東京）

# 平成27年度 広島県薬剤師連盟収支決算

〔 自 平成27年 4 月 1 日 〕  
〔 至 平成28年 3 月31日 〕

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	附 記
会 費	31,747,200	29,465,200	△ 2,282,000	H26 決算額 = 30,509,900 円
事業補助金	1,000	4,520,000	4,519,000	日本薬剤師連盟
寄 付 金	1,000	0	△ 1,000	
繰 越 金	6,864,767	6,864,767	0	前年度繰越金
雑 収 入	36,033	4,684	△ 31,349	預金利子等
収 入 合 計	38,650,000	40,854,651	2,204,651	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	附 記
事業費	6,900,000	3,232,865	△ 3,667,135	組織活動費・渉外費等
会議費	1,500,000	1,025,675	△ 474,325	総会・役員会等
事務所費	3,000,000	414,570	△ 2,585,430	通信運搬費・印刷製本費等
日薬連会費	14,970,880	14,970,880	0	日本薬剤師連盟会費
支部経費	3,174,720	2,946,520	△ 228,200	支部運営費
寄 付 金	3,000,000	2,000,000	△ 1,000,000	自由民主党広島県薬剤師支部等
事務委託金	6,000,000	6,000,000	0	広島県薬剤師会への事務委託費
雑 費	4,400	63,108	58,708	振込手数料等
予 備 費	100,000	0	△ 100,000	
支 出 合 計	38,650,000	30,653,618	△ 7,996,382	

次年度繰越金 ￥ 10,201,033 -

(財政準備積立金)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	
期首残高	31,082,544	31,082,544	0	
取崩予定額	0	0	0	
期末予定額	31,082,544	31,082,544	0	

(期首現預金)

(単位：円)

科 目	H27	H28		
繰越金+財政準備積立金	37,947,311	41,283,577	3,336,266	

# 平成28年度 広島県薬剤師連盟事業計画

日本薬剤師連盟の目的である、薬剤師職能の確立、医薬分業の実現に向かって、政治活動を展開することを基本方針とし、参議院議員藤井もとゆき氏をはじめとする薬剤師議員の活動支援を党派を超えて行うとともに、本連盟の組織強化、政治力の強化を図っていく。

そのためには、会員の政治に対する理解と協力が必須であり、平成28年度も、政治活動の必要性や、連盟の存在意義の周知を徹底し、職能・職責を全うするため、薬局・薬剤師の要望が政策に反映されるよう、引き続き事業を実施する。

また、第24回参議院議員通常選挙比例区における組織統一候補の藤井もとゆき参議院議員を全面的に支援することを最重要課題として全力で取り組み、若い薬剤師の政治意識を高めるため、「若手薬剤師フォーラム」も継続的に開催する。

## 1. 恒常的政治活動

- (1) 激変する政治情勢に対応し、我々の政治的課題を達成するために、広島県薬剤師連盟は、各支部との連携・協力と役割分担による政治活動を積極的に展開する。
- (2) 薬剤師の活動を積極的に支援するために、自由民主党国会議員で組織する薬剤師問題議員懇談会と緊密な連携をとり活動する。
- (3) 地元選出の国会議員との連絡を図り、薬剤師の抱える問題、本連盟の主張について理解を深めるよう努力する。
- (4) 藤井基之薬剤師後援会と常に密接な連絡、協調を保ち、積極的に支援する。
- (5) その他、友好団体等との交流活動を恒常的に継続する。

## 2. 各種選挙対策

### (1) 参議院議員選挙

- ①今年夏の実施の参議院選挙に向け、職能団体として直面する諸問題解決のため、選挙区選挙・比例区選挙ともに、強力な支援体制を確立し、日本薬剤師連盟と連携、積極的に活動を展開する。

- ②自由民主党薬剤師問題議員懇談会加入議員と県薬連盟会員との連携をし強化し、その活動を支援する。

- ③薬剤師問題に理解を示し、本連盟と連携し政策に反映しようとする候補者には、日薬連と協力して、可能な限り活動を支援する。

### (2) 衆議院議員選挙

- ①衆議院議員選挙が実施される場合には、選挙対策本部を設置するとともに、支部組織の活動を支援し、積極的に対応する。
- ②自由民主党薬剤師問題議員懇談会加入議員と、それぞれの選挙区における県薬連会員との連携を強化し、その活動を支援する。
- ③薬剤師問題に理解を示し、本連盟と連携して政策に反映しようとする候補者には、日薬連と協力して、可能な限り活動を支援する。

### (3) 地方自治体首長及び議員選挙

各支部と連携・協力して積極的に対応する。

### (4) 薬剤師議員

薬剤師会員の首長及び議員候補予定者の把握に努め、関係支部組織と連携・協力して積極的に支援し対応する。

## 3. 組織の強化・拡充

- (1) 活動する政治体制に適切に即応し、常に薬剤師職能を発揮できる組織作りを強化する。
- (2) 各種選挙に対し組織作りを強化、広報活動等を通じて会員の政治意識高揚を図る。

## 4. 広報活動について

各支部と連携のもと日本薬剤師連盟と各種情報の把握に務める。また、会誌等を通じて会員に情報を随時伝達する。

## 5. その他

本連盟の目的達成のため、必要な事業を推進する。

# 平成28年度 広島県薬剤師連盟収入支出予算

〔 自 平成28年 4 月 1 日 〕  
〔 至 平成29年 3 月31日 〕

(収入の部)

(単位：円)

科 目	H28年度予算額	H27年度予算額	増 減	附 記
会 費	29,460,000	31,747,200	△ 2,287,200	H26決算額=30,509,900円 H27決算額=29,465,200円
事業補助金	1,000	1,000	0	
寄付金	1,000	1,000	0	
繰越金	10,201,033	6,864,767	3,336,266	前年度繰越金(H27年度決算額)
雑収入	36,967	36,033	934	預金利子等利息等
収入合計	39,700,000	38,650,000	1,050,000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	H28年度予算額	H27年度予算額	増 減	附 記
事業費	4,000,000	6,900,000	△ 2,900,000	組織活動費渉外費
会議費	1,500,000	1,500,000	0	総会・役員会等
事務所費	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000	通信運搬費・印刷製本費等
日薬連会費	15,193,600	14,970,880	222,720	日本薬剤師連盟会費
支部経費	2,946,000	3,174,720	△ 228,720	支部運営費
寄付金	3,000,000	3,000,000	0	自由民主党広島県薬剤師支部等
事務委託金	6,000,000	6,000,000	0	広島県薬剤師会への事務委託費
雑費	60,400	4,400	56,000	振込手数料等
予備費	5,000,000	100,000	4,900,000	
支出合計	39,700,000	38,650,000	1,050,000	

(財政準備積立金)

(単位：円)

科 目	H28年度	H27年度	増 減	
期首残高	31,082,544	31,082,544	0	
取崩予定額	0	0	0	
期末予定額	31,082,544	31,082,544	0	

(期首現預金)

(単位：円)

繰越金+積立金	41,283,577	37,947,311	3,336,266	
---------	------------	------------	-----------	--



# 定期テスト・卒業・薬剤師国家試験対策 薬学メディカルスクール

薬学部1年生～6年生の定期試験、CBT、  
薬剤師国家試験対策のマンツーマン個別指導。

教室  
(秋葉原)

または

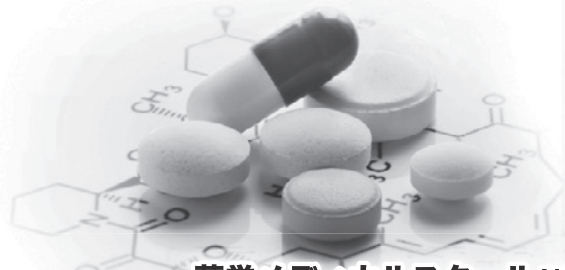
家庭教師  
(全国対応)

から、選択して受講して頂けます。

お問い合わせはこちらから

## ☎03-6206-0603

AM10-PM23/年中無休



薬学メディカルスクールは定期試験・CBT・国家試験対策や、  
自分一人では勉強しても授業についていけない、勉強の仕方がわからず進級できないなど  
生徒さんをマンツーマンによる精鋭の講師陣で全力でサポート致します。

### ＋ 薬学メディカルスクールの特徴

- ＋ 精鋭講師によるマンツーマン個別指導
- ＋ 薬学部1年～6年生の定期試験、CBT、  
卒業・薬剤師国家試験対策の個別指導
- ＋ 平日・土日・祝日開校で、全国より  
ご来校・家庭教師(全国対応)頂いております。



薬学メディカルスクール  
Pharmacy Medical School

### 薬学メディカルスクール 受講者の声

#### ■ 進級・卒業・薬剤師国家試験/合格体験記 K.U.さん

進級・卒業・薬剤師国家試験対策をお願いしました。私の大学の卒業試験はクセのある問題が多く、何の勉強をしたらよいかわからず、スクールを受講しました。スクールの先生は独自のプリントで、何を勉強すればよいかわかり、自信につながりました。そして、卒業試験・国家試験に合格し、薬剤師となることができました。ありがとうございました。

#### ■ 薬剤師国家試験対策/合格体験記 T.A.くん(北里大学出身)

薬学メディカルスクールの先生はとにかく、暗記の分野と理論の分野の区別が明確で、物理に至っては、微分・積分を用いて公式を導く事で重要な公式も自然に覚えられるようになり、問題によっては自分で式変型も速やかにその場で処理でき、出題者の意図までも見えてきました。きちんと基本から説明して下さいだったので、最後はとくに物理、そして化学が最大の得点源となりました。本当にありがとうございました。

## 薬学メディカルスクール

お問い合わせは  
こちらから

## ☎03-6206-0603

■ 東京都千代田区神田松永町7 ヤマリビル3F ■ AM10-PM23/年中無休

《薬剤師講師募集》週1日2時間～

本社 東京メディカルスクール株式会社 東京都足立区西新井1-38-16 加瀬ビル3階



第48回 広島県薬剤師会  
定 時 総 会 資 料

平成28年 6 月19日 (日)



第48回広島県薬剤師会定時総会付議事項

目 次

(報 告)	
報告第 1 号	平成27年度会務及び事業報告 (公衆衛生)..... 1
報告第 2 号	平成27年度事業報告 (検査)..... 21
報告第 3 号	平成27年度事業報告 (会館)..... 23
報告第 4 号	平成27年度事業報告 (共益)..... 23
(議 案)	
議案第 1 号	平成27年度決算の承認について..... 24
資料 1	平成27年度貸借対照表..... 25
資料 2	平成27年度貸借対照表内訳表..... 27
資料 3	平成27年度正味財産増減計算書..... 29
資料 4	平成27年度正味財産増減計算書内訳表..... 32
資料 5	財務諸表に対する注記..... 36
資料 6	附属明細書..... 39
資料 7	財産目録..... 40
資料 8	監査報告書..... 43
議案第 2 号	新会館建設計画の見直しについて..... 44 (平成27年8月8日開催の第46回臨時総会において議決された「定期借地権を結んで会館建設等費用に充てる件について」の取り消し及び薬剤師会の将来を見据えた新会館建設に係る最善策を検討することについて同意を求める。)
議案第 3 号	役員の選任について..... 45

報告第1号

平成27年度 会務及び事業報告（公衆衛生）

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

第1 一般会務関係

1. 会員数 総数 3,074人（3,110人） 平成27年10月末現在（ ） 内は前年度

正会員	A	1,550人（1,526）
正会員	B	1,349（1,374）
準会員	D	96（95）
賛助会員	A	31（64）
賛助会員	B	48（51）
前年度より		36人減

2. 各種会議開催状況

- (1) 第45回定時総会（27.6.14）
- (2) 第46回臨時総会（27.8.8）
- (3) 第47回臨時総会（28.3.27）
- (4) 会長・副会長会
- (5) 理事 会 7 回
- (6) 常務理事 会 14 回
- (7) 地域・戦域会長協議会 1 回
- (8) 監査 会 1 回
- (9) 委員会等  
ア 業務担当別理事会  
(27.6.15 27.6.18 27.9.3 28.1.18 28.1.27 28.2.2)
- イ 会員表彰選考委員会（27.5.8 27.9.8）
- ウ 会員委員会（28.3.18）
- エ 財務打合せ（27.6.11 27.7.7 27.11.12 28.2.8 28.2.29）

- オ 公益社団法人定款及び諸規程検討委員会（27.12.7 27.12.25 28.2.17）
- カ 諸規程に関する打合せ（28.1.14）
- キ 選挙管理委員会（27.12.14 28.3.1 28.3.16 28.3.27）
- ク 公認会計士・財務担当者打合せ（27.6.16）
- ケ 公認会計士会計処理確認指導（27.10.21・22）
- コ 財務相談（石橋公認会計士来会）（27.11.25）
- サ 石橋公認会計士との打合せ（27.12.10 28.3.2）
- シ 業務分担打合せ（27.9.18 27.10.30 27.11.10 27.11.17）
- ス 永井社会保険労務士との打ち合わせ会（28.2.25）

3. 公的機関への協力

- 広島県薬事審議会（委員 前田泰則 中川潤子）
- 広島県医療審議会（委員 松村智子）
- 広島県医薬品乱用対策推進本部（本部員 前田泰則 幹事 大塚幸三）
- 広島県医薬費適正化計画検討委員会（委員 豊見雅文）
- 中国地方社会保険医療協議会（委員 渡邊英晶）

平成27年度地域・戦域薬剤師会別会員数

区 分	正会員A	賛助会員	正会員B	準会員D	合 計
広島	408 (343)	18 (39)	445 (431)	36 (36)	905 (910)
安佐	155 (133)	5 (10)	173 (174)	9 (10)	342 (343)
安芸	81 (75)	2 (4)	94 (95)	15 (14)	192 (192)
広島佐伯	62 (63)	1 (2)	78 (69)	2 (2)	142 (134)
大竹	53 (53)	1 (2)	71 (71)	1 (1)	126 (126)
廿日市	56 (53)	1 (2)	42 (42)	8 (6)	107 (103)
東広島	86 (85)	1 (1)	77 (64)	2 (1)	166 (171)
呉	133 (135)	1 (1)	92 (91)	2 (3)	228 (230)
竹原	39 (40)	2 (2)	27 (29)	2 (4)	68 (73)
福山	53 (53)	1 (1)	55 (55)	3 (3)	112 (112)
三原	54 (56)	3 (3)	30 (27)	6 (6)	93 (92)
尾道	97 (98)	1 (1)	37 (39)	4 (2)	138 (139)
因島	20 (20)	1 (1)	20 (22)	2 (3)	40 (45)
三次	69 (67)	1 (2)	47 (47)	3 (4)	119 (120)
行 政	55 (55)	1 (1)	55 (55)	3 (3)	114 (113)
計	1,550 (1,526)	31 (64)	1,349 (1,374)	96 (95)	3,026 (3,059)

上段：平成27年度会員数  
下段：平成26年度会員数

- 広島県環境審議会（委員 中川潤子）
- 広島県地域保健対策協議会（理事 前田泰則 渡邊英晶）
- 広島県地域保健対策協議会医薬品の適正使用検討特別委員会  
（委員 木平 健治 大塚 幸三 豊見 敦）
- 広島県地域保健対策協議会医療・介護連携推進専門委員会（委員 有村 健二）
- 広島県医療安全推進協議会（委員 渡邊英晶）
- 広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会（委員 渡邊英晶）
- 健康ひろしま21推進協議会（委員 中川潤子）
- ひろしま食育・健康づくり実行委員会（委員 二川 勝）
- ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議（委員 井上映子）
- 広島県がん対策推進委員会（委員 大塚幸三 緩和ケア推進部委員 青野拓郎）
- 広島県合同輸血療法委員会（委員 木平健治）
- 広島県緩和ケア人材育成検討会（委員 青野拓郎）
- 広島県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会（臨時委員 渡邊英晶）
- 広島県エイズ対策推進会議（委員 村上信行 重森友幸）
- 広島県地域医療再生計画推進委員会（委員 前田泰則）
- （公財）広島県地域保健医療推進機構（評議員 前田泰則）
- （公財）広島県原爆障害対策協議会（評議員 前田泰則）
- 中国・四国厚生局保険指簿薬剤師

- （坂本 徹 今田孝昭 下田代幹太 宗 文彦 河田邦貴 石井淳規）
- 広島県地域包括ケア推進センター運営協議会（委員 前田泰則）
- ケアマネスター広島（岸川映子）
- 広島県緩和ケア支援センター地域在宅緩和ケア推進協議会（委員 青野拓郎）
- 新たな財政支援制度検討委員会（委員 前田泰則）
- 広島県地域包括ケア推進センター多職種連携推進ワーキングチーム（委員 有村健二）
- 難病患者の災害時支援マニュアル作成・検討を行う委員会（委員 村上信行）
- 在宅医療の人材（訪問看護師）確保のための推進事業検討委員会（委員 中川潤子）
- 災害時医薬品等供給マニュアル改正作業検討会（委員 村上信行）

4. 関係機関への協力

- 日本薬剤師会薬学教育委員会（委員 松村智子）
- 日本薬剤師会医薬分類対策委員会（副委員長 豊見 敦）
- 日本薬剤師会公衆衛生委員会（委員 野村祐仁）
- 日本薬剤師会災害対策委員会（委員 串田慎也）
- 日本薬剤師会病院診療所薬剤師部会（幹事 木平健治）
- 日本薬剤師会行政薬剤師部会（幹事 海島照美）
- 日本薬剤師会学校薬剤師部会（幹事 豊見雅文）
- 日本薬剤師会薬事運営委員会委員（委員 前田泰則）
- 社会保険診療報酬支払基金広島支部  
（審査委員 豊見雅文 青野拓郎 宮本一彦 調剤担当者代表幹事会参与 村上信行）
- 広島県国民健康保険診療報酬審査委員会（委員 木平健治 服部 聖）
- （一社）広島県介護支援専門員協会（理事 村上信行 監事 有村健二）
- （公財）日本学校保健会「学校における水泳プールの保健衛生管理」改訂委員会（委員 豊見雅文）
- 広島県学校保健会（副会長 永野孝夫）
- 核戦争防止国際医師会議（IPPNW）日本支部（JPPNW）  
（副支部長 前田泰則 理事 野村祐仁）

広島ブライマ・ケア研究会（世話人役員 木平健治 井上映子）  
日本薬学会中国四国支部（幹事 前田泰則）  
第32回広島県薬事衛生大会実行委員会（委員 大塚幸三 渡邊英晶 野村祐仁 中川潤子）  
（公財）友愛福祉財団（評議員 豊見雅文）  
第61回中国地区公衆衛生学会（評議員 前田泰則）  
第9回 I P P N W北アジア地域会議実行委員会（委員 前田泰則 野村祐仁）  
ひろしま健康づくり県民運動推進会議  
（一社）広島県介護支援専門員協会  
（公社）青少年育成広島県民会議  
（公社）広島交響楽協会  
広島県禁煙支援ネットワーク  
（公財）ひろしま国際センター  
広島県日中親善友好協会  
（公社）広島県防犯連合会  
（公社）日本臓器移植ネットワーク  
（公財）ひろしまドナーバンク  
（公社）広島東法人会  
広島市防火連絡協議会  
（社福）広島県社会福祉協議会  
（公財）ひろしま子ども夢財団  
（一社）広島県社会保険協会  
広島県毒物劇物安全協会  
全国公益法人協会  
建国記念の日奉祝委員会  
（一社）広島県シルバースervice振興会

5. 会員の表彰

厚生労働大臣表彰（薬事功労） 木平 健治（広島）  
文部科学大臣表彰 村上 信行（福山）  
日本薬剤師会有功賞 今中フジエ（広島） 小川 楓（東広島） 笹原 肇（広島）  
広島県知事表彰（薬事功労） 広畑美代子（尾道） 吉田 総（広島）  
広島県学校保健・学校安全表彰 小林 啓二（福山） 佐々木一仁（呉）  
広島県薬剤師会賞 渡邊 英晶（廿日市） 中野 真肇（広島） 貞永 昌夫（安佐）  
宮本 一彦（広島） 川野 雅代（呉）  
大岩 生子（安芸） 吉川 勇人（広島） 森本 繁治（安佐）  
中川 潤子（広島） 森川淳一郎（廿日市） 佐藤 充子（呉）  
奥本 啓（大竹） 小森 泰雄（福山） 横田いつ子（尾道）  
守下 裕美（呉） 松下悠紀子（広島） 厚井 一恵（安芸）  
田原 幸子（広島） 住田 淑子（安芸） 石本 和子（廿日市） 吉野 毅（三次）  
（敬称略）

6. 会員物故

（安 佐） 山本 康裕  
（東 広 島） 内 神 慶三  
（竹 原） 岡 本 街児  
（尾 道） 漆 原 美智子

7. 各種印刷出版物等

広島県薬剤師会誌（6回）  
広島県薬メールニュース（11件）  
Drug Information News  
2016年版管理記録簿  
お薬手帳  
薬物の乱用はダメ。ゼッタイ。（ラキスト・リーフレット）  
薬の基礎知識  
「調剤事故発生時の対応マニュアル」  
「調剤事故発生時の再確認」  
連絡先ステッカー  
薬剤師倫理規定  
「個人情報保護に関する基本方針」ポスター  
「安心して薬局サービスを受けていただくために（お知らせ）」ポスター  
「お薬のこと」・「お願い」ポスター  
お薬手帳啓発ポスター  
「薬の正しい使い方」リーフレット  
薬剤師名札  
薬との上手なつきあい方ー高齢者とくすりー



## 第2 事業関係（公衆衛生）

### 1 県民の福祉・医療・保健衛生向上のための活動

#### (1) 講座・研修会等の開催及び講師派遣等事業

##### ア 薬事衛生指導員制度事業

- ア 薬事衛生指導員 (113名) の派遣
- ｂ・平成27年度広島県薬剤師会薬事衛生指導員講習会及び広島県学校薬剤師研修会の開催  
(広島 28.1.23・102名 福山 28.1.24・83名)

##### イ 禁煙支援事業

- ア 禁煙支援事業
  - ａ・禁煙師禁煙支援マスターの認定 (15名)・アドバイザーの認定 (103名)
  - ｂ・平成27年度世界禁煙デー・禁煙週間への協力 (27.5.31～6.6)
  - ｃ・第13回広島県禁煙支援ネットワーク研修会への協力・参加 (27.10.17)
  - ｄ・禁煙師禁煙支援アドバイザー (103名) 及び広島県健康生活応援店 (178店) のWebサイトへの掲載
  - ｅ・毎月22日は「禁煙の日」。(スワンスワンデー) の周知活動
  - ｆ・禁煙推進委員会の開催 (28.2.23)
  - ｇ・禁煙師禁煙支援研修会の開催 (28.3.6)
- ウ アンチ・ドーピング活動
  - ａ・2015年度公認スポーツファーマーマシスト認定プログラムへの参加 (京都 27.11.28)
  - ｂ・平成27年度都道府県薬剤師会スポーツファーマーマシスト担当者合同研修会への出席  
(東京 27.12.4)

##### エ 薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業

- ア 平成27年度薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点事業打合せの開催  
(27.4.21 27.5.13 27.10.14)
- ｂ・平成27年度薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点事業に関する支部担当会議の開催  
(27.5.26 27.6.2 27.9.16 28.2.3)
- ｃ・平成27年度広島県在宅支援薬剤師専門研修会Ⅰの開催 (27.10.25 27.11.3)
- ｄ・地域会長および地域担当者協議会の開催 (27.12.1)

##### オ 在宅医療推進活動

- ア 不就業薬剤師就業支援事業実行委員会の開催 (27.4.20 27.7.10 27.12.17)
- ｂ・平成27年度新たな財政支援制度検討委員会への出席 (27.5.16 27.7.30 27.11.9)
- ｃ・医療・衛生材料供給体制検討委員会の開催 (27.12.16 28.1.20)
- ｄ・在宅医療推進委員会の開催 (27.6.10 27.7.16 27.8.20 27.10.15 28.1.21)
- ｅ・在宅支援薬剤師専門研修カリキュラム検討委員会の開催  
(27.6.24 27.6.30 27.8.27 27.12.8 28.1.22)
- ｆ・復職支援研修説明会の開催 (広島 27.4.4・参加者10名 福山 27.4.4・参加者5名)
- ｇ・復職支援研修会の開催 (広島 27.6.4・参加者16名 福山 27.6.4・参加者10名  
福山 27.7.14・参加者10名 広島 27.7.15・参加者15名 広島 27.9.1・参加者11名  
福山 27.9.1・参加者9名 広島 27.10.14・参加者14名 福山 27.10.14・参加者10名  
福山 27.11.17・参加者9名 広島 27.11.19・参加者11名 福山 28.1.14・参加者8名 広島 2  
8.1.14・参加者10名 福山 28.2.19・参加者4名 広島28.2.23・参加者6名 福山 28.3.18・参  
加者4名 広島 28.3.18・参加者5名)
- ｈ・在宅訪問薬局に関する相談窓口の設置検討委員会の開催 (27.12.11 28.1.29)
- ｉ・モバイルファーマシー (MP) 担当者への出席 (鹿児島 27.11.22)
- ｊ・地域医療総合確保事業打合せの開催 (27.11.24)

- ｋ・在宅支援薬剤師専門研修会Ⅱケアマネイスター事前打ち合わせ会の開催 (28.1.22)
- ｌ・平成27年度広島県在宅支援薬剤師専門研修会Ⅱの開催 (28.1.31 28.2.11)
- ｍ・在宅訪問薬局相談窓口設置に係るレタープレスファブリックアーツとの打合せの開催  
(28.2.9 28.3.10)
- ｎ・在宅支援窓口設置事業における資源マップ作製に伴う薬局データの入力 (28.3.23)
- ｏ・モバイルファーマシー、フィジカルアセスメントモデル、シリンジポンプ、褥瘡モデル、  
疑似体験等の整備

##### カ 「県民公開講座」の開催 (27.10.31・参加者52名)

##### キ プライマリ・ケアの推進

- ア プライマリ・ケアにおけるかかりつけ薬局の普及及び医療機関との連携・協力
- ｂ・広島プライマリ・ケア研究会への協力
- ｃ・広島プライマリ・ケア研究会世話人会への出席 (27.12.9)

##### ク 研修会への講師派遣

- ア 竹原薬剤師会第2回在宅薬剤師研修会への講師派遣 (27.10.16)
- ｂ・佐伯区介護支援専門員自主勉強会への講師派遣 (27.4.21)
- ｃ・難治性てんかん・心身障害を持つ子どもの保護者会への講師派遣 (27.7.4)

##### (2) 県民への薬と健康に関する啓発事業

##### ア 「薬と健康の週間」の企画・運営

- ア 「薬と健康の週間」の実施 (27.10.17～10.23)
- ｂ・薬と健康の週間ポスターの配付
- ｃ・くすりと健康相談窓口の開設 (27.5.21 安佐北区総合福祉センター)  
(27.5.30 さつき祭りイベント会場ポポロ)  
(27.6.7 安佐北区総合福祉センター)  
(27.6.28 東区総合福祉センター)  
(27.7.5 東区総合福祉センター)  
(27.9.17 安佐南区総合福祉センター)  
(27.9.27 東区総合福祉センター)  
(27.9.27 神辺文化センター)  
(27.10.4 広島市中区地域保健センター)  
(27.10.4 南区地域保健センター)  
(27.10.4 竹原市保健センター・ふくしの駅周辺)  
(27.10.12 安佐北区スポーツセンター)  
(27.10.17 二河公園多目的グラウンド・呉中央公園)  
(27.10.17・18 ローズアリーナ)  
(27.10.24 安佐南区民文化センター)  
(27.10.24・25 三原サンシープラザ)  
(27.10.25 サントピア大竹)  
(27.11.1 広島サンブラザ、近隣公園)  
(27.11.1 安佐南区民文化センター)  
(27.11.8 安芸区民文化センター)  
(27.11.8 東広島運動公園体育会(777<sup>h</sup>→))  
(27.11.8 佐伯区民文化センター及び五日市中央公園)  
(27.11.8 廿日市健康福祉センター)  
(27.11.8 尾道総合福祉センター)  
(27.11.8 三次市福祉保健センター)

- h (27.11.19 安佐北区総合福祉センター)
- i (27.11.29 ひまわりぶらざ・海田西小・海田西中周辺)
- d ・第32回広島県薬事衛生大会実行委員会への出席 (27.9.10)
- e ・第32回広島県薬事衛生大会への協力 (27.11.26)
- f ・平成27年度薬祖神大祭の開催 (27.11.26)
- g ・平成28年薬事関係者新年互社会の開催 (28.1.7)
- イ 「薬草に親しむ会」の企画・運営
- a ・薬草に親しむ会打合会の開催 (27.4.24 27.9.4)
- b ・薬草に親しむ会の現地下見・支所への挨拶 (27.6.30)
- c ・薬草に親しむ会の開催 (27.9.23 廿日市宮島町・参加者218名)
- ウ 薬物乱用防止活動
- a ・平成27年度広島県薬物乱用対策推進本部幹事会への出席 (27.6.16)
- b ・平成27年度広島県「ダマ。ゼッター。」普及運動への協力 (27.6.20～7.19)
- c ・平成27年度広島県薬物乱用対策推進本部会議への出席 (27.7.16)
- d ・広島県麻薬・覚せい剤乱用防止運動への協力 (27.10.1～11.30)
- e ・広島県ダマゼッター普及運動実行委員会への協力
- f ・麻薬、覚せい剤、向精神薬等薬物乱用防止活動の推進への協力
- g ・薬物乱用防止対策の推進
- h ・広島県薬物乱用防止指導員の推薦 (51名) (任期～29.7.31)
- i ・広島県薬物関連問題関係者ネットワーク (ひろしまDネット) への協力
- j ・第4回リカバリー・パレード「回復の祭典」inヒロシマへの協力 (27.9.27)
- k ・平成27年度地域依存症対策研修会事業薬物依存対策支援者スキルアップ研修への協力 (尾道 27.10.20 広島 27.11.17)
- 1 「薬物の乱用はダマ。ゼッター。」[S T O P危険ドラッグ]等の配付 (134件)
- m ・向精神薬の偽造処方箋の不正利用の周知徹底、発見への協力
- エ 広島県健康増進計画への協力
- a ・ひろしま食育・健康づくり実行委員会への協力
- b ・ひろしま食育・健康づくり実行委員会への出席 (27.6.26 28.3.24)
- c ・ひろしま食育・健康づくり実行委員会平成28年度事業検討ワーキング会議への出席 (28.1.12)
- d ・平成27年度ひろしま健康づくり県民運動推進会議への協力
- e ・平成27年度ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会への協力 (27.6.8 28.3.22)
- f ・ひろしま県お弁当3・3コンクールへの協力
- g ・オレンジリング週間への協力 (27.9.21～9/27)
- (3) その他事業
- ア 「がん検診サポーター薬剤師」事業
- a ・がん検診サポーター薬剤師養成委員会 (27.12.9)
- b ・広島県がん検診サポーター薬剤師養成研修会の開催 (福山 27.12.12・参加者24名 呉 27.12.19・参加者10名 広島 28.1.16・参加者56名 三次 28.3.26・参加者27名)
- c ・広島県がん検診サポーター薬剤師 (425名)
- d ・平成27年度「がん検診へ行こうよ」推進会議への出席 (27.4.16)
- e ・平成27年度がん征圧月間への協力 (27.9.1～9.30)
- f ・広島県がん対策推進委員会への出席 (27.12.25)
- g ・ピンクリボンキャンペーンin広島実行委員会への出席 (27.4.16 27.5.7 27.7.23 28.1.29 28.3.18)

- h ・ピンクリボンデカーブ (対D e N A戦) への参加・協力 (27.5.17)
- i ・ピンクリボングッズの販売協力 (27.11.15)
- j ・がん予防及び結核予防普及啓発事業への協力
- k ・第4回先端がん薬物療法研究会への協力 (28.1.11)
- イ 「広島県薬剤師会認定基準薬局制度」の推進
- a ・認定基準薬局制度運営協議会の開催 (27.7.30 27.11.27)
- b ・広島県薬剤師会認定「基準薬局」の推進
- 第1次認定 27.4.1 薬局(新規 1 更新 26)
- 第2次認定 27.8.1 薬局(新規 2 更新 36)
- 第3次認定 27.12.1 薬局(新規 2 更新 41)
- 27.12.31現在 認定基準薬局数 (415薬局)
- c ・薬局業務運営ガイドラインの周知徹底
- ウ 高度管理医療機器等の販売等に係る継続研修の開催 (27.11.29・参加者279名)
- a ・高度管理医療機器等の販売等に係る継続研修会の開催
- エ 情報提供活動
- a ・広報委員会 (27.4.21 27.5.12 27.6.19 27.7.8 27.8.21 27.9.11 27.10.21 27.11.10 27.12.16 28.1.12 28.2.19 28.3.15)
- b ・県薬ホームページ作成についての打合会 (27.7.21 27.8.28)
- c ・県薬ホームページのリニューアル (27.10.1～)
- d ・一般紙へ薬局業務・薬剤師職能PR広告掲載 (中国新聞 27.8.20 27.9.17 27.10.17 28.1.4 28.3.15)
- e ・県薬会誌の発行 (6回)
- f ・広島県薬メーニュースの配信 (11件)
- g ・2016年版管理記録簿・自己点検表の作製・配布
- h ・広島県薬局機能情報公開制度への対応
- i ・マスコット・キャラクター活用打合会 (27.7.3 28.2.16)
- j ・マスコット・キャラクター「ヤクザイクン」の商標登録
- k ・中国新聞取材 (27.5.18)
- l ・(一社)広島県シルバーサービス振興会機関紙への寄稿 (27.7.2)
- m ・協会けんぽ向井広島支部長との対談 (27.8.26)
- オ 「災害及び感染症対策」事業
- a ・災害時医薬品等供給マニュアル改正作業検討会打合せへの出席 (27.7.27)
- b ・災害時医薬品等供給マニュアル改正作業検討会への出席 (27.7.30 27.11.5 28.1.21)
- c ・防災シンポジウム・防災フェアへ災害に強い広島を目指してへの参加 (27.8.8)
- d ・災害対策委員会の開催 (27.11.10)
- e ・日本集団災害医学会・災害医療認定薬剤師災害事業研修会の受講 (鳥取 27.12.20)
- f ・災害事業研修 (日本集団災害医学会 認定PHLSプロバイダーコース) の受講 (岐阜 28.2.21)
- g ・広島県感染症・疾病管理センター研修会への協力
- カ 薬剤師無料職業紹介所事業
- a ・求人・求職情報システムの促進 (求人12件 薬学生求人0件 求職3件)
- キ 日本薬剤師会との連携・推進
- a ・日本薬剤師会第85回臨時総会への出席 (東京 27.6.27・28)
- b ・日本薬剤師会第86回臨時総会への出席 (東京 28.3.12・13)
- c ・日本薬剤師会代議員中国ブロック会議への出席 (山口 27.5.30・31 島根 28.2.13・14)
- d ・日本薬剤師会都道府県会長協議会

- (東京 27.5.13 東京 27.7.29 鹿児島 27.11.21 東京 28.1.13)
- e・日本薬剤師会医療事故調査制度における医療事故調査等支援団体の申出 (27.6.11)
- f・日本薬剤師会平成27年度一般用医薬品担当者全国会議への出席 (東京 27.9.10)
- g・日本薬剤師会平成27年度薬局実務実習担当者全国会議への出席 (東京 27.6.19)
- h・日本薬剤師会第48回学術大会 (鹿児島 27.11.22-23)
- i・平成27年度都府県薬剤師会スポーツフェーマシスト担当者合同研修会への出席 (東京 27.12.4)
- j・日本薬剤師会薬剤師の臨床判断と一般用医薬品適正使用研修会への出席 (東京 27.10.25)
- k・平成27年度敬老の日・老人週間 (27.9.15～21)
- l・平成27年度世界エイズデーへの協力 (27.12.1)
- m・日本薬剤師会中国ブロック会議への出席 (岡山 27.9.12)
- n・日本薬剤師会中国ブロック会議に関する全国会議への出席 (東京 27.10.16)
- o・「津波防災の日」への協力 (27.11.5)
- p・日本薬剤師会生涯学習担当者全国会議への出席 (28.2.11)
- q・日本薬剤師会学校薬剤師部会全国担当者会議への出席 (28.2.17)
- r・日本薬剤師会サポート薬局制度への協力
- s・日本薬剤師会賠償責任保険への加入促進
- t・日本薬剤師会個人情報漏洩保険への加入促進
- u・日本薬剤師会共済部への加入促進
- v・日本薬剤師会薬剤師年金制度への加入促進
- w・日本薬剤師国民年金基金への加入促進
- x・薬剤師ローン等の活用
- ク 国及び広島県との連携・推進
- a・中国地方社会保険医療協議会総会への出席 (27.4.7 27.12.11)
- b・中国地方社会保険医療協議会広島部会への出席 (27.4.24 27.5.26 27.6.25 27.7.28 27.8.26 27.9.29 27.10.29 27.11.26 27.12.24 28.1.26 28.2.25 28.3.29)
- c・広島県地域包括ケア推進センター運営協議会への出席 (27.5.11)
- d・ひろしまヘルスケア推進ネットワーク設立総会への出席 (27.5.11)
- e・第65回社会を明るくする運動広島県推進委員会への出席 (27.5.20 27.7.3)
- f・広島県「農業危害防止運動」への協力 (27.6.1～8.31)
- g・高齢者保健福祉・介護保険等市町担当課長会議への出席 (27.6.5)
- h・(公社)青少年育成広島県民会議通常総会への出席 (27.6.17)
- i・広島県環境審議会温泉部会への出席 (27.6.22 27.12.10)
- j・平成27年度広島県合同輸血療法委員会への出席 (27.6.27)
- k・平成27年度広島県合同輸血療法研修会への参加 (28.2.6)
- l・広島県地域包括ケア推進センター多職種連携推進ワーキングチーム会議への出席 (27.6.30 27.11.25 28.3.3)
- m・地域医療介護総合確保事業に係る連絡会議への出席 (27.7.8 27.8.5)
- n・平成27年度広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業にかかる報告会(研修会)への出席 (28.3.12)
- o・広島県地域保健対策協議会医療・介護連携推進専門委員会への出席 (28.3.31)
- p・北方領土返還要求運動広島県民会議総会への出席 (27.7.21)
- q・第32回北方領土返還要求広島県民大会への出席 (28.2.2)
- r・広島県医療審議会保健医療計画部会への出席 (27.7.9 27.10.16 27.12.4 28.1.13 28.3.18)

- s・広島県医療審議会への出席 (28.3.18)
- t・広島県地域リハビリテーション等専門職派遣及び研修に係る調整会議への出席 (27.7.22)
- u・広島県緩和ケア支援センター平成27年度地域在宅緩和ケア推進協議会への出席 (27.8.7 28.3.4)
- v・広島県緩和ケア支援センター平成27年度緩和ケア人材育成検討会への出席 (27.11.17)
- w・平成27年度中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会への出席 (27.8.21 28.1.22)
- x・広島県エイズ対策推進委員会への出席 (28.1.22)
- y・平成27年度地域づくりによる介護予防推進支援研修会への出席 (27.8.17 28.3.7)
- z・平成27年度広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練への参加・協力 (27.9.4)
- A・平成27年度自殺予防週間への協力 (27.9.10～9.16)
- B・広島県地域リハビリテーション等専門職研修会への協力 (広島 27.10.10 福山 27.11.14)
- C・広島県緩和ケア支援センター老人保健福祉月間フォーラム「住民と共に作る地域包括ケア」への協力 (27.10.30)
- D・平成27年度独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議への出席 (広島 27.11.6)
- E・結核予防技術者研修会への協力 (広島 27.11.26 尾道 27.12.4)
- F・新型インフルエンザ等対策訓練への参加 (27.11.27)
- G・広島県環境審議会総会への出席 (27.12.2)
- H・平成27年度広島県医療費適正化計画検討委員会への出席 (27.12.16 28.3.30)
- I・けんみん文化祭ひろしま'15への協力 (広島 27.12.23)
- J・「健康日本21」「健康ひろしま21」運動への協力
- K・健康ひろしま21推進協議会への出席 (28.2.18)
- L・医薬品等安全性情報報告制度への協力
- M・広島県立美術館団体割引会員への協力
- N・平成27年国勢調査への協力
- ケ 四府会との連携・推進
- a・I P P N W日本支部 (J P P N W) 理事会・総会、広島県支部総会への出席 (27.4.25)
- b・平成27年度「看護の日」広島県大会への出席 (27.5.9)
- c・21世紀、県民の健康とくらしを考える会役員会への出席 (27.6.3 27.10.8)
- d・21世紀、県民の健康とくらしを考える会県民フォーラムへの協力・出席 (28.1.16)
- e・第26回ジュノー記念祭への協力 (27.6.7)
- f・第9回I P P N W北アジア地域会議実行委員会への出席 (27.7.6)
- g・平成27年度広島県四府会役員連絡協議会への出席 (27.7.17)
- h・医療事故調査制度支援団体連絡協議会への出席 (27.8.12 27.8.24 27.11.11)
- i・平成27年度在宅医療の人材 (訪問看護師) 確保のための推進事業検討委員会への出席 (27.8.20 27.12.2 28.2.4)
- j・第68回広島医学会総会懇親会への出席 (27.11.8)
- k・広島県医師会平成27年度感染症講演会への出席 (広島 27.12.10)
- l・I P P N W日本支部への協力
- o・広島鉄道病院新病院開院記念式典への出席 (28.1.10)
- m・広島県産科医師会館新築工事地鎮祭への出席 (28.1.21)
- n・広島県医師会食物アレルギー研修会への協力 (28.2.25 28.3.17)
- o・第9回核戦争防止国際医師会議 (I P P N W) 北アジア地域会議H I C A R E被爆70年事業国際シンポジウムへの出席 (28.2.27・28)

p ・ 県民が安心して暮らせる地域社会の構築に向けた四師会連絡協議会（仮称）準備会への出席  
（28. 3. 7）

コ その他関係団体との連携・推進

- a ・ 広島県病院薬剤師会の事業への協力
- b ・ 広島県女性薬剤師会の事業への協力
- c ・ 広島県学校薬剤師会の事業への協力
- d ・ 広島県青年薬剤師会の事業への協力
- e ・ 広島県行政薬剤師会の事業への協力
- f ・ 広島県毒物劇物安全協会平成27年度総会並びに研修会（27. 5. 20）
- g ・ 子育て応援団すこやか2015打合会の開催（27. 5. 7）
- h ・ 子育て応援団すこやか2015への参加（広島 27. 5. 23・24）
- i ・ 子育て応援団すこやか2016第1回サポーターズミーティング開催（28. 2. 12）
- j ・ テレビCMの打合せ（子育て応援団すこやか事業）の開催（28. 2. 25）
- k ・ （公財）広島県地域保健医療推進機構評議員会への出席（27. 6. 9）
- l ・ 第20回日本緩和医療学会学術大会への協力（横浜 27. 6. 18～6. 20）
- m ・ 一般社団法人広島県介護支援専門員協会設立披露会・定期総会への出席（27. 6. 27）
- n ・ 第15回ケアマネジメント広島大会への参加（28. 3. 20）
- o ・ 平成27年度病院診療所薬剤師研修会への協力（広島会場 27. 7. 11・12）
- p ・ ヒロシマ薬剤師研修会への協力（27. 7. 26）
- q ・ 広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式への出席（27. 8. 6）
- r ・ 日本医療安全調査機構医療事故調査制度説明会への出席（岡山 27. 8. 30）
- s ・ 第54回広島県身体障害者福祉大会への協力（27. 9. 4）
- t ・ 日本赤十字社中国四国ブロック血液センター見学会（27. 10. 1）
- u ・ 広島キッズシティ2015出店者説明会への出席（27. 7. 25）
- v ・ 広島キッズシティ2015打合会の開催（27. 9. 29）
- w ・ 広島キッズシティ2015への参加（27. 10. 10・11・参加者322名）
- x ・ 平成27年広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会への出席（27. 11. 24 28. 1. 15）
- y ・ 第1回中国地区介護老人保健施設大会in広島への出席（27. 11. 27）
- z ・ 平成27年度広島県保険者協議会への出席（28. 3. 25）
- A ・ 「医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構」拠出金の徴収等への協力  
サ 本会の後援・共催・賛同した事業
  - a ・ わんぱく大作戦（27. 4. 1～）
  - b ・ 広島大学霞室内管弦楽団 2015 Spring Concert（27. 4. 26）
  - c ・ 平成27年度「看護の日」広島県大会（27. 5. 9）
  - d ・ 子育て応援団すこやか2015（27. 5. 23・24）
  - e ・ 平成27年度広島県農業危害防止運動（27. 6. 1～8. 31）
  - f ・ 第26回ジュノー記念祭（27. 6. 7）
  - g ・ 平成27年度広島県「ダム。ゼッター。」普及運動（27. 6. 20～7. 19）
  - B ・ 明日の動脈硬化予防を考えるシンポジウム（27. 6. 25）
  - h ・ 第1回日本医薬品安全性学会学術大会（27. 7. 4・5）
  - i ・ 日本福祉用具供給協会中国支部広島県ブロック福祉用具展示会&セミナーin広島2015  
（27. 7. 17・18）
  - j ・ 2015年度広島国際大学健康フェア（27. 7. 25・26）
  - k ・ 第38回日本産婦人科医学会指導セミナー全国大会（27. 7. 26）
  - l ・ 第3回Neurosurgery Update in Hiroshima（27. 8. 9）

- C ・ 日本肥満学会第13回肥満症サマースペシャリティセミナー（27. 8. 23）
- m ・ 平成27年度がん征圧月間（27. 9. 1～9. 30）
- n ・ 平成27年度老人保健福祉月間（27. 9. 1～9. 30）
- o ・ 平成27年度広島県認知症疾患医療センター合同研修会（27. 9. 4）
- p ・ リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015in広島（広島）（27. 9. 5・6）
- q ・ 広島県禁煙支援ネットワーク 今、求められる事業所における喫煙対策セミナー（27. 9. 10）
- r ・ オレンジリング・イベント 世界アルツハイマーデー記念講演会in三次（27. 9. 13）
- s ・ 広島県緩和ケア支援センター平成27年度広島県緩和ケア推進事業在宅緩和ケア講演会  
（27. 9. 26）

t ・ 第4回リカバリー・パレード「回復の祭典」inヒロシマ（27. 9. 27）

u ・ 福山大学薬学部卒後教育研修会（27. 10. 10）

v ・ 平成27年度広島県治験コーディネーター（CRC）研修会（27. 11. 14）

w ・ 平成27年アルコール関連問題啓発フォーラム（27. 11. 14）

x ・ 第48回日本漢方交流会全国学術総会広島大会（27. 11. 22・23）

y ・ 第1回中国地区介護老人保健施設大会in広島（27. 11. 27・28）

z ・ 消防団を中核とした地域防災力充実強化大会in広島2015（27. 11. 30）

A ・ 安田女子大学薬学部卒後教育研修会（27. 12. 5）

B ・ 日本臨床腫瘍学会「スタートアップセミナー2015」（27. 12. 6）

C ・ 第56回広島県公衆衛生大会（27. 12. 10）

D ・ 第20回広島県理学療法士学会（27. 12. 13）

E ・ 第4回先端がん薬物療法研究会（28. 1. 11）

F ・ 平成27年度広島県合同輸血療法研修会（28. 2. 6）

G ・ 広島国際大学薬学部卒後教育研修会（28. 2. 20）

H ・ 第9回核戦争防止国際医師会議（IPPNW）北アジア地域会議HICARE被爆70年事業国際シンポジウム（28. 2. 27・28）

I ・ 第11回広島胃腸と経腸栄養療法研究会（28. 3. 5）

J ・ 医療関連感染症セミナー2016in中国（28. 3. 5）

K ・ 広島県国民健康保険団体連合会平成27年度健康づくりポスター募集

シ 薬剤師会館移転の検討及び対応

a ・ 定期借地借家権に係る研修会の開催（27. 5. 11）

b ・ 会館建設特別委員会の開催（27. 5. 18 27. 7. 11）

c ・ 会館建設打合せの開催（27. 5. 19 27. 6. 13 27. 7. 14 27. 8. 24（2回） 27. 9. 14 27. 9. 19  
27. 9. 29 27. 10. 7 27. 10. 8）

d ・ 広島県薬剤師会館設計・監理業務に係る指名型プロポーザル第1次審査打合せの開催

e ・ 広島県薬剤師会館設計・監理業務に係る指名型プロポーザル第1次審査の開催（27. 6. 14）

f ・ 広島市都市整備局都市機能調整部訪問（27. 7. 2 27. 7. 27）

g ・ 二葉の里地区エリアマネジメント組織準備会への出席（27. 7. 10）

h ・ 薬剤師会館設計・監理業務に係るプロポーザル事前審査会の開催（27. 7. 15）

i ・ E C I 方式による会館建設について国土交通省中国地方整備局宮膳部整備課への訪問

j ・ 広島県薬剤師会館設計・監理業務に係る指名型プロポーザル第2次審査（ヒアリング）の開催（27. 7. 18）

k ・ 構あい設計との打合せの開催（27. 7. 22）

l ・ 広島県薬剤師会館施工技術提案方式（準E C I 方式）による「設計技術支援者選定に係る指



名型プロポーザル（仮称）」の開催（27.7.22）

- m・広島市都市整備局都市機能調整部訪問後の今後の予定等打合せの開催（27.7.27）
- n・薬剤師会館整備方針に係る検討会の開催（27.8.4 27.8.11 27.8.21 27.8.26 27.9.8）
- o・施工技術提案方式（準ECI方式）による設計技術支援者選定に係る勉強会の開催（27.8.11）
- p・施工技術提案方式（準ECI方式）による設計技術支援者選定に係る指名型プロポーザル直前審査委員会打合せの開催（27.8.18）
- q・施工技術提案方式（準ECI方式）による設計技術支援者選定に係る指名型プロポーザル審査委員会の開催（27.8.19）
- r・会館建設等の打合せ及び整備方針に係る検討会の開催（27.8.31）
- s・会館北側敷地の利活用事業に係る事業者ヒアリング下打合せの開催（27.9.7）
- t・会館北側敷地の利活用事業に係る事業者適格性審査検討会の開催（27.9.7）
- u・エリアマネジメント調整会議への対策についての開催（27.9.28 27.10.1）
- v・薬剤師会館建設に係る検討会の開催（27.10.14 27.10.22 27.10.29 27.11.5 27.11.12 27.11.18 27.12.21 28.2.1 28.3.11 28.3.15）
- w・中国四国厚生局指導監査課（保険薬局指定）への訪問（27.11.4）
- x・広島市都市整備局への訪問（エリアマネジメント調整会議対応）（27.11.18）
- y・広島駅新幹線口エリアマネジメント推進調整会議への出席（28.3.16）

## 2 医薬分業の推進及び社会保険制度への対応状況報告

### (1) 保険薬局部会事業

- ア a・日本薬剤師会地域医療・地域保健担当者全国会議への出席（28.2.18）
- b・日本薬剤師会医薬分業指導者協議会への出席（28.2.26）
- c・日本薬剤師会平成28年度調剤報酬改定等説明会への出席（28.3.5）
- d・「ひろしま医療情報ネットワーク」（HMネット）打合会の開催（27.5.26 27.6.8 27.7.10 27.9.17）
- e・「ひろしま医療情報ネットワーク」（HMネット）についての研修会の開催（27.11.1）
- f・「ひろしま医療情報ネットワーク」運営WGへの出席（28.1.28）
- g・平成27年度第2回年金委員・健康保険委員研修会への協力（三次 28.2.9 広島 28.2.12 広島 28.2.16 呉 28.2.17 三次 28.2.18 東広島 27.2.22 福山 28.2.23 福山 28.2.24 尾道 28.2.26）
- h・保険薬局ニュース（会誌各号）と保険薬局ニュース速報の発行（FAX10回）
- i・調剤報酬に関する質疑、応答
- j・平成27年度社会保険医療担当者（薬局）指導打合会の開催（中国四国厚生局・広島県・本会 27.4.8）
- k・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導に立会（27.6～27.12 49件）
- 1・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導に立会（27.6～27.12 55件）
- m・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の集团的個別指導に立会（27.10 98件）
- n・中国四国厚生局と広島県による監査に立会（27.4.27 1件、27.7.27 1件、27.10.19・20 1件 28.1.18・19 1件）

- o・中国四国厚生局による集団指導（改定時）への協力（28.3.20・21）
- p・平成28年度調剤報酬改定等説明会の開催（広島 28.3.20 福山 28.3.21）
- q・「保険薬局業務指針」等関係書籍の整備、校閲
- イ a・平成27年度緩和ケア薬剤師研修への協力（広島 27.10.18 広島 27.10.25）
- ウ a・平成27年度抗H1V薬服薬指導研修会の開催（27.9.13・参加者48名）
- (2) その他の事業
- ア a・医療保険委員会（保険薬局部会）担当者会議の開催（27.12.10 28.1.29）
- b・広域病院の院外処方せんに関する協議と資料の提供
- c・医薬品の適正使用の推進
- d・応需薬局地図の作成
- e・医薬分業支援組織整備
- f・備蓄検索システムの整備
- g・県民へのわかりつけ薬局理解のための広報
- h・県民への医薬分業啓蒙
- i・「くすり与健康相談窓口」等に於いての医薬分業PR支援
- イ a・休日・夜間診療、小児救急等に係る助成
- b・基幹薬局の設置に係る助成
- ウ a・社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会への出席（27.4.10 27.5.15 27.6.12 27.7.10 27.8.7 27.9.11 27.10.16 27.11.13 27.12.11 28.1.8 28.2.12 28.3.11）
- b・調剤報酬審査支払機関への対応
- c・保険指導薬剤師への対応
- d・広島県社会保険診療報酬請求審査委員会学術講演会への出席（27.8.26）
- エ a・医薬品安全性情報収集活動に協力
- b・Drug Information Newsの配布
- オ a・在宅介護相談事業の支援
- b・在宅医療への参画推進
- c・広島県緩和ケア支援センターへの協力
- d・第4回先端的がん薬物療法研究会への協力
- e・業務課との共同事業・在宅医療普及啓発用チラシ作成への協力
- f・広島県、全国健康保険協会広島支部のお薬手帳啓発チラシ作成への協力
- カ a・平成27年度広島県四師会社会保険担当理事連絡協議会（27.7.17）
- キ a・薬剤服用歴の未記載に関する講習会への協力（福山 27.10.10）
- ク a・重複頻回受診保健指導事業におけるプラウニング配付への協力

### (3) 各種印刷出版物等

- ア 薬の基礎知識
- イ 薬との上手なつきあい方―高齢者とくすり―
- ウ 薬の正しい使い方
- エ 調剤事故発生時の対応マニュアル
- オ 調剤事故発生時の再確認
- カ お薬手帳及びお薬手帳啓蒙（注意事項）シールの作製
- キ 「お薬手帳をお持ちください」ポスター
- ク 保険薬局 ジェネリック医薬品調剤対応看板

ケ 保険薬局 ジェネリック医薬品調剤対応シール

コ 訪問薬剤指導業務PRリーフレット

サ 「特とう！お薬手帳」PRチラシ

シ 「薬と健康の週間」における全国統一事業に係るポスター・チラシ

ス 選んでください！あなたのかかりつけ薬局ポスター・チラシ

3 薬剤師の生涯教育及び養成計画

(1) 薬学教育機関等との関係強化

ア 中国・四国地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関事務局の受け入れ

イ 薬学生実務実習受け入れ実行委員会の開催 (27.4.10)

ウ 6年制薬局実務実習受け入れ説明会の開催 (呉 7.4.15 広島 27.4.23 福山 27.4.28)

エ 病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議への出席  
(岡山 27.5.18 岡山 27.7.14 岡山 27.10.23 岡山 28.2.16)

オ 中国・四国地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関評議員会及び運営委員会合同会議への出席  
(岡山 28.3.19)

カ 平成27年度認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催  
(広島 27.5.31・講座アオ46名 イウ50名 福山 27.6.7・講座アオ29名 イウ28名)

キ 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ (薬学教育者ワークショップ) 中国・四国への参加 (福山 27.7.19・20 岡山 27.10.11・12)

ク 「改訂モデル・コアカリキュラム・薬学実務実習ガイドライン」講演会の開催 (27.7.29)

ケ 平成27年度認定実務実習指導薬剤師養成更新講習会の開催  
(広島 27.9.27・182名 福山 27.10.4・95名 広島 28.1.27・?名)

コ 薬局実務実習受入に関する中国・四国地区ブロック会議への出席 (高知 27.10.31)

サ 広島大学薬学部実務実習事前学習への講師派遣 (27.11.5 27.11.19)

シ 福山大学OSCEへの協力 (福山 27.11.29)

ス 安田女子大学OSCEへの協力 (広島 27.11.29)

セ 広島大学OSCEへの協力 (広島 27.12.6)

ソ 広島国際大学OSCEへの協力 (呉 27.12.13)

タ 薬局実習の受け入れ (広島大学、福山大学、広島国際大学、安田女子大学)

チ 早期体験学習への協力 (広島大学、福山大学、広島国際大学、安田女子大学)

ツ 県外薬学部学生実務研修への協力

テ 薬局が実習を行っている旨等を示すポスター・薬学生実務実習受入施設証の配布  
(27.5・170件)

ト 薬局実務実習への協力 (検査センター・薬事情報センター施設見学)

ナ 広島国際大学入学宣誓への出席 (27.4.3)

ニ 薬学教育評価機構第8回評価者研修会への出席 (28.1.9・10)

ヌ 広島国際大学学位記・修了証書授与式への出席 (28.3.10)

ネ 広島大学薬学部薬学科、広島大学大学院医歯薬保健学研究所、広島大学大学院医学総合研究科 卒業・修了記念パーティーへの出席 (28.3.12)

(2) 第35回広島県薬剤師会学術大会の開催 (広島 27.11.15・参加者170名)

○ 口頭発表 11題

○ 特別講演 1題

ア 広島県薬剤師会学術大会実行委員会の開催 (27.6.17 27.10.8)

イ 広島県薬剤師会学術大会出展打ち合わせの開催 (27.10.1)

(3) 広島県薬剤師研修協議会への協力

ア 広島県薬剤師研修協議会への協力 (27.6.15)

イ (公財)日本薬剤師研修センターの運営への協力

ウ 「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度」への協力 (1,160名)

エ 日本薬剤師会生涯学習支援システム (J P A L S) への推進・協力

オ 新薬剤師研修会の開催 (27.6.28・参加者36名)

カ 研修カレンダーの運営

(4) その他事業

ア 日本薬剤師会学術大会への参加

ア ・日本薬剤師会第48回学術大会への参加 (鹿児島 27.11.22・23・参加者68名)

ブ ・日本薬剤師会第48回学術大会の発表者支援 (鹿児島 27.11.22・23・3名)

イ 広島県地域保健対策協議会への参画

ア ・広島県地域保健対策協議会への協力

ブ ・地対協打ち合わせの開催 (27.4.27)

シ ・地対協WGの開催 (27.6.25 27.8.31 28.2.5)

ド ・広島県地域保健対策協議会医薬品の適正使用検討特別委員会への出席  
(27.7.13 27.10.21 28.3.23)

エ ・広島県地域保健対策協議会定例理事会への出席 (27.8.10 28.3.25)

フ ・健康食品の利用に関するアンケート調査への協力

グ ・医薬品の適正使用検討特別委員会 (平成26年度) 医薬品の適正使用検討特別委員会報告書の配布

ヒ ・平成27年度広島県圏域保健対策協議会研修会への出席 (福山 28.2.7)

イ ・健康づくり支援に関する講習会へ健康食品に関する正しい知識の普及を目指してへの出席  
(28.2.25・参加者108名)

ウ 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会への参加

ア ・日本薬学会中国四国支部・日本薬剤師会中国四国ブロック・日本病院薬剤師会中国四国ブロック合同会議 (高知 27.10.31)

ブ ・第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会への協力・参加  
(高知 27.10.31・11.1・参加者6名)

#### 4 薬事情報センターの事業

(1) 薬事情報センター定例研修会等

ア 薬事情報センター定例研修会の開催 12回 (965名)

(2) 薬局実務実習への協力

ア 施設見学の受け入れ  
(27.5.20・22、27.5.27、27.9.17・18、27.9.24・25、28.1.19・20 学生91名、指導薬剤師6名)

(3) 講演活動及び広島県薬剤師会会員の講演活動支援

ア 薬の適正使用、ドーピング等に関する研修会における講演活動

ア ・三原薬剤師会薬局実務実習生への講義に講師派遣 (三原 27.6.17、27.10.14)

ブ ・安佐薬剤師会薬局実務実習生への講義に講師派遣 (広島 27.7.9、27.11.5)

イ 会員の各種研修会における講演活動のための資料収集・資料作成

ア ・資料収集 17件

ブ ・資料作成 8件

(4) 相談・助言に係わる事業

ア 質疑応答業務

ア a ・ 電話等による情報提供

509件

イ b ・ FAX送信

4, 911件

イ お薬相談電話

ア a ・ 情報提供件数

1, 209件

ウ b ・ 電話受付件数

779件

ウ a ・ 電話による情報提供

110件

エ b ・ 留守番電話

16件

エ ドーピングホットライン

75件

ア a ・ 情報提供件数

(5) その他事業

ア 薬事関連情報の収集、ウェブサイトによる情報提供

イ 広島県薬剤師会備蓄検索システムにおける医薬品情報メンテナンス

ウ 情報誌の発行・寄稿

ア a ・ D. I. News (ヒロシマ) 発刊

4回 (vol. 43 No. 2-4 vol. 44 No. 1)

エ 関係団体への協力

ア a ・ 日本薬剤師会

Bunsaku文献データベースの作成、モバイル (動く) DI室事業、都道府県薬剤師会薬事情報センターとの連携、他

イ b ・ 広島県病院薬剤師会

医薬品情報委員会への委員派遣

4回

イ c ・ (公財) 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA)

広島県におけるドーピングホットラインの設置

イ d ・ ASTCアジアトライトライアスロン選手権事務局 (廿日市教育委員会事務局内)

ASTCアジアトライトライアスロン選手権2016/廿日市 (28. 4. 29～5. 1) におけるアンチ・ドーピング活動の準備

イ ASTCアジアトライトライアスロン選手権事務局訪問 (廿日市 28. 1. 6)

イ b ・ ドーピング防止推進委員会開催 (28. 1. 19、2. 16、3. 18)

イ 広島県トライトライアスロン協会副会長 川堀耕史先生訪問 (川堀病院 28. 1. 20)

オ 研修

イ a ・ 平成27年度公認スポーツファーマシスト認定プログラム基礎講習会への出席 (京都 27. 7. 12)

イ b ・ 平成27年度感染症・疾病管理センター研修会 (感染症研修コース) への出席 (広島 27. 7. 14、27. 8. 28、27. 9. 30)

イ c ・ 平成27年度医療安全研修会への出席 (広島 27. 9. 10)

イ d ・ 平成27年度ドーピング防止ホットライン担当者研修会への出席 (東京 27. 12. 4)

イ e ・ 平成27年度薬剤師会薬事情報センター実務担当者等研修会への出席 (東京 28. 2. 5)

イ f ・ 日本中毒情報センター中毒110番研修 (大阪 28. 2. 23 28. 2. 29)

イ g ・ 薬剤師認知症対応力向上研修伝達講習会への出席 (東京 28. 2. 27)

イ h ・ 広島大学病院薬剤師見学 (広島 28. 3. 24)

カ 広報活動 (相談窓口のご案内)

イ a ・ 薬事情報センター

イ b ・ 福山市：ウェブサイト「ふくやま子育て@-支援情報」

イ b ・ 広島中毒119番

イ b ・ 広島県：「農薬危害防止講習会テキスト」「広島県ウェブサイト (相談窓口)」

「広島県民手帳資料編 (広島県統計協会)」

・ 広島市：「母子健康手帳」「すくすく」「のびのび」「わくわく」

「4ヶ月児健康診査事業配布冊子」「わくわく子育てペピーダイヤル」

「あんしん子育てサポートブック」

・ (公財) ひろしま子ども夢財団：

「イクちゃん子育てガイド2015年度版」

「ウェブサイトを 広島県の子育てポータル イクちゃんネット」

・ 東広島市：「母子健康手帳別冊受診券セット」「子育てパンフレットすくすく」

・ 福山市：「あんしん子育て応援ガイド2015」

・ 府中市：「母子健康手帳別冊」

・ 府中町：「母子健康手帳別冊」

・ リビングひろしま：「もしもダイヤル」 (27. 12. 12)

・ お薬相談電話

・ 広島県：「広島県ウェブサイトを (相談窓口)」

「広島県民手帳資料編 (広島県統計協会)」

・ 広島市：「広島市ウェブサイト (よくあるQ&A)」

「特定健康診査PRチラシ」

・ (公財) ひろしま子ども夢財団：「イクちゃん子育てガイド2015年度版」

・ 福山市：「あんしん子育て応援ガイド2015」

・ 広島県後期高齢者医療広域連合：ジェネリック医薬品お願いカード

・ 広島県国民健康保険団体連合会：ジェネリック医薬品お願いカード

・ 中国新聞：広告掲載 (27. 8. 20 27. 9. 17 27. 10. 17 28. 1. 4)

・ 薬事情報センター機能強化等のための検討会 (27. 9. 25 27. 12. 1)

・ 「モバイルDI室/症例・DI検討会」事業説明会 (28. 2. 15)

## 5 その他事業

(1) 自動体外式除細動器 (AED) の設置 (広島県薬剤師会館 1階)

(2) 夏季の省エネ給水対策の実施 (27. 5. 1～10. 31)

(3) 福利厚生事業の推進

(4) 越智光夫先生広島大学学長就任記念祝賀会への出席 (27. 4. 18)

(5) 齊藤馨先生の旭日双光章受章を祝う会への出席 (28. 2. 21)

(6) エネコム広島ビル新築工事式への出席 (27. 4. 21)

(7) 広島大学医学部創立70周年・広島大学医学部創設60周年記念講演会・祝賀会への出席 (27. 6. 13)

(8) 福山大学開学40周年記念式典・記念講演・能楽講演への出席 (27. 6. 27)

(9) 中国労災病院60周年記念式典・祝賀会への出席 (27. 7. 24)

(10) 広島赤十字・原爆病院竣工式並びに祝賀会への出席 (27. 10. 4)

(11) 広島大学歯学部創立50周年記念祝賀会への出席 (27. 10. 24)

(12) 第48回日本漢方交流会全国学術総会広島大会懇親会への出席 (27. 11. 22)

(13) 日本薬局協会の中国合同大会夕食懇談会への出席 (27. 11. 28)

(14) 岐阜県大学実践社会薬学研究室「在宅医療において薬局が対応可能な業務の把握状況の調査」アンケートへの協力 (27. 6. 15)

(15) ひろしま子ども夢財団設立20周年記念子育て応援わいわいフェスタへの協力 (28. 2. 28)

(16) 広島県訪問看護ステーション協議会多職種連携研修会への協力 (28. 3. 8 28. 3. 16)

(17) 配布したもの

ア 後期高齢者医療制度「被保険者証」更新のお知らせポスターの配付  
イ がん検診啓発ポスター・チラシの配付  
ウ セルフメディケーションハンズブック2015小冊子の配付  
エ 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会チラシの配付  
オ 「広島県不妊検査費助成事業」及び妊活応援フォーラム「夫婦で考える不妊治療」周知用リーフレットの配付  
カ NPO法人「医療教育研究所」eラーニングチラシの配付  
キ 平成27年度「薬と健康の週間」ポスターの配付  
ク 平成27年度「薬と健康の週間」リーフレットの配付  
ケ 独立行政法人医薬品医療機器総合機構ポスターの配付  
コ 地域の薬剤師にご相談くださいチラシの配付  
サ 要指導医薬品・第1類医薬品をお買い求めの皆様へ大切なお知らせです。チラシの配付  
シ 平成27年度内閣府「自殺予防週間」ポスターの配布  
ス 選んでくださいあいあいなのかかりつけ薬局に。ポスター・チラシの配付  
セ 減らそう犯罪運動事業（広島県警察）への協力  
ソ 平成27年度内閣府「自殺対策強化月間」ポスターの配布

報告第2号

平成27年度 事業報告（検査）  
（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

1	水質検査	( ) 内は前年度
	(1) 飲料水検査	
ア	一般家庭、飲食店等の水質検査	1,044件(1,176件)
イ	学校水飲み場等における水質検査	449件(436件)
ウ	建築物における衛生的環境の確保に関する法律（ビル管理法）に係る水質検査	53件(49件)
	(2) プール水質検査	
ア	学校プールの水質検査	737件(734件)
イ	遊泳用プールの水質検査	5件(10件)
	(3) その他	
ア	排水の水質検査	100件(153件)
イ	浴槽水の水質検査	22件(23件)
ウ	毒物及び劇物に係る水質検査	1件(1件)
2	衛生検査	
	(1) 腸内細菌検査	
ア	赤痢菌・サルモネラ菌	1,414件(1,462件)
イ	腸管出血性大腸菌O-157	902件(869件)
ウ	寄生虫卵検査	5,496件(5,510件)
	(2) 尿検査	
ア	幼稚園、小学校、中学校等の児童生徒及び教職員の尿検査	17,544件(17,420件)
3	医薬品検査	
	(1) 広島県健康福祉局薬務課及び自治体からの委託検査	
ア	医薬品（後発医薬品を含む）の検査	
a	・成分定量試験	58件(57件)
b	・崩壊試験	38件(38件)
イ	無承認無許可医薬品等の検査	
a	・成分定性試験	17件(17件)
	(2) 薬局及び民間業者からの依頼検査	
ア	医薬品原料及び資材の検査	
a	・日本薬局方による試験	6件(6件)
b	・薬局方外医薬品規格による試験	3件(4件)
c	・医薬品添加物規格による試験	4件(4件)
d	・社内規格試験	9件(6件)
e	・化粧品品の純度試験	1件(0件)



4 家庭用品検査

(1) 衣類等

- ア 「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に該当する品目を対象としたホルムアルデヒド及び有機水銀の検査
- |            |           |
|------------|-----------|
| a・ホルムアルデヒド | 57件( 52件) |
| b・有機水銀     | 5件( 3件)   |

5 化学物質空気検査

(1) 学校教室等

- ア 幼稚園、小学校、中学校等における、空気中のホルムアルデヒド及びトルエンの検査
- |  |           |
|--|-----------|
|  | 25件( 33件) |
|--|-----------|

報告 第 3 号

平成27年度 事業報告 (会館)  
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

広島県薬剤師会会館及び関連施設の運営管理

会館使用件数 (他団体) 173件

報告 第 4 号

平成27年度 事業報告 (共益)  
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

図書、印刷物等の総販売

議案第1号

平成27年度決算の承認について

公益社団法人広島県薬剤師会定款第15条第5項の規定により、貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認を求める。

- 資料1 平成27年度貸借対照表
- 資料2 平成27年度貸借対照表内訳表
- 資料3 平成27年度正味財産増減計算書
- 資料4 平成27年度正味財産増減計算書内訳表
- 資料5 財務諸表に対する注記
- 資料6 附属明細書
- 資料7 財産目録
- 資料8 監査報告書

資料1

貸借対照表

平成28年3月31日 現在

		(単位：円)		
科 目	当 年 度	前 年 度	増	減
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	57,484,682	70,521,669	△ 13,036,987	
未収金	32,173,788	10,838,430	21,335,358	
流動資産合計	89,658,470	81,360,099	8,298,371	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
土地	464,117,903	464,117,903	0	
基本金積立資産	1,521,403	1,521,403	0	
基本財産合計	465,639,306	465,639,306	0	
(2) 特定資産				
退職給与積立預金	35,517,707	32,017,707	3,500,000	
財政調整積立預金	26,500,000	26,500,000	0	
会館施設設備整備積立預金	12,528,535	12,528,535	0	
医薬分業施設設備整備積立預金	25,421,894	25,421,894	0	
財政準備積立預金	33,000,000	33,000,000	0	
特定資産合計	132,968,136	129,468,136	3,500,000	
(3) その他固定資産				
建物	47,909,123	50,357,349	△ 2,448,226	
建物付属設備	158,694	0	158,694	
構築物	369,943	418,001	△ 48,058	
車両運搬具	13,566,014	1	13,566,013	
什器備品	10,934,508	4,855,153	6,079,355	
建設仮勘定	6,469,200	0	6,469,200	
リース資産	2,232,360	0	2,232,360	
その他の固定資産合計	81,639,842	55,630,504	26,009,338	
固定資産合計	680,247,284	650,737,946	29,509,338	
資産合計	769,905,754	732,098,045	37,807,709	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	11,970,757	6,407,011	5,563,746	
前受金	432,000	434,000	△ 2,000	
預り金	738,513	701,270	37,243	

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅰ 資産の部	現金預金	42,451,371	2,047,705	40,403,666
	未収金	31,417,400	618,714	30,798,686
	検査会計	5,056,401	0	5,056,401
Ⅱ 流動資産	共益会計	1,309,160	0	1,309,160
	法人会計	7,115,562	0	7,115,562
	流動資産合計	87,349,894	2,666,419	84,683,475
Ⅲ 固定資産	土地	390,213,379	22,661,799	367,551,580
	基本金積立資産	856,549	203,868	652,681
	基本財産合計	391,069,928	22,865,667	368,204,261
Ⅳ その他の固定資産	退職給与積立預金	20,848,895	11,472,219	9,376,676
	会館施設整備積立預金	14,919,500	3,551,000	11,368,500
	医業分業施設整備積立預金	7,053,564	1,678,824	5,374,740
Ⅴ 特定資産	財政準備積立預金	25,421,894	0	25,421,894
	特定資産合計	101,243,853	16,702,043	84,541,810
Ⅵ 建設仮勘定	建物	26,972,837	6,419,823	20,553,014
	建物付属設備	89,345	21,265	68,080
	構築物	208,278	49,572	158,706
Ⅶ 什器備品	車輦運搬具	13,566,013	1	13,566,014
	什器備品	8,160,765	2,543,154	5,617,611
	建設仮勘定	5,841,942	192,340	5,649,602

資料 2

貸借対照表内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業会計					収益事業等会計				
		公衆衛生	検査	小計	会館	共益	小計	法人会計	内部取引消去	合計	
Ⅰ 資産の部	現金預金	42,451,371	2,047,705	44,499,076	4,656,696	8,328,910	12,985,606	0	0	57,484,682	57,484,682
	未収金	31,417,400	618,714	32,036,114	3,780	133,894	137,674	0	0	32,173,788	32,173,788
	検査会計	5,056,401	0	5,056,401	0	0	0	△ 5,056,401	0	0	0
Ⅱ 流動資産	共益会計	1,309,160	0	1,309,160	2,949,985	0	2,949,985	0	△ 4,259,145	0	0
	法人会計	7,115,562	0	7,115,562	8,462,804	0	16,073,265	0	△ 16,431,108	89,658,470	89,658,470
	流動資産合計	87,349,894	2,666,419	90,016,313	7,610,461	0	16,073,265	0	△ 16,431,108	89,658,470	89,658,470
Ⅲ 固定資産	土地	390,213,379	22,661,799	412,875,178	3,044,122	33,471	6,764,716	44,478,009	0	464,117,903	464,117,903
	基本金積立資産	856,549	203,868	1,060,417	27,386	33,471	60,857	400,129	0	1,521,403	1,521,403
	基本財産合計	391,069,928	22,865,667	413,935,595	3,071,508	3,754,065	6,825,573	44,878,138	0	465,639,306	465,639,306
(2) 特定資産	退職給与積立預金	20,848,895	11,472,219	32,321,114	1,420,708	710,354	2,131,062	1,065,531	0	35,517,707	35,517,707
	会館施設整備積立預金	14,919,500	3,551,000	18,470,500	477,000	583,000	1,060,000	6,969,500	0	26,500,000	26,500,000
	医業分業施設整備積立預金	7,053,564	1,678,824	8,732,388	225,514	275,628	501,142	3,295,005	0	12,528,535	12,528,535
Ⅳ 特定資産	財政準備積立預金	25,421,894	0	25,421,894	0	0	0	0	0	25,421,894	25,421,894
	特定資産合計	101,243,853	16,702,043	117,945,896	2,123,222	1,568,982	3,692,204	11,330,036	0	132,968,136	132,968,136
(3) その他の固定資産	建物	26,972,837	6,419,823	33,392,660	862,364	1,054,000	1,916,364	12,600,099	0	47,909,123	47,909,123
	建物付属設備	89,345	21,265	110,610	2,856	3,491	6,347	41,737	0	158,694	158,694
	構築物	208,278	49,572	257,850	6,659	8,139	14,798	97,295	0	369,943	369,943
Ⅴ 什器備品	車輦運搬具	13,566,013	1	13,566,014	0	0	0	0	0	13,566,014	13,566,014
	什器備品	8,160,765	2,543,154	10,703,919	13,698	16,743	30,441	200,148	0	10,994,508	10,994,508
	建設仮勘定	5,841,942	192,340	6,034,282	25,837	31,578	57,415	377,503	0	6,469,200	6,469,200





科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			0
事業費	208,104,319	199,818,181	8,286,138
役員報酬	0	0	0
給料手当	64,843,080	63,146,757	1,696,323
賞与引当金繰入額	3,165,400	0	3,165,400
臨時雇賃金	4,342,628	2,692,911	1,649,717
退職給付費用	3,395,000	3,395,000	0
福利厚生費	10,254,656	9,924,225	330,431
会議費	1,437,155	1,218,185	218,970
旅費交通費	16,021,977	14,436,164	1,585,813
通信運搬費	6,624,560	6,217,572	406,988
減価償却費	5,424,951	4,052,214	1,372,737
消耗品費	6,595,528	5,706,549	888,979
広報費	4,567,770	5,497,355	△ 929,585
会館管理費	2,869,628	2,825,933	43,695
修繕費	949,367	1,514,737	△ 565,370
印刷製本費	13,172,716	13,135,614	37,102
書籍等乾旋品代	8,458,288	13,348,921	△ 4,890,633
図書新聞費	1,675,950	1,952,524	△ 276,574
光熱水料費	3,106,533	3,288,837	△ 182,304
賃借料	2,835,253	3,792,870	△ 957,617
交際費	0	0	0
保険料	188,990	165,198	23,792
諸謝金	8,038,999	3,410,276	4,628,723
租税公課	6,569,232	7,136,520	△ 567,288
支払負担金	4,958,214	8,734,589	△ 3,776,375
支払助成金	24,177,964	23,271,132	906,832
支払手数料	3,975,011	95,337	3,879,674
事務処理費	455,469	858,761	△ 403,292
管理費	61,535,611	59,972,138	1,563,473
役員報酬	0	0	0
給料手当	5,208,889	5,097,252	111,637
賞与引当金繰入額	64,600	0	64,600
退職給付費用	105,000	105,000	0
福利厚生費	884,479	850,427	34,052
会議費	121,809	665,521	△ 543,712
表彰・慶弔費	241,025	255,529	△ 14,504
旅費交通費	5,002,741	3,214,322	1,788,419
通信運搬費	628,705	341,469	287,236

科 目	当年度	前年度	増 減
減価償却費	484,972	493,782	△ 8,810
消耗品費	397,424	330,386	67,038
会館管理費	629,918	620,327	9,591
修繕費	71,358	137,277	△ 65,919
印刷製本費	396,296	625,600	△ 229,304
図書新聞費	21,924	33,058	△ 11,134
光熱水料費	664,716	690,594	△ 25,878
賃借料	208,166	299,329	△ 91,163
交際費	2,339,918	1,113,254	1,226,664
保険料	78,560	78,052	508
諸謝金	383,742	129,600	254,142
租税公課	4,274,008	4,694,380	△ 420,372
支払負担金	39,008,520	40,103,472	△ 1,094,952
支払手数料	300,144	76,158	223,986
雑費	18,697	17,349	1,348
経常費用計	269,639,930	259,790,319	9,849,611
評価損益等調整前当期経常増減額	23,246,368	18,460,466	4,785,902
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	23,246,368	18,460,466	4,785,902
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 8	0	△ 8
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	23,246,360	18,460,466	4,785,894
一般正味財産期首残高	692,538,057	674,077,591	18,460,466
一般正味財産期末残高	715,784,417	692,538,057	23,246,360
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	715,784,417	692,538,057	23,246,360

資料 4

正味財産増減計算書内附表  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公衆衛生	検査	小計	会館	共益	小計	
1 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用収益	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	775,000	0	775,000	0	0	775,000	1,550,000
受取会費	45,564,750	8,437,750	54,002,500	0	0	54,002,500	104,629,000
正会員受取会費	42,188,750	8,437,750	50,626,500	0	0	50,626,500	101,253,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	3,653,646	24,999,493	28,653,139	9,113,117	9,589,731	18,702,848	47,355,987
研修会収益	2,235,196	0	2,235,196	0	0	0	2,235,196
基幹事業用認定料収益	250,000	0	250,000	0	0	0	250,000
手数料収益	265,960	0	265,960	24,257	108,486	132,743	398,703
広告料収益	902,490	0	902,490	0	0	0	902,490
書籍等特設品代収益	0	0	0	0	7,900,964	7,900,964	7,900,964
その他事業収益	0	24,999,493	24,999,493	9,088,860	1,580,281	10,669,141	35,668,634
受取補助金等	39,268,500	0	39,268,500	0	0	0	39,268,500
受取地方公共団体補助金	31,417,400	0	31,417,400	0	0	0	31,417,400
受取補助金振替額	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	7,851,100	0	7,851,100	0	0	0	7,851,100
受取地方公共団体受託金	0	0	0	0	0	0	0
受取民間受託金	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	88,450,338	0	88,450,338	0	0	0	98,264,820
受取負担金	88,450,338	0	88,450,338	0	0	0	98,264,820
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	1,561,594	51,076	1,612,670	63,352	141,969	205,321	1,817,991
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	15,210	416	15,626	812	0	812	16,438

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公衆衛生	検査	小計	会館	共益	小計	
雑収益	1,546,384	50,660	1,597,044	62,540	141,969	204,509	1,801,553
経常収益計	179,273,828	33,488,319	212,762,147	9,176,469	9,731,700	18,908,169	292,886,298
事業費	161,331,107	31,897,683	193,228,790	3,899,883	10,975,646	14,875,529	208,104,319
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	44,088,975	17,939,915	62,028,890	1,876,127	938,063	2,814,190	64,843,980
賞与引当金繰入額	1,938,000	1,162,800	3,100,800	0	64,600	64,600	3,165,400
臨時雇賃金	2,371,893	1,970,735	4,342,628	0	0	0	4,342,628
退職給付費用	2,054,500	1,130,500	3,185,000	140,000	70,000	210,000	3,395,000
福利厚生費	7,515,707	2,259,223	9,774,930	319,818	159,908	479,726	10,254,656
会議費	1,433,027	4,128	1,437,155	0	0	0	1,437,155
旅費交通費	15,419,126	602,851	16,021,977	0	0	0	16,021,977
通信運搬費	6,001,635	444,374	6,446,009	0	178,551	178,551	6,624,560
減価償却費	3,725,560	1,445,440	5,171,000	253,951	0	253,951	5,424,951
消耗品費	2,982,287	3,306,523	6,288,810	254,878	51,840	306,718	6,595,528
広報費	4,567,770	0	4,567,770	0	0	0	4,567,770
会館管理費	2,519,673	0	2,519,673	349,955	0	349,955	2,869,628
修繕費	555,219	388,800	944,019	5,348	0	5,348	949,367
印刷製本費	12,070,816	57,240	12,128,056	0	1,044,660	1,044,660	13,172,716
書籍等特設品代	0	0	0	0	8,458,288	8,458,288	8,458,288
図書新聞費	1,664,330	11,620	1,675,950	0	0	0	1,675,950
光熱水料費	2,665,882	71,365	2,737,247	369,286	0	369,286	3,106,533
賃借料	1,958,630	546,103	2,504,733	330,520	0	330,520	2,835,253
交際費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	188,990	0	188,990	0	0	0	188,990
諸謝金	7,738,999	300,000	8,038,999	0	0	0	8,038,999
租税公課	6,566,512	2,720	6,569,232	0	0	0	6,569,232
支払負担金	4,881,674	76,540	4,958,214	0	0	0	4,958,214
支払助成金	24,177,964	0	24,177,964	0	0	0	24,177,964
支払手数料	3,975,011	0	3,975,011	0	0	0	3,975,011
事務処理費	268,927	176,806	445,733	9,736	9,736	9,736	455,469
管理費	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	5,208,889	0	5,208,889	0	0	0	5,208,889

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公衆衛生	検査	小計	余額	共益	小計					
当期経常外増減額	0	△ 8	△ 8	0	0	0	0	0	0	△ 8	
他会計振替額	2,061,703	0	2,061,703	△ 2,061,703	0	△ 2,061,703	0	△ 2,061,703	0	0	
当期一般正味財産増減額	20,004,424	1,590,628	21,595,052	3,214,883	△ 1,243,946	1,970,937	20,160,356	61,435,078	0	23,246,360	
一般正味財産期首残高	579,373,655	31,568,968	610,942,623	9,060,809	11,099,547	20,160,356	61,435,078	692,538,057	0	692,538,057	
一般正味財産期末残高	599,378,079	33,159,596	632,537,675	12,275,692	9,855,601	22,131,293	61,115,449	715,784,417	0	715,784,417	
II 指定正味財産増減の部											
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	599,378,079	33,159,596	632,537,675	12,275,692	9,855,601	22,131,293	61,115,449	715,784,417	0	715,784,417	

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	検査	小計	余額	共益	小計						
賞与引当金繰入額	公衆衛生								64,600		64,600
退職給付費用									105,000		105,000
福利厚生費									884,479		884,479
会議費									121,809		121,809
表彰・慶弔費									241,025		241,025
旅費交通費									5,002,741		5,002,741
通信運搬費									628,705		628,705
減価償却費									484,972		484,972
消耗品費									397,424		397,424
金庫管理費									629,918		629,918
修繕費									71,358		71,358
印刷製本費									396,296		396,296
図書新聞費									21,924		21,924
光熱水料費									664,716		664,716
賃借料									208,166		208,166
交際費									2,339,918		2,339,918
保険料									78,560		78,560
謝礼金									383,742		383,742
租税公課									4,274,008		4,274,008
支払負担金									39,008,520		39,008,520
支払手数料									300,144		300,144
雑費									18,697		18,697
経常費用計	161,331,107	31,897,683	193,228,790	3,899,883	10,975,646	14,875,529	61,555,611		269,639,930	0	269,639,930
評価損益等調整前当期経常増減額	17,942,721	1,590,636	19,533,357	5,276,586	△ 1,243,946	4,032,640	△ 319,629		23,246,368	0	23,246,368
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
当期経常増減額	17,942,721	1,590,636	19,533,357	5,276,586	△ 1,243,946	4,032,640	△ 319,629		23,246,368	0	23,246,368
2 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0

資料 5

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 建物、建物付属設備、構築物、車両運搬具、什器備品  
…定率法によっております。

② リース資産

…貸借方式により、会計処理をしております。  
新規取得した所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産については、リース期間を耐用年数として、残存価値をゼロとする定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金  
…職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額の概ね8割程度に相当する金額を計上しております。

賞与引当金

…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科 目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	土地	464,117,903	0	0	464,117,903
	基本金積立資産	1,521,403	0	0	1,521,403
	小 計	465,639,306	0	0	465,639,306
特定資産	退職給与積立預金	32,017,707	3,500,000	0	35,517,707
	財政調整積立預金	26,500,000	0	0	26,500,000
	会館施設設備整備積立預金	12,528,535	0	0	12,528,535
	医薬分業施設設備整備積立預金	25,421,894	0	0	25,421,894
	財政準備積立預金	33,000,000	0	0	33,000,000
	小 計	129,468,136	3,500,000	0	132,968,136
	合 計	595,107,442	3,500,000	0	598,607,442

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に对应する額)
基本財産				
土地	464,117,903	(0)	(464,117,903)	(0)
基本金積立資産	1,521,403	(0)	(1,521,403)	(0)
小 計	465,639,306	(0)	(465,639,306)	(0)
特定資産				
退職給与積立預金	35,517,707	(0)	(0)	(35,517,707)
財政調整積立預金	26,500,000	(0)	(26,500,000)	(0)
会館施設設備整備積立預金	12,528,535	(0)	(12,528,535)	(0)
医薬分業施設設備整備積立預金	25,421,894	(0)	(25,421,894)	(0)
財政準備積立預金	33,000,000	(0)	(33,000,000)	(0)
小 計	132,968,136	(0)	(97,450,429)	(35,517,707)
合 計	598,607,442	(0)	(563,089,735)	(35,517,707)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	147,415,076	99,505,953	47,909,123
建物付属設備	121,227,400	121,068,706	158,694
構築物	4,785,538	4,415,595	369,943
車両運搬	15,103,014	1,537,000	13,566,014
什器備品 (公衆衛生)	45,184,583	36,691,252	8,493,331
什器備品 (検査)	65,451,414	63,010,237	2,441,177
什器備品小計	110,635,997	99,701,489	10,934,508
建設仮勘定	6,469,200	0	6,469,200
リース資産 (有形)	2,371,680	139,320	2,232,360
合 計	408,007,905	326,368,063	81,639,842

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
薬事衛生指導員育成事業運営費補助金	広島県	0	121,000	0	121,000	一般正味財産
くすりと健康相談窓口事業運営費補助金	広島県	0	107,000	0	107,000	〃



資料 6

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に掲載しております。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	32,017,707	3,500,000			35,517,707
賞与引当金	0	3,230,000			3,230,000

(単位：円)

がん検診サポート薬剤師 事業委託料	広島県	0	1,293,400	0	1,293,400	〃
薬局・薬剤師を活用した 健康情報拠点推進事業委 託料	広島県	0	4,501,000	0	4,501,000	〃
広島県地域医療介護総合 確保事業補助金	広島県	0	25,395,000	0	25,395,000	〃
合 計		0	31,417,400	0	31,417,400	

6. その他

・リース取引関係

リース内容は、コンピュータ、複合機等です。

リース内容	リース総額	当期支払額	支払累計額	リース未払残額
リース内容	リース総額	当期支払額	支払累計額	リース未払残額
リソグラフ印刷機 リース代	5,770,800	1,154,160	4,135,740	1,635,060
電話機リース代	2,557,811	369,804	2,557,811	0
コピー・ファックス 機リース代	1,152,900	230,580	922,320	230,580
パソコンリース代	1,656,900	220,920	1,656,900	0
シュレッダー再リー ス		8,812		
サーバー再リース代		36,417		
ファクシミリ再リー ス代		6,804		
パソコン再リース代		16,200		
コピー機再リース代		31,233		
パソコンリース代	1,205,280	100,440	100,440	1,104,840
サーバーリース代	1,166,400	38,880	38,880	1,127,520
小型便潜血分析装置 リース代	841,020	168,204	658,799	182,221
サーバーリース代	422,100	84,420	316,575	105,525
分光光度計リース代	1,372,140	274,428	891,891	480,249
プリンター再リース 代		19,051		
合 計	16,145,351	2,760,353	11,279,356	4,865,995

資料 7

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	現金	50,000
流動資産合計	手元保管	運転資金として	3,853,505
	普通預金	運転資金として	1,733,986
	普通預金	運転資金として	12,846
	普通預金	運転資金として	146,550
	普通預金	運転資金として	71,986
	普通預金	運転資金として	36,580,375
	普通預金	運転資金として	2,123
	普通預金	運転資金として	2,047,705
	普通預金	運転資金として	4,656,696
	普通預金	運転資金として	6,363,827
	普通預金	運転資金として	1,965,083
	未収金	受取地方公共団体補助金(薬事衛生指導員育成事業・薬・在宅医療を推進するための薬局の体制整備と薬剤師の資質向上事業)未納分他	32,173,788
基本財産	土地	公益目的保有財産である。共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	85,000,000
	基本金積立資産	定期預金　もみじ銀行昭和町支店 普通預金　広島銀行三川町支店	846,762
(固定資産)	基本財産	公益目的保有財産である。共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	379,117,903
流動資産合計			89,658,470

(田：田寅)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等		金額
特定資産	職員退職手当積立金	普通預金	もみじ銀行昭和町支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として積立している。	35,517,707	
財政調整積立金	財政調整積立金	定期預金	三菱東京UFJ銀行広島中央支店	公益目的保有財産であり、財政調整のための積立資金であり、共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	10,000,000	
財政調整積立金	財政調整積立金	定期預金	広島銀行三川町支店	公益目的保有財産であり、財政調整のための積立資金であり、共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	16,500,000	
会館施設設備整備積立預金	会館施設設備整備積立預金	定期預金	中国銀行広島支店	公益目的保有財産であり、会館施設設備整備のための積立資金である。共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	12,528,535	
医業分業施設設備整備積立預金	医業分業施設設備整備積立預金	普通預金	広島銀行三川町支店	公益目的保有財産であり、医業分業施設設備のための積立資金である。	261,554	
医業分業施設設備整備積立預金	医業分業施設設備整備積立預金	定期預金	広島銀行三川町支店	公益目的保有財産であり、医業分業施設設備のための積立資金である。	10,000,000	
医業分業施設設備整備積立預金	医業分業施設設備整備積立預金	普通預金	広島信用金庫本店	公益目的保有財産であり、医業分業施設設備のための積立資金である。	5,091,452	
医業分業施設設備整備積立預金	医業分業施設設備整備積立預金	普通預金	三井住友信託銀行広島中央支店	公益目的保有財産であり、医業分業施設設備のための積立資金である。	68,888	
医業分業施設設備整備積立預金	医業分業施設設備整備積立預金	定期預金	三井住友信託銀行広島中央支店	公益目的保有財産であり、医業分業施設設備のための積立資金である。	10,000,000	
財政準備積立預金	財政準備積立預金	普通預金	もみじ銀行昭和町支店	公益目的保有財産であり、財政準備のための積立資金である。	33,000,000	
その他固定資産	建物	広島市中区宮上員町1番8 陸奥橋5階建 1,566.12㎡	鉄筋コンクリート造	公益目的保有財産であり、共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	47,909,123	
建物付属設備	建物付属工事他	トノリ改修工事他		公益目的保有財産であり、共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	158,694	
構築物	構築物	外溝工事他		公益目的保有財産であり、共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、うち4%は収益事業、26.3%は管理運営の用に供している。	369,943	
車輛運搬具	モバイロップローダー他			公益目的保有財産である。	13,566,014	

監 査 報 告 書

公益社団法人広島県薬剤師会  
会 長 前 田 泰 則 様

平成28年5月14日

公益社団法人広島県薬剤師会  
監 事 水戸基彦  
公益社団法人広島県薬剤師会  
監 事 菊一 博子

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき次のとおり報告いたします。

- 1 監査の方法及びその内容
- 各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。
- 以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書について検討いたしました。
- 2 監査の結果
- (1) 事業報告等の監査結果
- ア 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果
- 計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 3 追加情報
- 該当はありません。

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	資産合計		負債合計		正味財産	
			固定資産合計	流動負債合計	(固定負債)	退職給付引当金	固定負債合計	正味財産
什器備品	とんね、空調機設備電気工事他	公益目的保有財産であり、共用財産であり、うち69.7%は公益目的財産であり、共用財産であり、うち26.3%は管理運営の用に供している。	7,732,313	11,970,757	432,000	738,513	3,230,000	2,232,360
什器備品	クリーンベンチ、アイソカルアセシメントモジュール、HbA1c測定器、フルフローショナル型シリシフボソフ他	公益目的保有財産である。	2,441,177	432,000	738,513	3,230,000	2,232,360	2,232,360
建設仮勘定	シフト・臭素酸分析システム他 設計・監理業務 建築設計業務一式、会館敷地	公益目的保有財産である。共用財産であり、うち93.3%は公益目的財産であり、うち5.8%は管理運営の用に供している。	6,469,200	432,000	738,513	3,230,000	2,232,360	2,232,360
リース資産	デスクトップパソコン、サーバー	公益目的保有財産であり、うち90.0%は公益目的財産であり、10.0%は管理運営の用に供している。	2,232,360	432,000	738,513	3,230,000	2,232,360	2,232,360
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(流動負債)		事業費支払助成金(薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業・在宅訪問薬局相談窓口の設置事業)未払い分他 その他事業収益(検査センター利用契約金)前受け分 事業費福利厚生費支出(社会保険料本人負担)預かり分 職員10名に対する賞与の支払いに備えたもの 公益目的保有債務であり、うち90.0%は公益目的債務であり、10.0%は管理運営の用に供している。	11,970,757	432,000	738,513	3,230,000	2,232,360	2,232,360
前受金			432,000	738,513	3,230,000	2,232,360	2,232,360	2,232,360
預り金			738,513	3,230,000	2,232,360	2,232,360	2,232,360	2,232,360
買与引当金			3,230,000	2,232,360	2,232,360	2,232,360	2,232,360	2,232,360
リース債務			2,232,360	2,232,360	2,232,360	2,232,360	2,232,360	2,232,360
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	715,784,417
退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの				35,517,707	35,517,707	
(固定負債)						35,517,707	35,517,707	
流動負債合計			680,247,284	769,905,754		35,517,707	35,517,707	54,121,337
固定負債合計						35,517,707	35,517,707	

議案第2号

新会館建設計画の見直しについて

平成27年8月8日開催の第46回臨時総会において議決された「定期借地権を結んで会館建設等費用に充てる件について」の取り消し及び薬剤師会の将来を見据えた新会館建設に係る最善策を検討することについて同意を求める。

議案第3号

役員の選任について

公益社団法人広島県薬剤師会定款第15条第2項の規定に基づき、新たな役員の選任について別紙候補の選任を求める。



## 理事候補者名簿

【50音順】

県業理事	No.	氏名	ふりがな	所屬	性別
現職	1	青野 拓郎	あおの たくろう	安佐	男
新	2	秋本 伸	あきもと しん	広島県青年薬剤師会	男
新	3	安保 圭介	あぼ けいすけ	尾道	男
現職	4	新井 茂昭	あらい しげあき	大学(安田女子大学)	男
現職	5	有村 健二	ありむら けんじ	東広島	男
新	6	有村 典謙	ありむら のりよし	東広島	男
現職	7	井上 映子	いのうえ えいこ	呉	女
元	8	小澤 孝一郎	おざわ こういちろう	大学(広島大学)	男
現職	9	小林 啓二	こばやし けいじ	福山	男
現職	10	佐藤 英治	さとう えいじ	大学(福山大学)	男
現職	11	竹本 貴明	たけもと たかあき	広島	男
現職	12	谷川 正之	たにかわ まさゆき	広島	男
現職	13	豊見 敦	とよみ あつし	広島佐伯	男
現職	14	豊見 雅文	とよみ まさふみ	広島佐伯	男
現職	15	中川 潤子	なかがわ じゅんこ	広島	女
現職	16	野村 祐仁	のむら ゆうじ	広島	男
新	17	平本 敦大	ひらもと のぶひろ	呉	男
元	18	藤山 りさ	ふじやま りさ	廿日市	女
現職	19	二川 勝	ふたかわ まさる	安芸	男
新	20	松尾 裕彰	まつお ひろあき	広島県病院薬剤師会	男
現職	21	松村 智子	まつむら さとこ	広島県女性薬剤師会	女
現職	22	三宅 勝志	みやけ かつし	大学(広島国際大学)	男
新	23	宮地 理	みやち おさむ	因島	男
新	24	宮本 一彦	みやもと かずひこ	広島	男
現職	25	村上 信行	むらかみ のぶゆき	福山	男
新	26	森広 亜紀	もりひろ あき	三原	女
元	27	吉田 亜賀子	よしだ あかね	広島	女

# 第49回日本薬剤師会学術大会

The 49th JPA Congress of Pharmacy & Pharmaceutical Science in Aichi



会期：2016年10月9日(日)・10日(月・祝)

会場：名古屋国際会議場

名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学舎

主催：公益社団法人 日本薬剤師会  
一般社団法人 愛知県薬剤師会



プロフェッションを追求する  
～Best and beyond～

<http://convention.jtbcom.co.jp/49jpa/>

【事務局】 一般社団法人 愛知県薬剤師会 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-3-1

【運営事務局】 株式会社JTB中部 GLOBAL MICE事業部  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19キリックス丸の内ビル7階  
TEL：052-211-6733(コンベンションデスク) FAX：052-231-1322

株式会社JTBコミュニケーションデザイン コンベンション2局  
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング13階  
TEL：03-5657-0610 FAX：050-3730-3977(グリーンFAX)  
e-mail：49jpa@jtbcom.co.jp



広島県薬剤師会誌 No.264 2016 Vol.41 No.4 (平成28年7月1日発行)

定価300円

発行：〒730-8601 広島市中区富士見町11番42号  
電話(082) 246-4317(代) FAX(082) 249-4589  
ホームページ <http://www.hiroyaku.or.jp>

印刷：レタープレス株式会社

●本誌に対するご意見・ご感想はyakujimu@hiroyaku.or.jp宛にお送りください。E-mail QR



この印刷物は、環境に配慮した  
植物油インクを使用しています。